市原交流施設建設工事図

区分	図番号	図面名称
A-36 一般図	1	特記仕様書（１）
	2	特記仕様書（２）
	3	特記仕様書（３）
	4	特記仕様書（４）
	5	仕　上　表
	6	付近見取図
	7	敷地求積図、配置図
	8	平　面　図
	9	平面詳細図
	１０	屋 根 伏 図
	１１	立　面　図
	１２	外部仕上立面図
	１３	断面図（１）
	１４	断面図（２）
	１５	詳細図（１）
	１６	詳細図（２）
	１７	詳細図（３）
	１８	展　開　図（１）
	１９	展　開　図（２）
	２０	建具リスト図
	２１	建具図（１）金属建具
	２２	建具図（２）木製建具
	２３	建具図（３）木製建具
	２４	基礎配筋図
	２５	基礎伏図
	２６	床伏図
	２７	柱、壁伏図
	２８	小屋伏図（１）
	２９	小屋伏図（２）
	３０	天井伏図
	３１	木構造仕様図（１）
	３２	木構造仕様図（２）
	３３	軸組図（１）
	３４	軸組図（２）
	３５	軸組図（３）
	３６	軸組図（４）

区分	図番号	図面名称
B-6 屋外付帯工事	1	屋外付帯工事（１）　配置図
	2	屋外付帯工事（２）　スロープ、足洗場
	3	屋外付帯工事（３）　擁壁、鍬止め、水路、会所
	4	敷地整備平面
	5	敷地横断面図
	6	敷地縦断面図

区分	図番号	図面名称
E-8 電気設備	1	電気設備特記仕様書
	2	屋外電気設備図
	3	分電盤結線図
	4	屋外電気設備図
	5	照明器具姿図
	6	電灯設備平面図
	7	弱電設備図
	8	自動火災報知設備図、非常灯、誘導灯設備図
M-6 機械設備	1	機械設備特記仕様書
	2	機械設備配置図
	3	給排水衛生設備　平面図
	4	冷暖房機器　換気設備　機器表
	5	冷暖房換気設備　平面図
	6	厨房機器具　平面図

TITLE　市原交流施設建設工事計画図	NAME　目録	SCALE
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-００

００　特記仕様書の取扱いについて

項目及び特記事項は、○印のついたものを本工事に適用する。

０１　一般共通事項

○適用範囲
本特記仕様書は、各共通仕様書及び補足事項に記載なき事項を特記するものであり、各工事において、他の工事との関連ある事項は、各々該当の記載事項を参照する。
本工事は下記番号に○印を付けた共通仕様書を使用する。
○１．社団法人　公共建築協会　公共建築工事共通仕様書
２．社団法人　日本建築家協会　建築工事共通仕様書
３．事連協編集　公共住宅建設工事共通仕様書
４．住宅金融公庫　木造住宅工事共通仕様書(木工事のみ)

○優先順位
○本工事の優先順位は、下記による。
１．現場説明事項（質疑応答書を含む）
２．特記仕様書
３．各設計図
４．共通仕様書
５．公共規格及びこれに準ずる規格

○監督員
○監督員とは「工事請負契約約款」にある監督職員をいい、請負者に通知された総括監督員、主任監督員、監督員を総称していう。

○建築材料等
○本工事に使用する材料、機器具等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。但し、同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。

○疑義
○本工事の設計図書に関する疑義は、工事契約前に、質疑応答書をもって確かめておくものとする。
○設計図書に記載なくとも、外観上、構造上、設備上当然必要と認められるものは、監督員の指示に従い、請負金額の範囲内において、施工するものとする。

○材料試験及び工事検査
○本工事に使用する材料のうち、監督員により指示のあるものに関してはその成績表を提出し、又は監督員の認める試験所で試験を行い確認を受けなければならない。尚試験に関する諸費は、全て請負者の負担とする。
○次の各項の作業については事前に日時を決定し監督員の立ち会いを求め検査終了後、次の工程に進むこと
○縄張り○ＧＬ設定　杭打設時○敷栗石及び敷砂利○配筋○型枠
○コンクリート打設時○同供試体採取時　同破壊検査　鉄骨原寸検査
同溶接及びボルト締め○木材材料検査及び含水検査○建方
内装検査○竣工検査○その他各工程毎

○提出図書
○本工事の施工に伴う、提出図書は、下記に定める他、必要に応じて監督員と協議の上、作成する。

提出図書	部数	提出時期	備考
○工事請負契約書	2	契約時	控え共
○着手届	2	契約後速やかに	
○工程表	2	契約後速やかに	バーチャート方式
○現場代理人及び主任技術者	2	契約後速やかに	経歴書
○協力業者名簿	1	契約後速やかに	
○メーカーリスト	1	契約後速やかに	
○コンクリート配合計画	1	契約後速やかに	
○総合計画書	1	契約後速やかに	
○着手前の状況写真	1	工事着手前	サービス版
製本設計図	1	工事着手前	
○施工図、制作図	1	実施１５日前	
○工事工程報告書	1	１ヶ月毎	
○打合せ議事録	1	その都度	
○変更工事見積書	1	その都度	
○出来高承認願	1	その都度	
○官公署届出書類控	1	その都度	
○材料試験報告書	1	試験後１０日以内	
○工事竣工図	1	竣工後２０日以内	
○日　報	1	竣工時	
○木材含水率ﾁｪｯｸﾘｽﾄ	1	施工前	
○使用木材産地証明	1	施工前	
○各種保証書	1	竣工時	
○工事竣工届	1	竣工時	
○工事竣工引渡書	1	竣工時	
○工事施工写真	1	竣工時	サービス版
○工事竣工写真	1	竣工後２０日以内	キャビネ版

○打合せ会議
○工事の円滑な進行を計るため、工事期間中に必要に応じた時期に各工事責任者を招集し、打ち合わせを行う
○請負者は打合せ議事録をとり、その都度監督員の承認を得ること。

既設部分との取合い
既設建物と今回工事の取合い部分、その他ではつり及び工事の都合などにより破損、損傷させた箇所は、今回工事仕上げ及び、旧工事仕上げ同材にて完全に補修しなければならない。

別途工事
別途工事についての工事工程ならびに、納まり等に関して、別途工事業者と密接に連絡し、調整に当らなければならない。

○工事補償
○建物竣工引渡し後、２年以内に於いて工事不良の為、生じたと認められる損害は、請負者の負担にて、敏速丁寧に復旧する。
○工事諸材料等の搬入出等の為、周辺道路、埋設物、近隣建物等を汚損・騒音・振動等で迷惑のかからないよう充分注意する。万一これらの損害を与えた場合の一切の補償は請負者が負担する。

○保証書
○下記工事の保証書は請負業者及び施工業者連名捺印の上提出する。
防水工事　保証期間は引渡し後　10年
○屋根工事　保証期間は引渡し後　5年
○シール材　保証期間は引渡し後　3年
植樹　保証期間は引渡し後　1年
○外壁塗装　保証期間は引渡し後　5年

○その他
○建築躯体を貫通するスリーブ・補強筋挿入・埋設物・埋設の為の穴明け・はつりは原則として建築請負者の責任において行う。
○本工事施工に際し、本工事場所が工事による騒音、振動などについて地域規制されていないかを確かめ、規制されている場合は、規制に従い、施工計画を立て、関係各官庁の指導をうける。
○設計ＧＬは監督員立会いの上、計画グランドマークを設置し周辺地盤と調整して定める
○発生材の処理は構外搬出適切処理とする。

０２　直接仮設工事

○足場

○外部足場	○単管抱足場	単管本足場	枠組(W1200)
	枠組(W=900)	枠組(W600)	ブラケット足場
○内部足場	枠組棚足場	○単管棚足場	鉄骨吊り棚足場
	○脚立足場		

○災害防止

亀甲金網(16mm目)	金網養生枠	養生シート
○ネット養生シート	メッシュシート	養生防護枠

登桟橋安全手摺

枠組	○単管
階段枠	単管使用
枠組用	単管用

山留め

工法	親杭横板	鋼矢板	
	オーガー併用圧入	バイブロハンマー	
柱	Ｈ鋼杭	ＰＣ杭	鋼管
切梁	１段	２段	３段

釜場排水
水中ポンプ

敷地整理

高低均し	鋤取場外処分	鋤取場内敷均し
雑草刈取り処分	樹木伐採処分	樹木移植

○根切り埋戻し盛土

人力	○機械(ﾊﾞｯｸﾎｳ)		
○埋戻し	○根切土	購入土（真砂土）	
○盛土	真砂土	砕石	○根切土

○発生土処分

場内堆積	場内敷均し		
○場外搬出処分（往復距離約 120ｋｍ）			
場外搬出適切処分　処分方法		敷均し	山積み上げ

０４　地業工事

○地耐力試験
不要　○必要　１ヶ所

○長期支持力 5.0t/㎡

既設杭地業

	杭径(mm)	杭長(m)	種別	数量
試験杭			B種	

○鍵リスト 1　竣工時　名札付き鍵共
鍵収納箱 1

○工事着手前の写真は敷地、道路、側溝、隣接構造物の現況が判る写真とする。（カラー）
○工事施工写真は寸法、規格等がわかる様撮影する。（カラー）
○工事竣工写真は全景２カット以上、外面部分２カット以上及び内部各室各１カット以上とする。（カラー）
○内部竣工写真はサービス版とする。（カラー）
○完成写真は建築完成写真撮影の実績のある専門業者とする
○工事施工写真、工事竣工写真共ネガを整理し提出する。
○工事施工写真、工事竣工写真共アルバムに貼付け提出する

打込工法場所打コンクリート地業
ﾌﾚﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ+最終低騒音油圧ﾊﾝﾏｰ打撃工法
設計基準強度　FC=225kg/cm²
ｱｰｽﾄﾞﾘﾙ工法　ﾘﾊﾞｰｽ工法　ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ工法
載荷試験必要　ヶ所

○割栗及び砂利地業

○基礎	敷栗石　mm	○切込砕石120mm	
地中梁	敷栗石　mm	切込砕石　mm	
○土間	敷栗石　mm	○切込砕石100mm	

○床下防湿層
○建物内土間ｽﾗﾌﾞ下及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下（ﾋﾞｯﾄ下を除く）
○ﾋﾞﾆｰﾙﾌｨﾙﾑ　0.1mm　ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ　mm

ラップルコンクリート
設計基準強度FC=160　kg/cm²

０５　コンクリート工事

○配合

	供試体採取の有無
○捨コンクリート　18･12･20or25	有
○無筋コンクリート　18･15･20or25	有
○鉄筋コンクリート　21+ΔF･15･20or25	有

○寒中コンクリート
○適用範囲１１月２１日ー３月１０日

軽量コンクリート（非構造用）
配　合 18･18･15

○圧縮強度試験供試体
○公認試験場(基礎及び躯体の4週のみ),保管場所は工事現場
○ＪＩＳ認定工場(基礎及び躯体の4週以外),保管場所は工事現場
○打設毎及び１回の打設150m^3毎に１回
○供試体の数量は１回に１週４週共３本以上

○型枠
○材料　○合板(t=12)　縁甲板(t=15)　金属製パネル
○工法　○ボルト式
型式　一般型　○椀型　木コン　止水付き
剥離材　○使用不可　使用可
○存置期間

	材令による場合	平均気温	基礎梁側柱壁	床版下梁下
		15℃以上	3	6
		5℃以上	5	10
		0℃以上	8	16
	圧縮強度による場合		50kg/cm²以上	設計基準強度/50%以上
	支柱の存置	平均気温	床版下	梁下
	材令による場合	15℃以上	17	28
		5℃以上	25	28
		0℃以上	28	28
	圧縮強度による場合		設計基準強度の85%以上	設計基準強度以上

○ｺﾝｸﾘｰﾄ打放　Ａ種　○Ｂ種　Ｃ種

ｺﾝｸﾘｰﾄ増打ち
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し部分（＋２０ｍｍ）

０６　鉄筋工事

○材料　○全て規格品を使用するSD295A
○継手　ガス圧接（19φ以上の柱、梁の主筋）○重ね継手　ｱｰｸ溶接継手
○スペーサー　金属製　○モルタル製　○塩ビ製

一般事項
鉄骨の継手、仕口及び補強部分等については、共通仕様書の他に構造設計図記載の標準詳細図を優先する。

使用鋼材
工作図又は原寸図を作成し、監督員の検査をうける。

形鋼、鋼板	ＳＳ４１	ＳＭ４１Ａ	ＳＭ４１Ｂ
	ＳＭ５０Ａ		
軽量形鋼	ＳＳＣ４１（規格品）		
鋼管	ＳＴＫ４１	ＳＴＫ５０	
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	JIS形高力ﾎﾞﾙﾄ	溶融亜鉛ﾒｯｷ高力ﾎﾞﾙﾄ	

溶接部の試験試験種別
普通ボルト(ＳＳ４１とし等級は中ボルト程度とする
ＡＯＱＬ　4.0%　検査水準　第６水準

	試験ヶ所	試験方法
超音波探傷試験		7･6･11(b)
放射線試験		
マクロ試験		

耐火被覆

部位	防火性能	材料名
防火区画部		
柱		
梁		

アンカーボルトの保持及び埋込み
Ａ種　Ｂ種　Ｃ種

柱底均しﾓﾙﾀﾙ
Ａ種　Ｂ種

ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ
名　称　施工箇所

鉄骨製作工場
監督員の承諾する製作工場（Mｸﾞﾚｰﾄﾞ）
溶接作業判定基準に適合する製作を行う工場又は建設省告示第1103号に基づき建設大臣が認定した製作工場

溶融亜鉛ﾒｯｷ

種別	材料
Ａ種	
Ｂ種	普通ﾎﾞﾙﾄ
Ｃ種	

工作図
床書原寸図を作成する

ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ保持
Ａ種　Ｂ種

０８　組積工事

○コンクリートブロック

種別	厚さ	ﾓﾙﾀﾙ充填	施工箇所
○Ａ種	10cm	鉄筋挿入部分	設備配管用
Ｂ種			
Ｃ種（防水）			

煉瓦

種別	普通	耐火	焼過ぎ
使用箇所	化粧	塗下	防水押え

ＡＬＣ版

種類	厚さ	取付工法種別	
外壁		Ｂ	
間仕切			
屋根			
床			

押出成形ｾﾒﾝﾄ板

施工箇所	表面形状	厚さ	工法	耐火性能
外壁	ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ			
	ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ			
	ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ			
間仕切り	ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ			
	ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ			
	ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ			

０９　防水工事

一般事項
本工事は全て責任施工とする。

アスファルト防水　歩行用屋上防水　露出屋上防水　室内防水
シート防水　合成ゴム系シート　厚　1.2mm
樹脂系シート防水　厚　mm
塗布塗膜防水　ウレタン系塗布防水　厚　mm
ゴムアスファルト塗布防水　厚　mm
モルタル防水　セメント系　樹脂系
止水板　地盤下ｺﾝｸﾘｰﾄ打継ぎ箇所
クロロプレン　合成樹脂
目地押え伸縮目地　エラスタイト＋アスファルトコンパウンド（W=　mm）
発泡樹脂板＋アスファルトコンパウンド（W=　mm）
ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞは、防水押え仕上り面より5mm下りに充填しｴﾗｽﾀｲﾄ以外の目地棒は必ず撤去する。
責任保証　工事請負者及び施工会社は記名捺印の上、保証書を監督員に提出し保証期間内に事故が生じた場合無償にて完全に補修復旧すること。

○コーキング

○外部建具回り	ポリサルファイド系	ポリウレタン系
	○シリコン系	
○外壁貫通取付け部品及び管回り	ポリサルファイド系	ポリウレタン系
	○シリコン系	
ＡＬＣ版目地	ポリサルファイド系	ポリウレタン系
	シリコン系	
ＰＣ版目地	ポリサルファイド系	ポリウレタン系
	シリコン系	
コンクリート打継目地	ポリサルファイド系	ポリウレタン系
	シリコン系	
流台、洗面器洗濯パンの壁との取合い部分	ポリサルファイド系	ポリウレタン系
	シリコン系	

○充填は１０ｍｍ×１０ｍｍとしバックアップ材は発泡樹脂成製材とする

TITLE　市原交流施設建設工事計画図
NAME　特記仕様書（１）
SCALE
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓
A-01

１０　石工事

一般事項
- 石材は傷、腐れ又は亀裂を生ずる恐れのある筋や欠点の少ないものとし、色、仕上面の材質はサンプルにより指定する。
- つなぎ金物は全て防錆処理を施した鋼又は真鍮製とする。
- 仕上げの種類は次ぎの記号を用いる

Ａ＝本磨き　Ｂ＝水磨き　Ｃ＝粗磨き　Ｄ＝小叩き　Ｅ＝ひき肌
Ｆ＝ビシャン叩き　Ｇ＝割肌

○材料

大理石	国産	外国産	板厚　mm	仕上	
○御影石	国産	外国産	板厚　30mm	仕上	A
	国産	外国産	板厚　mm	仕上	
ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ			板厚 25 mm	仕上	

１１　タイル工事

○一般事項
- ○見本品を提出し、監督員の承認をうける。
- ○タイル割付図を作成し指定箇所は役物を用い監督員の承認を受ける

○施工箇所	種類	目地	工法
玄関、ﾎﾟｰﾁ	無釉磁器質150×150		
便所壁	施釉陶器質100×100	ｶﾗｰ	接着工法
便所床	無釉磁器質150×150		

１２　木工事

○一般事項
- 土台、床下地は薬剤による防虫処理を行う
- ラワン材使用の場合は加熱防虫処理材又は薬剤防虫処理材を使用
- ○加工に先立ち監督員の品質検査をうける。
- ○図面の寸法は構造材は挽立て寸法、造作材は仕上がり寸法とする。
- 真壁部の柱は「ちりじやくり」を行う

○材質
- 日本農林規格品　○日本農林規格同等品以上　一般材
- ○兵庫県内産材　地元材　指定地域材　産地指定なし

防腐防虫処理
- 見え隠れ部分の抱水面上に接する部分及び見え隠れ部分の地盤より１．０ｍ以内の部分に行う
- ｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾓﾙﾀﾙ、その他抱水性のものに接する部分に塗布又は吹付ける
- 日本白蟻対策協会の認定する白蟻防除施工士を現場責任者とする

土壌処理	有機リン系	ピレスロイド系	クロロニコチル系
床下木部	有機リン系	ピレスロイド系	

- 基礎内側及び束石回り帯状散布
- ○１階床下主要構造材
- ○保証期間５年間

○木材含水率
- ○構造材、下地材　○Ａ種(20%以下)　Ｂ種(25%以下)
- ○造作材　○Ａ種(18%以下)　Ｂ種(20%以下)

○木材等級

○素材	小	１等	２等		
	○中	１等	○２等	３等	
	○大	１等	○２等	３等	４等
○下地用材		○１級	２級		
○構造用材	○構造用Ⅰ	１級	２級	○３級	
	○構造用Ⅱ	１級	２級	○３級	
	乙種構造材	１級	２級	３級	
○造作類		無節	上小節	○小節	
○造作壁板		無節	上小節	小節	○１等

表面仕上程度　Ａ種　○Ｂ種　Ｃ種

集成材

品名	品質	芯材樹種		
一般材		たも	なら	しおじ
構造用	１等	たも	なら	しおじ
造作用	１等	たも	なら	しおじ
化粧梁	１等	たも	なら	しおじ

１３　屋根工事

○屋根葺材

施工箇所	材質	形状寸法
屋根部	日本瓦(いぶし瓦)	輪型雪止め
	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板 t=0.6	横一文字葺き

ﾀｲﾄﾌﾚｰﾑ・軒先ﾌﾚｰﾑ・軒先面戸・止め面戸等は工法に応じた専門業者の仕様による
屋根金属板施工は原則として、ﾒｰｶｰ責任施工とする

○雪止め
- ステン　亜鉛メッキ
- ○輪型　Ｌ型　通し

○下地

施工箇所	材質	形状寸法
屋根部	高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ	

○樋

施工箇所	材質	形状寸法	支持金物	金物ﾋﾟｯﾁmm
○軒樋	○塩ﾋﾞ	○角樋	○120	○亜鉛ﾒｯｷ　○　900以下
	○塩ビ	○角樋	○150	○亜鉛ﾒｯｷ　450以下
○竪樋	○塩ﾋﾞ	○丸	○75φ	○亜鉛ﾒｯｷ　○1,200以内
	○塩ビ	○丸	○90φ	○亜鉛ﾒｯｷ

ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ

施工箇所	材質	形状寸法
○集水桝 屋根部	○塩ﾋﾞ	○角樋用　○120
	○塩ﾋﾞ	○角樋用　○150

１４　金属工事

○一般事項
- ○制作図又はカタログ等を提出し監督員の承諾をうける。
- ○金物は各種メッキ又は錆止め塗り、ステン等錆びない物とする
- ○外部釘及び番線等は全てステン又は銅、真鍮等とする。

ｽﾃﾝﾚｽ表面仕上　ＨＬ仕上　鏡面仕上

ｱﾙﾐﾆｭｳﾑ及びｱﾙﾐﾆｭｳﾑ合金の表面処理

A-1種	A-2種	B-1種	B-2種	
C-1種	C-2種	D種		

鉄亜鉛ﾒｯｷ

溶融亜鉛ﾒｯｷ	Ａ種	Ｂ種	Ｃ種
電気亜鉛ﾒｯｷ	Ｄ種	Ｅ種	Ｆ種

軽量天井下地

屋内	１９型	２５型		
屋外	１９型	２５型		

鋼製壁下地　50型　65型　75型　90型　100型

○ラス張り　平ラス　#270　#240　#300　その他（
リブラス　厚0.4mm*#28　その他（
○ワイヤラス　○普及品　その他（
その他　（

○板金工事

	カラー鉄板	ﾌｯｿ鋼板	○ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板	ステン	
棟包					
厚さ	0.3mm	0.35mm	○ 0.4mm	0.6mm	mm
糸幅	○ 300	400	450		mm

	カラー鉄板	ﾌｯｿ鋼板	○ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板	ステン	
○ 水切					
○ 厚さ	0.3mm	0.35mm	○ 0.4mm	0.6mm	
○ 糸幅	○ 180mm	200mm	○ 220mm		mm

	カラー鉄板	ﾌｯｿ鋼板	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板	ステン	
谷樋					
厚さ	0.3mm	0.35mm	0.4mm	0.6mm	
糸幅	300	360	450	600	mm

ノンスリップ

材質	ステン	真鍮	アルミ	樹脂
幅	35mm	その他（		
形状	ﾀｲﾔ入り	ﾀｲﾔ無し		

目地及びｺｰﾅｰﾋﾞｰﾄﾞ　材質　ステン　真鍮　アルミ　樹脂　形状　3*12*1820

タラップ

	ステン	アルミ	スチール	その他（
材質				
形状	19φ*400	22φ*400	その他（	

	ステン	アルミ	スチール	その他（
笠木 材質				
幅	150	200	その他（	

	ステン	アルミ	スチール	その他（
バルコニー手摺 材質				
階段手摺 材質				

ﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝ　材質　鋳鉄製ｺｰﾙﾀｰﾙ焼付け仕上げ　その他（　形状　竪型　横型　中継型　寸法　75ﾀｲﾌﾟ　105ﾀｲﾌﾟ　120ﾀｲﾌﾟ　その他（

アスファルト防水用　モルタル用

換気巣(床下)

材質	鋼製	樹脂製		
寸法	170*420	100*500	120*300	150*300

○木構造金物及び下地取付金物　○ 材質　○ Ｚマーク表示品　一般品

１５　左官工事

防火材料
- 屋内の壁及び天井の仕上材は、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるもの

○ﾓﾙﾀﾙ塗り材料
- 吸水調整材は監督員の承諾する製造所とする
- 防水ﾓﾙﾀﾙの混入防水剤は監督員の承諾する製造所とする
- ﾓﾙﾀﾙ防水は全て責任施工とする
- ○モルタルは亀裂防止剤、接着剤、防かび剤、防水剤その他の混和剤を必要に応じて監督員と協議の上使用する。
- ○塗厚　内壁２０mm、外壁２５mm、床３０mm

人造石塗り　仕上　水磨き　粗磨き　小叩き　掻き落し
テラゾー現場塗り　仕上　水磨き　粗磨き　小叩き　掻き落し

プラスター塗り

混合ﾌﾟﾗｽﾀｰ	石膏ﾌﾟﾗｽﾀｰ	ﾊﾟｰﾗｲﾄﾌﾟﾗｽﾀｰ	ﾄﾞﾛﾏｲﾄﾌﾟﾗｽﾀｰ

塗床材　種類　硬質着色床　合成樹脂エポキシ系　合成樹脂ビニル系

土壁塗り

木舞	竹	鋼製	ビニル縄	○藁縄
土	購入練り土		現場練り	

壁出隅及び　塩ビ材　ｽﾃﾝ材　ｱﾙﾐ材

仕上塗材仕上

種類	呼び名	仕上形状		
薄付仕上塗材	外装薄塗材E	砂壁状	着色骨材砂壁状	
	内装薄塗材E	砂壁状	じゅらく	
	可とう形外装薄塗材E	砂壁状	ゆず肌	さざ波
	防水形外装薄塗材E	ゆず肌	さざ波	凹凸
	外装薄塗材S	砂壁状		
	内装薄塗材W	京壁状	じゅらく	
複層仕上塗材	複層塗材CE	ゆず肌	凸部処理	凹凸
	可とう形複層塗材	耐候性	３種	
	複層塗材SI	上塗材		
	複層塗材E	溶媒	水系	溶剤系
	複層塗材RE	樹脂	ｱｸﾘﾙ系	
	複層塗材RS			
	防水形複層塗材CE	外観	つや有り	つや無
	防水形複層塗材E		ﾒﾀﾘｯｸ	
	防水形複層塗材RS	防水形の増塗材を行う		
	特殊目地ﾃﾞｻﾞｲﾝ塗材	ｽｷﾝｺｰﾄ(煉瓦ﾀｲﾙ目地)		
軽量骨材仕上塗材	吹付用軽量塗材	砂壁状		
	こて塗用軽量塗材	平坦状		

鋼製建具　簡易気密扉の簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄ性能値を適用する　製品寸法許容差は製造所標準製作規定寸法許容差による

鋼製軽量建具　品質規格は共通仕様書による　製造所標準仕様書による　簡易気密扉の簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄ性能値を適用する

ｽﾃﾝﾚｽ製建具　表面仕上　HL仕上　ミラー仕上　ﾊﾌ仕上　ｴｯﾁﾝｸﾞ仕上　曲げ加工　普通曲げ　角出し曲げ

自動ﾄﾞｱ開閉装置　開閉方法　ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞｱ　ｽｲﾝｸﾞﾄﾞｱ
ｾﾝｻｰの種類　光電ｽｲｯﾁ　熱線ｽｲｯﾁ　電子ﾏｯﾄｽｲｯﾁ　ﾏｯﾄｽｲｯﾁ　光線ｽｲｯﾁ　音波ｽｲｯﾁ

○木製建具
- ○建具材種別　Ａ種　Ｂ種　○Ｃ種
- ○合板の接着性能　○水掛り場所　○１類　２類　○その他　１類　○２類
- ○障子には紙じゃくりをもうけ、和紙を貼付けたものとする。
- ○引手は掃出しは両面、窓用は片面取付けとする。
- ○襖枠材　ｶｼｭｰ仕上　本漆仕上　ニス仕上　○ワックス仕上

１６建具工事

○一般事項
- ○寸法は全て枠の有効寸法とする
- ○建具金物はｽﾃﾝﾚｽ製ﾍｱﾗｲﾝ仕上げとし、見本品提出により決定する
- ○ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、握玉の高さは、監督員、発注者と打合わせの上決定する
- ○引手、押板の高さは、監督員、発注者との打合わせの上決定する
- ｶﾞﾗｽｽｸﾘｰﾝ、玄関ｶﾞﾗｽ戸等はｶﾞﾗｽ面に衝撃防止ﾏｰｸ（30mm*1.5mm厚、SUS鏡面仕上）を450mm内外ﾋﾞｯﾁに取付ける
- 防火戸はｽﾄﾊﾟｰなしとする
- 両開き防火戸は、両扉に閉鎖装置及び閉鎖順序装置を設ける
- ○ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠は原則として片面ｼﾘﾝﾀﾞｰ、片面ｻﾑﾀｰﾝ付きとする
- ○全ｻｯｼｭ窓部分には、結露受(ｱﾙﾐ製)を取付け、水抜穴付(5mm以上)又は自然蒸発ﾀｲﾌﾟとする
- ○ｶﾞﾗｽ押えは特記ない場合はｼﾘｺﾝ系ｼｰﾘﾝｸﾞ(A種)とする
- ○外部に面する扉は原則として外開きとし、枠回りにｸﾛﾛﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ入りとし建具内にｸﾞﾗｽｳｰﾙ入りとする
- ○外部に面する扉で庇のない場合は、上枠に水切りﾌﾟﾚｰﾄを取付ける

○アルミ製建具　外部に面する建具

種別	見込	耐風圧性	気密性	水密性
○A種	○70	S-4	A-3	W-4
B種	70	S-5	A-3	W-4
C種	100	S-6	A-4	W-5

- ○表面処理　B-1　○B-2　○ﾌﾗｳﾝ系　ﾌﾞﾗｯｸ　ｽﾃﾝｶﾗｰ
- ○網戸　○合成樹脂　ｽﾃﾝﾚｽ　ｶﾞﾗｽ繊維入り合成樹脂
- ○ﾒｯｼｭ　○16　18

○建具金物

ﾏｽﾀｰｷｰを作成する	ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾏｽﾀｰｷｰを作成する			
種類				
金属製建具				
○窓・ガラリ	付属金物１式に含むもの			
○引違い、片引き	付属金物１式に含むもの			
片開き、両開き	丁番、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠			
縦軸回転	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、締り、取手、ｽﾄｯﾊﾟｰ			
横軸回転	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、締り、取手、ｽﾄｯﾊﾟｰ			
すべり出し	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、締り、取手、すべり出しｱｰﾑ			
突きだし	丁番類、締り、取手、突上げ棒			
○内倒し、外倒し	丁番類、締り、取手、ｽﾄｯﾊﾟｰ			
木製建具				
開き戸				
○片開き	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、錠前、丁番、戸当り、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ			
両開き、親子戸	同上、ﾌﾗﾝｽ落とし			
○引違い、引戸				
○片引、引分戸、襖	ﾚｰﾙ(上吊はﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ)、戸車、取手(引手)、戸当ｺﾞﾑ			
○引違い戸、襖	ﾚｰﾙ、戸車、引手			
○引違い戸、襖	樹脂溝滑り、引手			
縦軸回転	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、締り、取手、あおり止め調整器			
横軸回転	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、締り、取手、ｽﾄｯﾊﾟｰ			
すべり出し	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾋﾝｼﾞ、締り、取手、すべり出しｱｰﾑ			
突きだし	丁番類、締り、取手、突上げ棒			
内倒し、外倒し	丁番類、締り、取手、ｽﾄｯﾊﾟｰ			
○ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ扉				
内開き	ｸﾞﾗﾋﾞﾃｨﾋﾝｼﾞ、ｽﾗｲﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾌｯｸ付戸当り、表示金物			
○外開き	ﾗﾊﾞﾄﾘｰﾋﾝｼﾞ、表示付ﾎﾞﾙﾄ、ﾗﾊﾞﾄﾘｰｽﾄﾗｲｸ			

○ガラス

品種	構成種類		
合わせガラス			
ﾌﾛｰﾄ合わせｶﾞﾗｽ	ﾌﾛｰﾄ板合わせｶﾞﾗｽ		
	熱線吸収、ﾌﾛｰﾄ板合わせｶﾞﾗｽ		
網入磨き合わせｶﾞﾗｽ	網入磨き、ﾌﾛｰﾄ板合わせｶﾞﾗｽ		
	網入磨き、熱線吸収板合わせｶﾞﾗｽ		
強化ｶﾞﾗｽ			
ﾌﾛｰﾄ強化ｶﾞﾗｽ	ﾌﾛｰﾄ板強化ｶﾞｽ		
	熱線吸収板強化ｶﾞﾗｽ		
型板強化ｶﾞﾗｽ	型板強化ｶﾞﾗｽ		
熱線吸収板ｶﾞﾗｽ	色調		
熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	ﾌﾞﾙｰ	ｸﾞﾚｰ	ﾌﾞﾛﾝｽﾞ
熱線吸収網入磨き板ｶﾞﾗｽ	ｸﾞﾚｰ	ﾌﾞﾛﾝｽﾞ	
○ 複層ｶﾞﾗｽ	板ｶﾞﾗｽの組合わせ		
	○ ﾌﾛｰﾄ5+A6+ﾌﾛｰﾄ5		
	ﾌﾛｰﾄ3+A6+ﾌﾛｰﾄ3		
網入磨きｶﾞﾗｽ			
網入型板ｶﾞﾗｽ			
○ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ JISR3202B級品			
○型板ｶﾞﾗｽ　JISR3203Kの規格品			
網入ｶﾞﾗｽ取付仕様　小口錆止め処理を行う			

重量ｼｬｯﾀｰ

一般重量ｼｬｯﾀｰ	外壁用防火ｼｬｯﾀｰ	屋内用防火ｼｬｯﾀｰ
防煙ｼｬｯﾀｰ		
上部電動式	上部手動式	
ｼｬｯﾀｰｹｰｽを設ける		

軽量ｼｬｯﾀｰ

型式	差込型	パイプ型	ﾘﾍﾞｯﾄ綴型	ネット型
ﾚｰﾙ、まぐさ	ｽﾃﾝﾚｽ製	鋼製		
スラット	ｽﾃﾝﾚｽ製	鋼製		
上部電動式	手動式			
ｼｬｯﾀｰｹｰｽを設ける				
機構	巻上げ式	横引式	水平式	
型式	差込型	パイプ型		

オーバーヘッドドア

ﾚｰﾙ、まぐさ	ｽﾃﾝﾚｽ製	鋼製	
スラット	ｽﾃﾝﾚｽ製	鋼製	
ｾｸｼｮﾝ材	ｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟ	ｱﾙﾐﾀｲﾌﾟ	ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾗｽﾀｲﾌﾟ
開閉方式	ﾊﾞﾗﾝｽ式	ﾁｪｰﾝ式	電動式
収納方式	ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形	ﾛｰﾍｯﾄﾞ形	ﾊｲﾘﾌﾄ形	ﾊﾞｰﾁｶﾙ形
ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ	鋼製	ｽﾃﾝﾚｽ製		

TITLE　市原交流施設建設工事計画図　NAME　特記仕様書（２）　SCALE

松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓

A-02

１７　塗装工事

一般事項

各塗装別、色別に塗装見本を提出し、監督員の承認を受ける
内装制限を受ける部位は防火材料、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする
日本塗装工業会の会員・監督員の承認する業者とする
シンナー等は鍵の掛かる場所に必ず保管する。
組立て又は取付後、塗装が不可能な部分は、まえもって該当塗装を１回塗りとする
多層塗りの場合は、各回塗装毎に色を変えて塗り回数を明確にする
浴室、脱衣室、便所、洗面所、湯沸室等の天井の塗装で合成樹脂、又はエマルジョンペイントを使用する場合は１種（外部用）を用いる。

素地ごしらえ

木部	Ａ種	Ｂ種	
鉄面	Ａ種	Ｂ種	Ｃ種
亜鉛ﾒｯｷ面	Ａ種	Ｂ種	Ｃ種
ﾓﾙﾀﾙ､ﾌﾟﾗｽﾀｰ	Ａ種	Ｂ種	
ｺﾝｸﾘｰﾄ､ALC	Ａ種	Ｂ種	
押出成形板	Ａ種	Ｂ種	
ﾎﾞｰﾄﾞ類	Ａ種	Ｂ種	

錆止め塗料

種別			
屋外鉄面	Ａ種	Ｂ種	JISK5623 1種
屋内鉄面	Ａ種	Ｂ種	JISK5623 1種
亜鉛ﾒｯｷ面	JISK5629	その他（	

塗り種別

見え掛り	鉄面	Ａ種	Ｂ種
見え隠れ	鉄面	Ａ種	Ｂ種
見え掛り	亜鉛ﾒｯｷ面	Ａ種	Ｂ種
見え隠れ	亜鉛ﾒｯｷ面	Ａ種	Ｂ種

合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ

種別	屋外	SOP-2種	その他（
	屋内	SOP-1種	その他（
鉄面	Ａ種	Ｂ種	
亜鉛ﾒｯｷ面	JISK5516	その他（	

ｸﾘﾔﾗｯｶｰ

種別	Ａ種	Ｂ種

ﾌﾀﾙ酸樹脂ｴﾅﾒﾙ

種別	Ａ種	Ｂ種
鉄面	Ａ種	Ｂ種
亜鉛ﾒｯｷ面	Ａ種	Ｂ種

塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂ｴﾅﾒﾙ

種別	Ａ種	Ｂ種

ｱｸﾘﾙ樹脂ｴﾅﾒﾙ

種別	Ａ種	Ｂ種

○合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ

つや有り	Ａ種	Ｂ種	
○つや無し	○Ａ種	Ｂ種	
模様入り	ﾓﾙﾀﾙ､ｺﾝｸﾘｰﾄ､ﾌﾟﾗｽﾀｰ､ﾎﾞｰﾄﾞ類	Ａ種	Ｂ種
	金属面	Ａ種	Ｂ種

ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ

種別	Ａ種	Ｂ種	

ﾏｽﾃｯｸ塗材

種別	Ａ種	Ｂ種	Ｃ種
凸面処理	行う	行わない	

防塵塗料塗り

水性ｱｸﾘﾙ系樹脂塗料
ｺｰﾃｨﾝｸﾞ（ﾛｰﾗｰ刷毛塗り）
塗布量は主材２回塗りとし総塗布量は0.25kg/㎡とする

１８　内外装工事

○一般事項

○材料はＪＩＳ規格品とする。但し特殊材料はこれに準拠し見本品を提出し監督員の承諾をうける。
○本工事で使用する合板で図示なき場合、塗装下地の場合は、しな合板、その他の場合はラワン合板Ⅱ類とする。又水場回りに使用する合板はタイプＩとする。

亜鉛鉄板張

材料	亜鉛鉄板張	片面カラー鉄板張		ビニール被覆鉄板張	
板厚	0.19	0.27	0.3	0.35	0.4
工法	平板	大波板	小波板	角波板	リブ波板
形状	長尺	規格			

ﾌｯｿ樹脂鉄板

板厚	0.19	0.27	0.3	0.35	○0.4
工法	平板	大波板	小波板		
形状	長尺	規格			

スレート張

材種	大波	小波	平板	リブ	

合成樹脂板張

材種	硬質塩ビ板	硬質塩ビ（ｶﾞﾗｽﾈｯﾄ入）	硬質塩ビ（金網入）
	ﾎﾟﾘｶﾎﾞｰﾈｯﾄ樹脂板	硝子繊維強化ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ板	
形状	鉄板小波	鉄板大波	ｽﾚｰﾄ小波	ｽﾚｰﾄ大波

サイディング

種類	窯業系	金属系	木質系	
型式	竪張り	横張り		
厚 mm				

合成樹脂系床材

ﾋﾆﾙ床ﾀｲﾙ	半硬質	硬質	ﾎﾓｼﾞﾆｱｽ	ｴﾝﾎﾞｽ	
	ﾒﾗﾐﾝ複合	厚さ mm			
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	半硬質	硬質	ﾎﾓｼﾞﾆｱｽ	ｴﾝﾎﾞｽ	
	ﾒﾗﾐﾝ複合	ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟｼｰﾄ	耐薬品性ｼｰﾄ		
	厚さ2.0mm				
ゴムタイル	厚さ mm				
ゴムシート	厚さ mm				

ﾋﾞﾆﾙ巾木

寸法	2.0*60	2.0*75	2.0*100	2.0*330

合成樹脂塗床

種類	仕上の種類		
弾性ｳﾚﾀﾝ塗床材	平滑仕上	防滑仕上	艶消し仕上
ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗床材	薄膜流し展べ仕上		
	厚膜流し展べ仕上	平滑仕上	防滑仕上
	樹脂ﾓﾙﾀﾙ仕上	平滑仕上	防滑仕上
	防滑仕上		

フローリング材

種類	○ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	ﾊﾟｰｹｯﾄ	ﾓｻﾞｲｸ	○ﾋﾟｰﾘﾝｸﾞ		
材質	なら	ぶな	かば	ｲﾀﾔｶｴﾃﾞ	○檜	杉

カーペット

じゅうたん	Ａ種	Ｂ種	Ｃ種
	ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	ｶｯﾄ･ﾙｰﾌﾟ併用
	無地	柄物	

ﾀﾌﾃｯﾄｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾊﾟｲﾙ形状	ﾊﾟｲﾙ長(mm)	工法	
	ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ		全面接着	ｸﾘｯﾊﾟｰ
	ﾏﾙﾁﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟ		全面接着	ｸﾘｯﾊﾟｰ
	ﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟ		全面接着	ｸﾘｯﾊﾟｰ
	ｶｯﾄ･ﾙｰﾌﾟ併用		全面接着	ｸﾘｯﾊﾟｰ

ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾊﾟｲﾙ形状	種別		電気抵抗値	
	ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	Ａ種	Ｂ種	適用しない	10Ω以下
	ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ				

○ﾎﾞｰﾄﾞ類

種類	厚さ(mm)・記号等				
難燃木毛ｾﾒﾝﾄ板	15	20	25		
断熱木毛ｾﾒﾝﾄ板	15	20	25	40	
不燃ｺﾙｸｾﾒﾝﾄ板	25	30	40	50	
○硅酸ｶﾙｼｭｳﾑ板	5	○6	8	○10	12
ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ		9	12	
	凹凸ﾀｲﾌﾟ		12	15	19
○石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	○9.5	○12.5	○15.0		
ｼｰﾘﾝｸﾞ石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	9.5	12.5			
強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	12.5	15.0			
石膏ﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ	9.5				
化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	9.5				
木目化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	9.5 W=440内外		柾目	木目	
ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板	1.2				
ﾗｽｶｯﾄ	7.5	9.0			

壁紙材

施工箇所	種類				防火性能
各室壁	紙	織物	ﾋﾞﾆﾙ	化学繊維	1級
	紙	織物	ﾋﾞﾆﾙ	化学繊維	1級
	紙	織物	ﾋﾞﾆﾙ	化学繊維	1級
	紙	織物	ﾋﾞﾆﾙ	化学繊維	1級
	紙	織物	ﾋﾞﾆﾙ	化学繊維	1級

○畳敷

本畳	特級	１級	２級	３級
○スタイロ畳	藁サンド	ｵｰﾙﾌｫｰﾑ	○ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑｻﾝﾄﾞ	
○防虫処理	有り	○無し		

○断熱材

床	１階全面	各階全面	１階板張部分全面
種類	ﾌｫｰﾑﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ板	ﾛｯｸｳｰﾙ板	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板16K
	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板24K	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板32K	現場発泡ｳﾚﾀﾝ
厚(mm)	20 25 30 50 100		

○壁	○外部に面する壁	指定する室	外壁より1.0m部分
種類	ﾌｫｰﾑﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ板	ﾛｯｸｳｰﾙ板	○ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板16K
	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板24K	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板32K	現場発泡ｳﾚﾀﾝ
	20 25 30 50 ○100		

○天井	最上階スラブ下	全階スラブ下	指定する室
	最上階天井上	全階天井上	○平屋部分の天井上

○種類

ﾌｫｰﾑﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ板	ﾛｯｸｳｰﾙ板	○ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板16K	
ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板24K	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ板32K	現場発泡ｳﾚﾀﾝ	
20 25 30 50 ○100			

可動間仕切

形式	ﾊﾟﾈﾙ厚mm	表面材厚mm	仕上げ
ﾊﾟﾈﾙ式			
ｽﾀｯﾄﾞ式			
ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式			

浴室天井材

材質	表面仕上		巾	
ｱﾙﾐﾆｭｳﾑ製	焼付け塗装	ｱﾙﾏｲﾄ塗装	200	100
硬質塩ﾋﾞ製	塗装品	木目調	300	100

１９　雑工事

フリーアクセスフロア

施工箇所	構造		設定高mm	表面仕上（帯電防止材）	
	ﾊﾟﾈﾙ構法	溝構法		ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ
	ﾊﾟﾈﾙ構法	溝構法		ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ
	ﾊﾟﾈﾙ構法	溝構法		ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ
	ﾊﾟﾈﾙ構法	溝構法		ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ
	ﾊﾟﾈﾙ構法	溝構法		ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ

○ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ

○ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板	ｽﾃﾙ樹脂化粧板	ｱﾙﾐｺｰﾅｰｴｯｼﾞ付き
足形状	○巾木型	足金物型

ブラインド

材質	ｽﾃﾝﾚｽ	ｱﾙﾐ	ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ
開閉方式	ｷﾞﾔ式ｴﾝﾄﾞﾚｽｺｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ	2ｺｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ	
ｽﾗｯﾄ巾	25	100	

カーテン

施工箇所	型式		装置			ひだ	名称・品質
	片引	引分	電動	ひも	手引	A 種	

カーテンレール

型式	ｼﾝｸﾞﾙ	ﾀﾞﾌﾞﾙ	吊レール	ﾌﾞﾗｹｯﾄ
材質	ｽﾃﾝﾚｽ	ｱﾙﾐ	ｽﾁｰﾙ	

室名札 階数表示

室名札	種類	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	ｽﾃﾝﾚｽ	ｱﾙﾐ	木製
	文字	書入れ	彫込み	張付け	抜取り
		地と同質	ｴﾅﾒﾙ	ｱﾙﾐ	
階表示	種類	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	ｽﾃﾝﾚｽ	木製	
	文字	書入れ	彫込み	張付け	抜取り
棟表示	種類	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	ｽﾃﾝﾚｽ	木製	
	文字	書入れ	彫込み	張付け	抜取り
		地と同質	ｴﾅﾒﾙ	ｱﾙﾐ	

郵便受け

受口のみ	ﾎﾞｯｸｽ共	脚付きボックス共		
材質	ｽﾃﾝﾚｽ	ｽﾁｰﾙ		
型式	個別型	集合型		

黒板掲示板

黒板	材質	ｽﾁｰﾙ	ｱﾙﾐ	ﾎｰﾛｰ鋼板
枠		ｽﾁｰﾙ	ｱﾙﾐ	木製
形状	平面	曲面	上下式	映写ｽｸﾘｰﾝ内臓型
色	黒	緑	白	
掲示板	材質	ｽﾁｰﾙ	ｱﾙﾐ	ﾎｰﾛｰ鋼板
		ｽﾁｰﾙ	ｱﾙﾐ	木製
	平面	曲面	上下式	

○天井点検口

○ｱﾙﾐ製	○額縁ﾀｲﾌﾟ	目地ﾀｲﾌﾟ		

○床点検口

○受け枠	○ｱﾙﾐ製	ｽﾃﾝﾚｽ製		

沓拭マット

材質	ｽﾃﾝﾚｽ	ｱﾙﾐ	ﾋﾞﾆｰﾙ又はｺﾞﾑ製		
枠	ｽﾃﾝﾚｽ	ｱﾙﾐ			

ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ

市販品	ｱﾙﾐ製	押出型材		

ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ

巾×深さ	90×150	150×80	120×80	120×150

屋外掲示板

照明器具	施錠有り	枠ｱﾙﾐ	枠ｽﾃﾝﾚｽ	

屋内掲示板

枠ｱﾙﾐ	枠ｽﾃﾝﾚｽ			

旗竿

ｱﾙﾐ合金	ﾃｰﾊﾟｰ型	同一断面	ﾊﾝﾄﾞﾙ型	ﾛｰﾌﾟ式
地上高m	6.0	8.0	10.0	12.0

換気ガラリ

材質	樹脂製	ｽﾁｰﾙ製	ｱﾙﾐ製	ｽﾃﾝﾚｽ製
形状	丸型	角型		
寸法	2φ	54φ	60φ	80φ	106φ
	150φ	150*200	150*300	200*250	200*400
	250*300	300*350			

レジスター

材質	樹脂製	ｽﾁｰﾙ製	ｱﾙﾐ製	ｽﾃﾝﾚｽ製
形状	丸型	角型		
寸法	99.5φ	151φ	150*200	150*300	200*250
	200*400	250*300	300*350		

○矢切換気

材質	○樹脂製	ｽﾁｰﾙ製	ｱﾙﾐ製	ｽﾃﾝﾚｽ製
形状	丸型	角型	○山型	

物干

種類	自立型（架台ｺﾝｸﾘｰﾄ共）		壁取付型	
材質	ｽﾁｰﾙ製	ｱﾙﾐ製	ｽﾃﾝﾚｽ製	

２０　屋外付帯工事

○アスファルト舗装

○種類	粗粒度	○密粒度	細粒度	開粒度	カラー
○厚	3cm	○4cm	5cm		
○砕石路盤	○10cm	15cm	20cm		
○粒調砕石	5cm	○10cm	15cm	20cm	

舗装止め

種類	舗装止めﾌﾞﾛｯｸ	現場打ｺﾝｸﾘｰﾄ	

コンクリート舗装

種類	無筋	溶接金網			

目地	駐車場、広場等は縦は突付目地とし5.0m程度毎、横は伸縮目地とし4.0m程度毎に設ける。
	通路は幅が3.0m以上の場合中央に突付目地とし、横は伸縮目地とし4.0m程度毎に設ける。

敷地表土

砂利敷仕上	切込砕石　ァ５０mm
真砂土仕上	真砂土　ァ５０mm

○フェンス

○種類	ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ	○ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ	格子ﾌｪﾝｽ	ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾌｪﾝｽ	
高さ	60cm	80cm	90cm	100cm	○120cm
	150cm	180cm	200cm	250cm	300cm
○形状	控柱付き	○控柱無し			
出入口	扉無し	扉付き	片開き	両開き	
○基礎	○ﾌｪﾝｽ用ﾌﾞﾛｯｸ		○基礎別（擁壁等利用）		
	現場ｺﾝｸﾘｰﾄ打				
	○180S	180W	200S	200W	

○排水溝

○種別	○既製Ｕ字側溝	既製Ｌ字側溝	現場ｺﾝｸﾘｰﾄ打側溝		
○蓋	縞鋼板	○ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	○ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ製		
○暗渠	ﾋｭｰﾑ管（１種）	特圧ﾋｭｰﾑ管	○ＶＰ管		
○会所	既製品	○現場打			
ﾏﾝﾎｰﾙ	完全防水	密閉型	簡易密閉	防臭型	水封型
	T-2	T-6	T-20	丸型	角型
○ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	枠付き	ﾎﾞﾙﾄ付	○溝蓋用	桝蓋用	U字用
	○歩行用	T-2	T-6	T-14	T-20
	普通目	○細目			

植樹植栽

植込用土	現場発生良質土	客土	畑土	黒土
支柱	布掛唐竹支柱	１脚丸太支柱	２脚鳥居支柱	
	３脚鳥居支柱	４脚十字鳥居支柱		
	焼き丸太	防腐剤塗り		
芝張	野芝	高らい芝	客土行う	

○擁壁

擁壁３㎡以内に１箇所以上水抜きパイプ７５φをいれる。

○種類	現場打ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁	○既製ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁
	ｺﾝｸﾘｰﾄ積ﾌﾞﾛｯｸ壁	石積み擁壁

ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ

砕石路盤	50mm	100mm	150mm
敷材	砂	空練ﾓﾙﾀﾙ	
ﾌﾞﾛｯｸ	標準	特殊品	ｵﾘｼﾞﾅﾙ品
厚み	60	80	
配置	直線	曲線	3色合わせ

TITLE　市原交流施設建設工事計画図　｜　NAME　特記仕様書（１）　｜　SCALE

松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓

A-03

２１　共通仮設

○内訳区分	敷地調査	○予備調査	○敷地整理	仮設場内路	仮設進入路
	借地	仮囲い	監督員事務所	○請負人事務所	○倉庫
	○作業所、工作所	宿舎	作業員施設	簡単な洗車設備	
	大規模な洗車設備	仮設物台風養生	○通常安全費		
	大規模安全費、警備員費用	○受電設備	○配線	○電力料金	
	○ガス設備等	○給水設備	○排水設備	○水道料金	
	電気、水道引込負担金等	○試験調査費	○仮設整理清掃費		
	荷揚げ設備	○測量器具	○通信、信号費		
仮囲い	構造	成形鋼板(t=1.2mm)	波型鉄板(0.19mm)		
		杉羽目板(t=15mm)	有刺鉄線		
	軸組	パイプ	木製	丸太	
	高さ	1.5m	1.8m	3.0m	
	仕上	カラー	仕上無し	ペイント	
	範囲	道路面	敷地境界全て	安全上必要と思われる範囲	
	出入口扉	ｼｰﾄｹﾞｰﾄ	木製ﾊﾟﾈﾙｹﾞｰﾄ		
○仮設建物	監督員事務所				
	構造	ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ	木造		
	規模	10㎡内外	20㎡内外	35㎡内外	55㎡内外
	備品	机、椅子、棚、図板、定規、黒板、温度計、安全帽			
		来客用安全帽、長靴、巻き尺、測量器具			
		ロッカー	ノギス	テストハンマー	
		工程表、緊急連絡一覧表			
	設備	電灯	電話	給排水、ガス設備	
		消化器	拡声装置	コピー	インターホン
		ストーブ	クーラー	冷蔵庫	
	○請負人事務所				
	○構造	○ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ	木造		
	○規模	10㎡内外	○20㎡内外	35㎡内外	55㎡内外
	○備品	○机、椅子、棚、図板、定規、黒板、温度計、安全帽			
		○来客用安全帽、長靴、巻き尺、測量器具			
		○ロッカー	ノギス	テストハンマー	
		○工程表、緊急連絡一覧表			
	○設備	○電灯	○電話	○給排水、ガス設備	
		○消化器	拡声装置	○コピー	インターホン
		ストーブ	○クーラー	冷蔵庫	
	○倉庫				
	○構造	○ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ	木造		
	○規模	○10㎡内外	20㎡内外	35㎡内外	55㎡内外
	○作業所、工作所				
		現場設置	○他の場所可		
	○構造	ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ	○木造		
○安全費	○種類	○バリケード	○消化器	○安全表示板	○ロープ等
○工事用電力用水	○電力	利用出来る（　有償　　無償）		○設置する	
	○用水	利用出来る（　有償　　無償）		○設置する	
○試験調査費	防水試験	○コンクリート材料及び強度試験		鉄筋圧接試験	
		鉄骨溶接試験			
○その他	○本工事の施工に当たり付近住民、隣接建物、工作物、通行人に対して損害を与えないように必要な保護設備を計画する。万一損害を与えた時は速やかに応急処置、復旧工事をし、これに要した費用は請負者の負担とする。				
	○工事完了後、建物引渡し前に全体の掃除を行い、周囲道路、既設建物、工作物、周囲敷地等工事による損傷、汚れ、塵等を完全に復旧する。				

２２　使用材メーカーリスト

使用材名称	製造業者名
ｱｽﾌｧﾙﾄ防水	東亜、日新、三星、近畿防水事業共同組合
ｼｰﾄ防水	ｱｰｷｰﾔﾏﾃﾞ、ロンシール工業、大日本ｲﾝｷ化学工業
○ﾀｲﾙ	INAX、ｼﾞｬﾆｽ、TOTO、ｸﾘﾔﾏ
○瓦	石州、三州
○金属屋根	三晃金属、元旦ﾋﾞｭｰﾃｨ工業、日本鉄板
○アルミサッシ	ＹＫＫ、不二サッシ、東洋
ｽﾃﾝﾚｽ建具	ﾒﾀﾙﾜｰｸ関西
ｼｬｯﾀｰ	文化ｼｬｯﾀｰ、三和ｼｬｯﾀｰ、四国化成
鋼製建具	日本ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ、ﾔﾏﾊ、三和
木製建具	ﾀﾞｲｹﾝ、JUKEN、三井木材
○建具金物	美和、長沢、ｽﾀﾝﾀｰﾄﾞ工業
塗装板サイディング	クボタ、大建工業、三井木材、松下電工
屋内階段、屋内手摺	ダイケン、三井木材工業、永大産業、ノダ
床下収納庫	東洋化学、松下電工、三井木材工業
○樹脂ｶﾞﾗｽ、ﾚｼﾞｽﾀｰ	フクビ、キョーワナスタ、ナカ工業
室名札	フクビ、キョーワナスタ、ナカ工業
回縁、巾木、見切縁	ﾌｸﾋﾞ、ﾀﾞｲｹﾝ
ﾌﾘｰｱｸｾｽ、OAﾌﾛｱ	ｺｸﾖ、ﾌｸﾋﾞ、ﾀﾞｲｹﾝ
下足箱、戸棚	ｺｸﾖ、ﾗｲｵﾝ
防虫防蟻処理	昭和白蟻駆除
メッシュフェンス	朝日スチール工業、川鉄フェンス、日鉄建材工業
飾りﾌｪﾝｽ	ｼｺｸ、東洋エクステリア
ﾀﾞﾝｶｰ	朝日ｳｯﾄﾞ

TITLE　市原交流施設建設工事計画図	NAME　特記仕様書（４）	SCALE
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-04

外部仕上表

部位	仕上	下地材	部位	仕上	下地材
基礎	鉄筋コンクリート、型枠見え掛かり部コンパネ打放し仕上げ				
屋根	日本瓦（いぶし）一文字葺き、雪止め輪型５段目毎千鳥葺き、軒先ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板0.6横葺き	杉板 t=12.0 + 高分子ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ	建具	カラーアルミサッシ，塩ビ網戸	
軒天	野地表し ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ				
外壁	腰檜相決りt=12w=110ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ+上部ﾗｽ､ﾓﾙﾀﾙ､漆喰塗り	構造用合板 t=12.0、高分子ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ	雨樋	カラー塩ビ製	
	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24k 断熱材				
玄関ﾎﾟｰﾁ	施釉磁器質ﾀｲﾙ 150角貼り、一部視覚障害者用ﾀｲﾙ貼り	ｺﾝｸﾘｰﾄ			

内部仕上表

階	室名	床 下地	床 材質及び仕上	床 記号	床 塗装	巾木 下地	巾木 材質及び仕上	巾木 高さ	巾木 記号	巾木 塗装	腰壁 下地	腰壁 材質及び仕上	腰壁 記号	腰壁 高さ	腰壁 塗装	壁 下地	壁 材質及び仕上	壁 記号	壁 塗装	天井 下地	天井 材質及び仕上	天井 記号	天井 高さ	天井 塗装	備考
	玄関	RC	無釉磁器質150角ﾀｲﾙ貼				桧 25*85	85	t	OSW		桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ t=12.0	l	1060	OSW	PB	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	d,c			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	5,240～6,940	EPa	
			桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30、ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗装	a	UEP											12.5					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=50	r				
	玄関ホール		桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30、ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗装	a	UEP		桧 25*85	85	t	OSW		桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ t=12.0	l	1060	OSW	PB	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	d,c			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	5,240～6,940	EPa	
																12.5					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=50	r				
	廊下		桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30、ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗装	a	UEP		桧 25*85	85	t	OSW		桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ t=12.0	l	1060	OSW	PB	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	d,c			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	2,500	EPa	
																12.5					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=50	r				
	多目的ﾎｰﾙ		桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30、ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗装	a	UEP		桧 25*85	85	t	OSW		桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ t=12.0	l	1025	OSW	PB	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	d,c			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	3,490～6,940	EPa	
																12.5					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=50	r				
	物置		桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30、ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗装	a	UEP		桧 25*85	85	t	OSW		桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ t=12.0	l		OSW		桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ t=12.0	l			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	3,000	EPa	
																					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=50	r				
	和室８帖Ａ		ｽﾀｲﾛ畳敷き ﾉﾝﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	o			桧 25*85	85	t		PB	硅藻土塗り	p,c			PB	珪藻土塗り	p,c			杉柾合板PB 9.5	f	2,500		
			桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30(下地板)	a							12.5					12.5					(上部)ｹｲｶﾙ板t=6.0	g		EPa	(上部)ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=50 r
	和室８帖Ｂ		ｽﾀｲﾛ畳敷き ﾉﾝﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	o			桧 25*85	85	t		PB	硅藻土塗り	p,c			PB	珪藻土塗り	p,c			杉柾合板PB 9.5	f	2,500		
			桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30(下地板)	a							12.5					12.5					(上部)ｹｲｶﾙ板t=6.0	g		EPa	(上部)ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=50 r
	同上押入		構造合板t=12.0(中段共)	s			桧 25*85	85	t			石膏ﾎﾞｰﾄﾞ12.5	c				石膏ﾎﾞｰﾄﾞ12.5	c			石膏ﾎﾞｰﾄﾞ9.5	c	2,400		
	小会議展示	RC	ﾓﾙﾀﾙ鏝仕上げ	k			桧 25*85	85	t	OSW		桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ t=12.0	a	1030	OSW	PB	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	d,c			木目調不燃ｹｲｶﾙ板t=6.0	e	2,865～3,100		
																12.5					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=100	r				
	調理実習室		強化塗装檜ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ(UVﾁﾀﾝ)t=15.0		UVC		桧 25*85	85	t	OSW	PB	不燃ﾒﾗﾐﾝ化粧合板t=3.0	n,c			PB	不燃ﾒﾗﾐﾝ化粧合板t=3.0	n,c			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	2,500	EPa	流し台、ｺﾝﾛ台、ｺﾝﾛ、調理台、ｶﾞｽ釜
			構造用合板 t=12.0	k							12.5					12.5					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=100	r			引出、戸棚付配膳台
	車椅子便所	RC	無釉150角磁器質ﾀｲﾙ貼	q							KC	施釉100角陶器質ﾀｲﾙ貼	g,q			KC	施釉100角陶器質ﾀｲﾙ貼	g,q			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	2,520	EPa	
											10					10					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=100	r			手洗器、鏡
	男便所	RC	無釉150角磁器質ﾀｲﾙ貼	q							KC	施釉100角陶器質ﾀｲﾙ貼	g,q			KC	施釉100角陶器質ﾀｲﾙ貼	g,q			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	2,520	EPa	
											10					10					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=100	r			ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、手洗器、鏡、ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ
	女便所	RC	無釉150角磁器質ﾀｲﾙ貼	q							KC	施釉100角陶器質ﾀｲﾙ貼	g,q			KC	施釉100角陶器質ﾀｲﾙ貼	g,q			ｹｲｶﾙ板t=6.0	g	2,520	EPa	
											10					10					ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材24Kt=100	r			ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、手洗器、鏡、ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ

空気環境ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄ対策

記号	特定木質建材	JISJAS規格	防火材料認定番号	商品名	メーカー名
a	檜ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	規制対象外		厚30mm	
b	UVﾁﾀﾝﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	規制対象外		厚15.0mm	
c	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	規制対象外	NM-8612	厚9.5、12.5、15.0mm	
d	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	F☆☆☆☆	QM-9416	厚6.0、10.0mm	
e	化粧ｹｲｶﾙ板	F☆☆☆☆	NM-8574	厚6.0、10.0mm	
f	杉柾合板	規制対象外	NM-8614	厚9.5mm	
g	硅酸ｶﾙｼｭｳﾑ板	規制対象外	NM-8005	厚6.0、10.0mm	
h	合成ｴﾏﾙｼｮﾝ塗装	F☆☆☆☆			
i	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ塗装	F☆☆☆☆			
j	木製建具	F☆☆☆☆			
k	ﾓﾙﾀﾙ塗	規制対象外			
l	檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ	規制対象外		厚12.0mm	
m	ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗	F☆☆☆☆			
n	不燃ﾒﾗﾐﾝ化粧合板	F☆☆☆☆	NM-1897	厚3.0mm	
o	畳敷	規制対象外			

空気環境ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄ対策

記号	特定木質建材	JISJAS規格	防火材料認定番号	商品名	メーカー名
p	硅藻土塗	規制対象外	NM-8574		
q	ﾀｲﾙ貼り	規制対象外			
r	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ断熱材	規制対象外			
s	構造用合板	F☆☆☆☆			
t	木材	規制対象外			

塗装記号	記号					
	UVC	ﾁﾀﾝ塗装	F☆☆☆☆			
	OSW	ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝｸﾘﾔｰ	F☆☆☆☆			
	UEP	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂ｴﾅﾒﾙ	F☆☆☆☆			
	OSW	ｵｲﾙｽﾃﾝﾜｯｸｽ	F☆☆☆☆			
	EPa	合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ	F☆☆☆☆			

TITLE 市原交流施設建設工事図

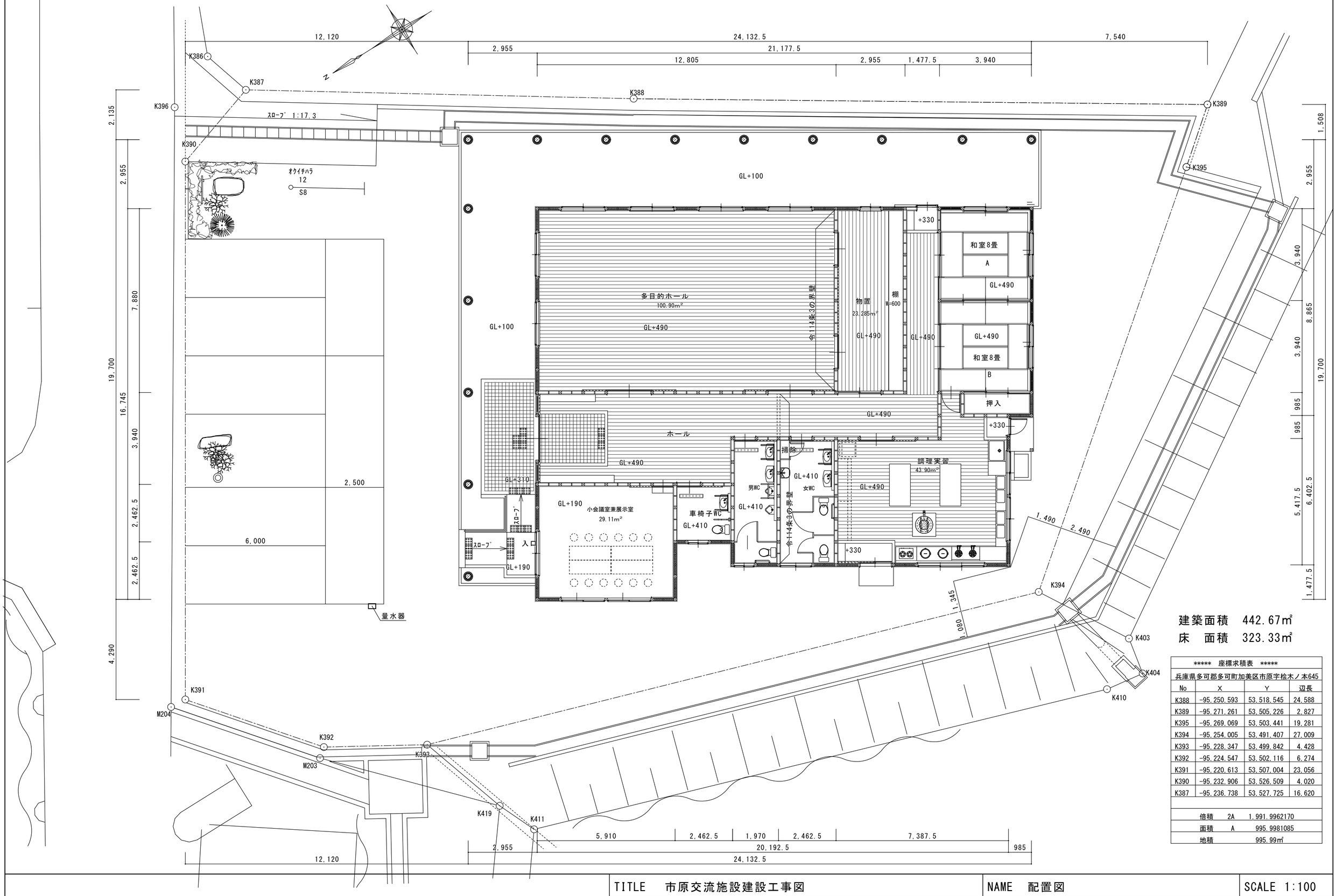
NAME 仕上表

SCALE

松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓

A-05

	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　付近見取図	SCALE 1:2500
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-06



建築面積　442.67㎡
床　面積　323.33㎡

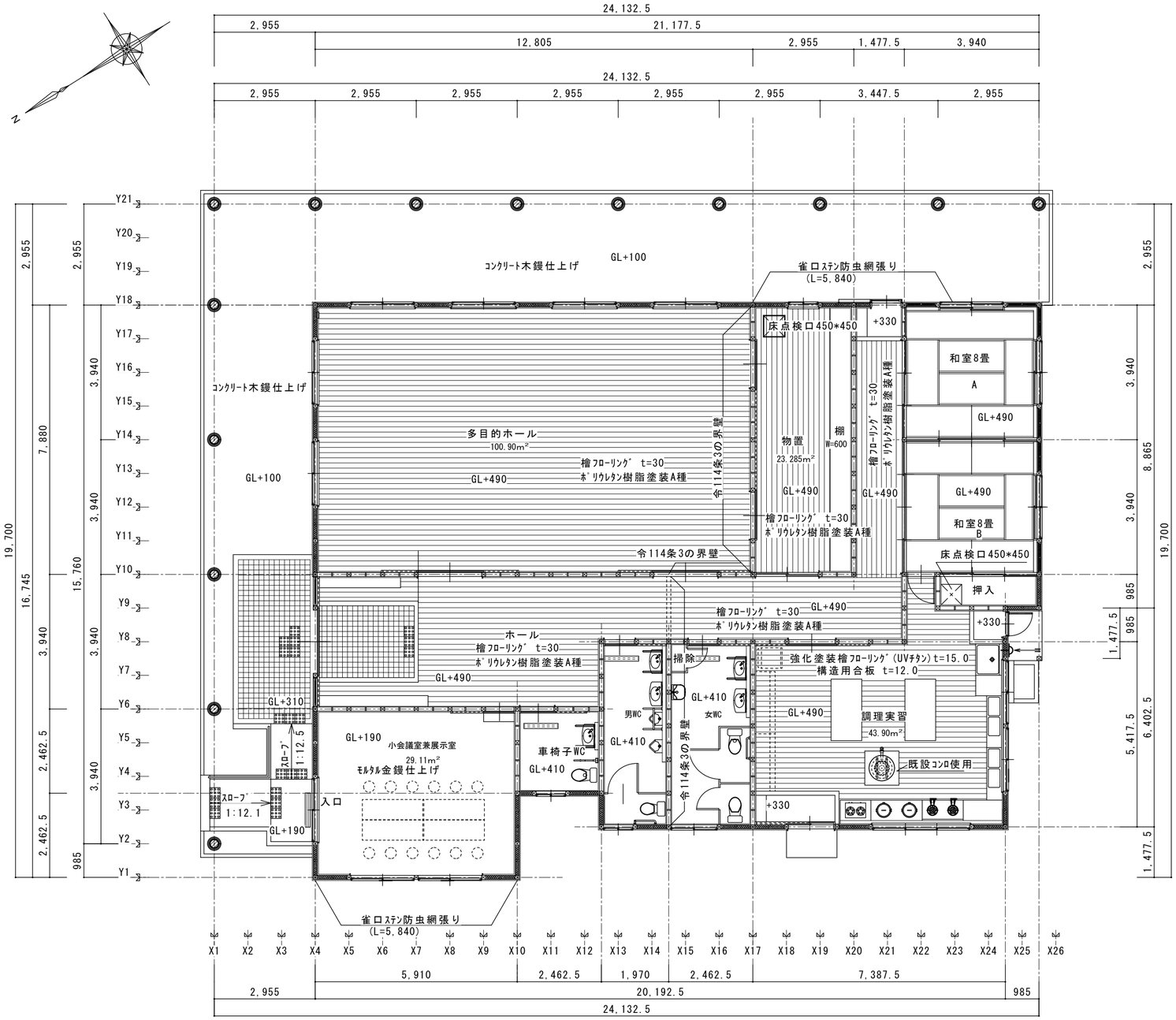
***** 座標求積表 *****

兵庫県多可郡多可町加美区市原字桧木ノ本645

No	X	Y	辺長
K388	-95,250.593	53,518.545	24.588
K389	-95,271.261	53,505.226	2.827
K395	-95,269.069	53,503.441	19.281
K394	-95,254.005	53,491.407	27.009
K393	-95,228.347	53,499.842	4.428
K392	-95,224.547	53,502.116	6.274
K391	-95,220.613	53,507.004	23.056
K390	-95,232.906	53,526.509	4.020
K387	-95,236.738	53,527.725	16.620

倍積	2A	1,991.9962170
面積	A	995.9981085
地積		995.99㎡

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　配置図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-07



各室面積

多目的ホール	100.903m²
物置	23.285m²
調理実習	43.903m²
和室8畳A	15.524m²
和室8畳B	18.434m²
小会議室兼展示室	29.107m²
男WC	10.672m²
女WC	13.341m²
車椅子WC	6.064m²
玄関、ホール、廊下	62.094m²

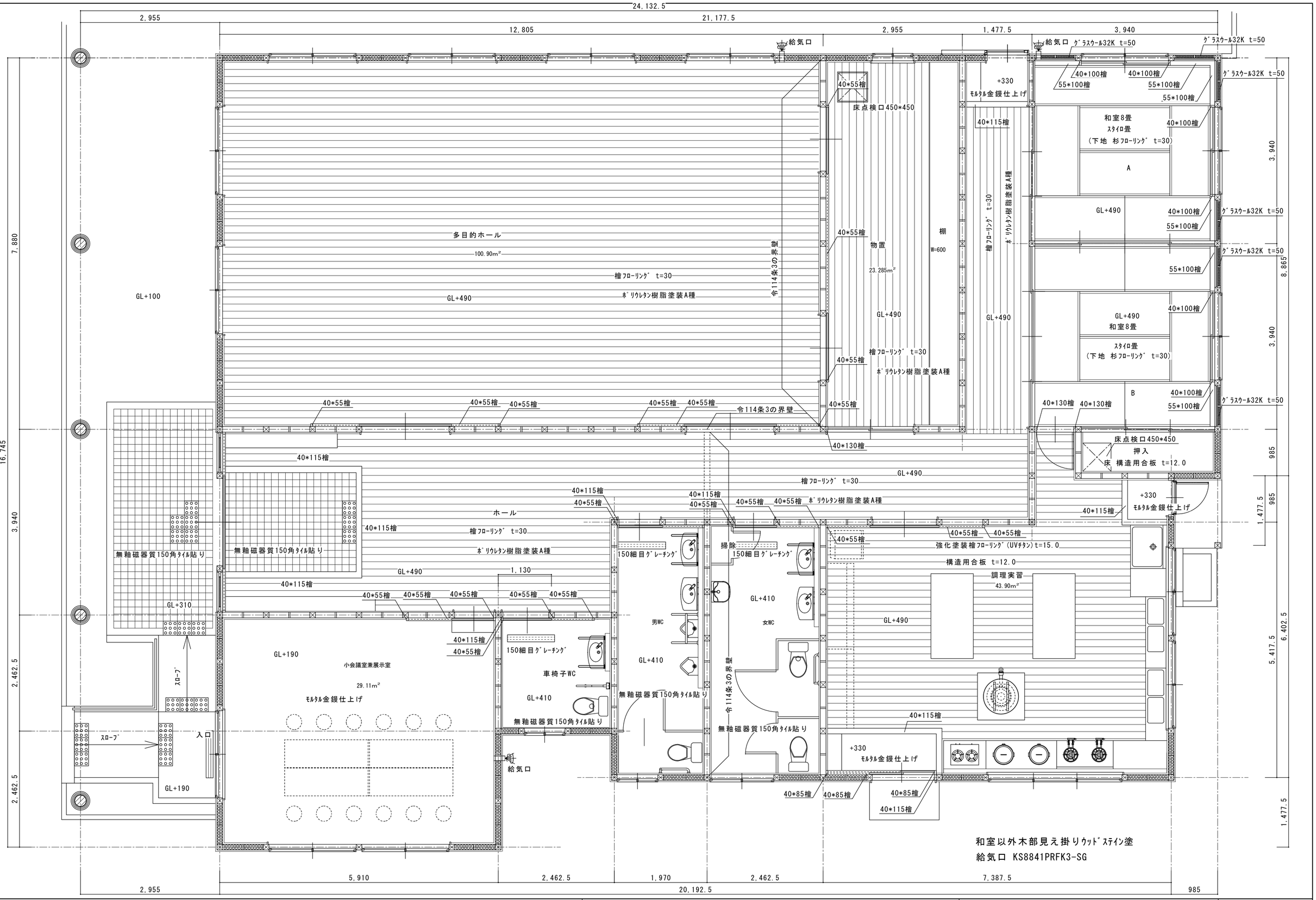
面積計算表

建築面積	
7.880 ×21.1775=	166.879m²
8.865 × 5.910 =	52.392m²
6.4025× 2.4625=	15.766m²
7.3875×11.820 =	87.320m²
0.985 × 0.985 =	0.970m²
24.1325× 2.955 =	71.312m²
15.760 × 2.955 =	46.571m²
1.4775× 0.985 =	1.455m²
合計	442.665m²
改め	442.67 m²
床面積	
7.880 ×21.1775=	166.879m²
8.865 × 5.910 =	52.392m²
6.4025× 2.4625=	15.766m²
7.3875×11.820 =	87.320m²
0.985 × 0.985 =	0.970m²
合計	323.327m²
改め	323.33 m²

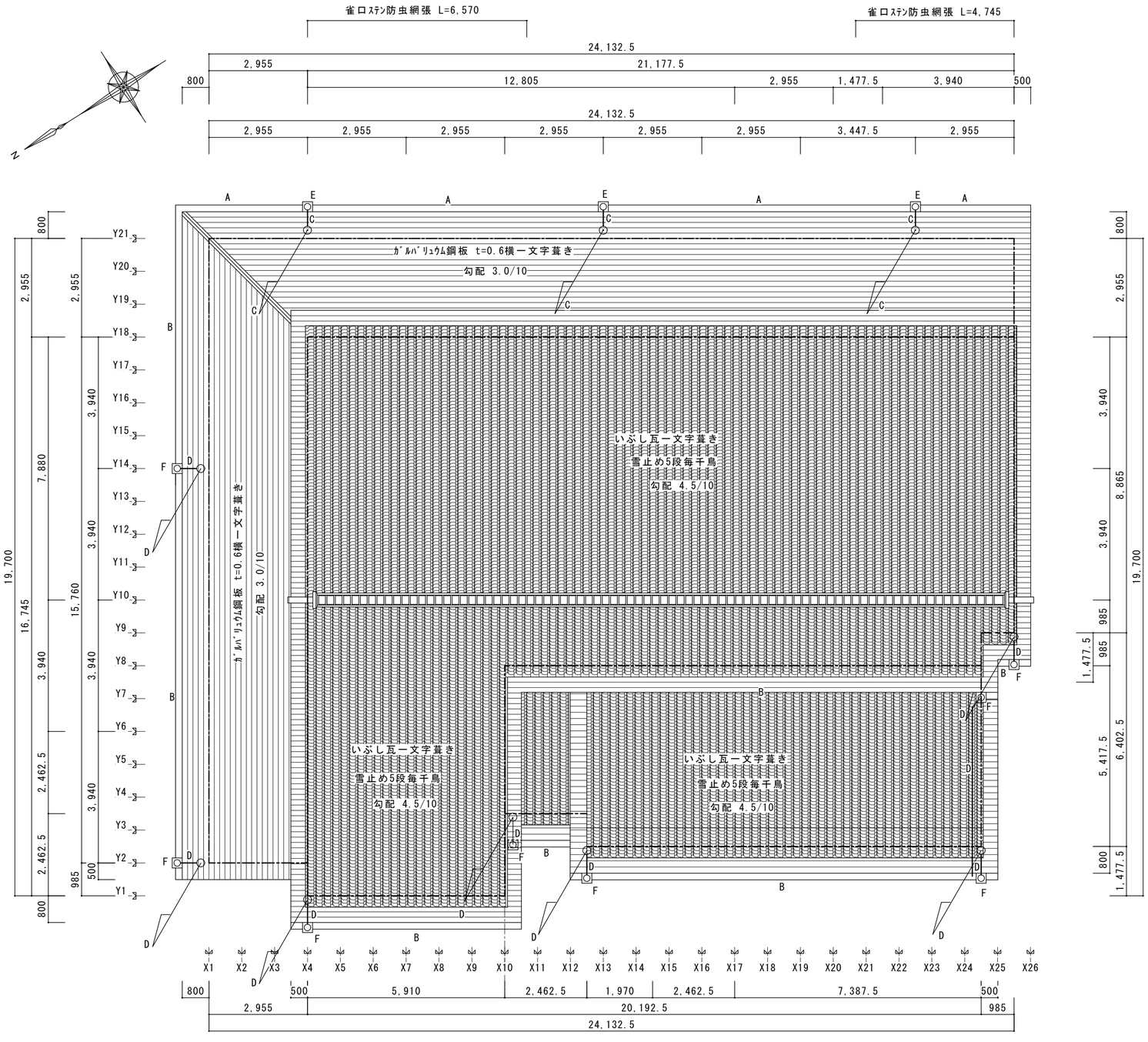
凡 例

	筋違 90×90 桧
	筋違 45×90 桧

TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 平面図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		A-08



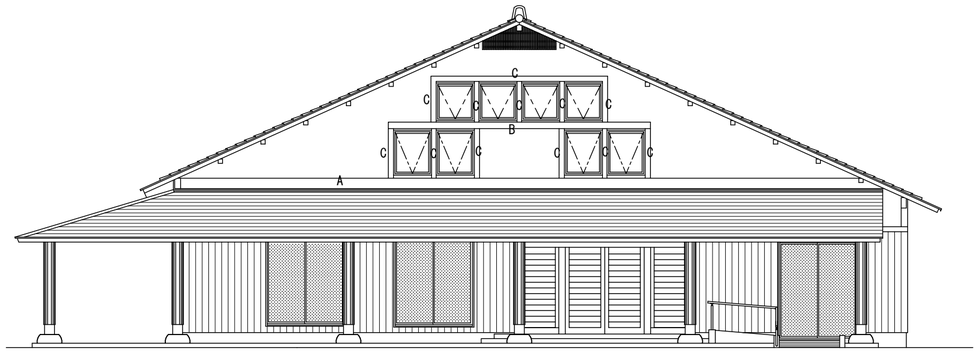
	TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 平面詳細図	SCALE 1:100
		松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓	A-09



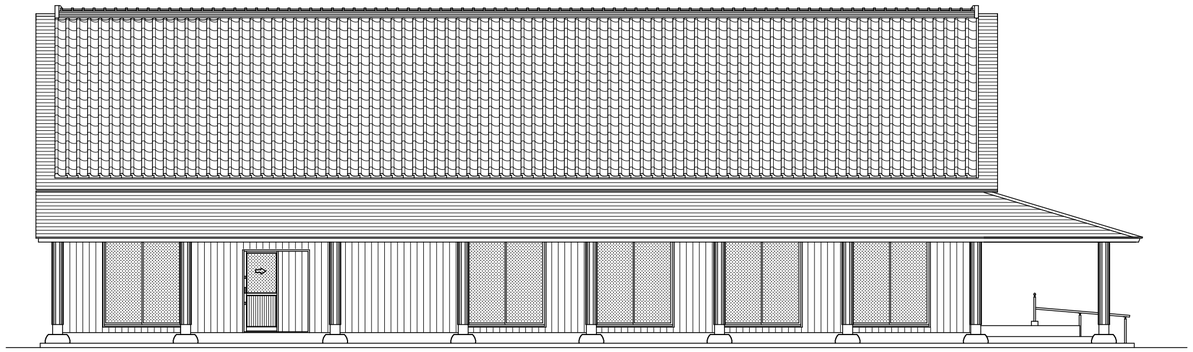
凡　　例

記号	内　　容
A	軒樋　塩ビ150角樋　支持金物亜鉛引き@９００以内
B	軒樋　塩ビ120角樋　支持金物亜鉛引き@９００以内
C	竪樋　塩ビ　外径９０φ　掴み金物@１２００以内
D	竪樋　塩ビ　外径７５φ　掴み金物@１２００以内
E	集水器　塩ビ製　１５０用
F	集水器　塩ビ製　１２０用

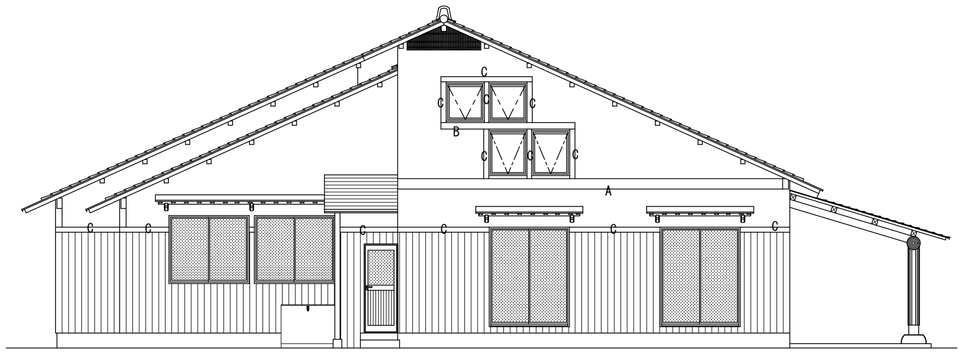
TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　屋根伏図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-10



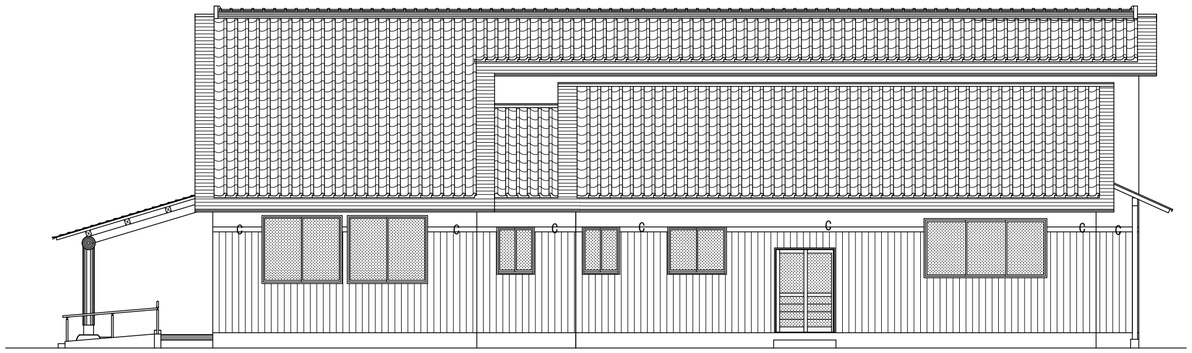
北立面図



東立面図



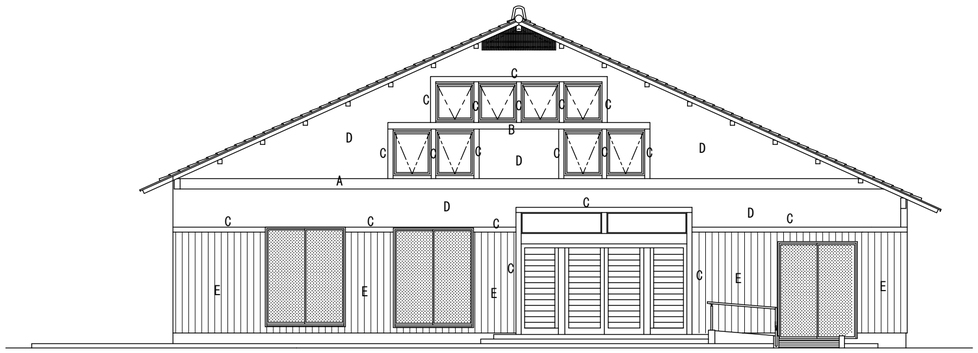
南立面図



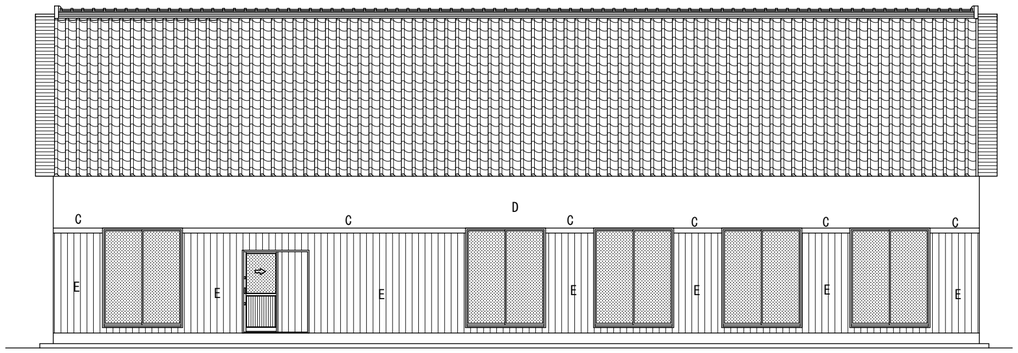
西立面図

凡例	
A	40*235檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗
B	40*145檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗
C	40*115檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗

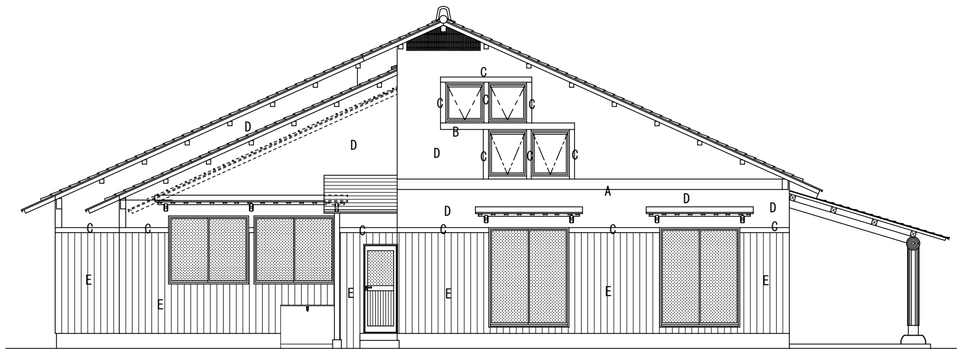
TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　立面図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-11



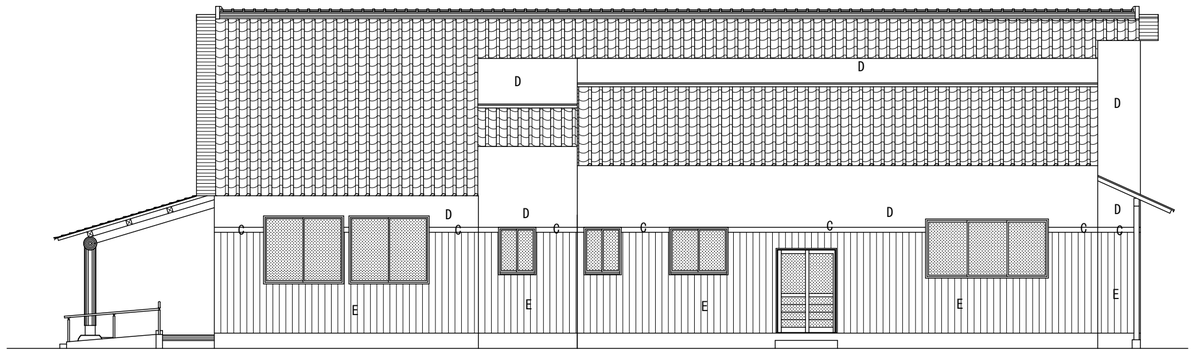
北立面図



東立面図



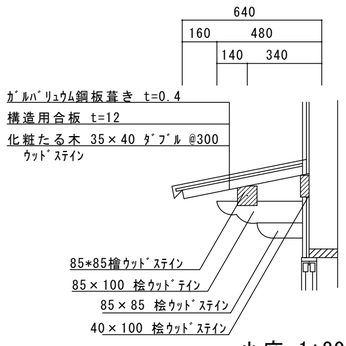
南立面図



西立面図

凡例	
A	40*235檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗
B	40*145檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗
C	40*115檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗
D	ﾗｽ､ﾓﾙﾀﾙ､漆喰塗り(構造用合板 t=12.0、高分子ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ)
E	檜相決りt=12W=110ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗(構造用合板 t=12.0、高分子ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ)

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　外部仕上げ立面図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-12



小庇 1:20

漆喰塗り仕上げ
ﾗｽ、軽量ﾓﾙﾀﾙ塗り
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
構造用合板 t=12.0
間柱 30×135 杉
胴縁 21×45@365 杉
ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K t=100
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5
不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り

日本瓦葺き（いぶし瓦）一文字葺き
雪止め輪型 1段目横1列全数、
2段目～5段目縦5枚毎横1枚毎千鳥
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
構造用合板 t=12.0
垂木 60×60 @365 檜
ｽﾀｲﾛﾎｰﾑ t=50（垂木間）
ｹｲｶﾙ板 t=6.0 EPa

日本瓦葺き（いぶし瓦）一文字葺き
雪止め輪型 1段目横1列全数、
2段目～5段目縦5枚毎横1枚毎千鳥
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
構造用合板 t=12.0
垂木 60×60 @365 檜
ｽﾀｲﾛﾎｰﾑ t=50（垂木間）
ｹｲｶﾙ板 t=6.0 EPa

天井部分
断熱材 ｸﾞﾗｽｳｰﾙ16k t=100
野縁吊 杉 40X40@985
野縁受 杉 40X40@985
野縁 杉 40X40@455
板野縁 杉 15X60@151
木目調不燃けい酸ｶﾙｼｭｳﾑ板t=6.0
回縁 40×85@455 杉ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ

ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板横一文字葺き t=0.6
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
野地板 t=12.0 杉
垂木 60×60 @365檜

ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板横一文字葺き t=0.6
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
野地板 t=12.0 杉 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
垂木 55×55 @365檜 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
母屋 100*100@985檜 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
塩ﾋﾞ軒樋120角樋
支持金物 @900以内
竪樋 75φ 支持金物 @1,200内外

ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板横一文字葺き t=0.6
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
野地板 t=12.0 杉 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
垂木 55×55 @365檜 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ

大のし2段、割のし5段
小屋貫 24*90杉
小屋貫 24*90杉
化粧丸太末口210φ
化粧丸太末口210φ
化粧杉丸太330φ
45*90杉
105*150 杉
ｸﾞﾗｽｳｰﾙ24K
令114条の3による間仕切壁
（小屋裏まで）
石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=15.0両面張
見え掛り部不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り
杉丸太270φ
M12
90*90杉
不燃木材40*85@985檜
構造用合板T=12.0
ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板 t=0.4
25*55檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
40*130檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
40*120檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
135*135 檜
120*120 檜
4.5
10
3.0
800
400 400
横架材間垂直距離3,270
横架材間垂直距離2,830
3,940
2,260
2,600
1,340
1,010
1,240
600
740
210
460
3,450
6,940
3,490
2,230
1,000
2,500
1,900
5,240
2,865
3,100
1,570
1,150
1,490
3,040
1,700
925
480 30
Y21 Y20 Y19 Y18 Y17 Y16 Y15 Y14 Y13 Y12 Y11 Y10 Y9 Y8 Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1
2,955
7,880
3,940
4,925

桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30
ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ 3回塗り
大引 桧 105X105@985
鋼製床束 @985

間柱 30×135 杉
胴縁 21×45@365 杉
檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞt=12.0ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ

不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5
胴縁 21×45@365 杉
間柱 30×135 杉
胴縁 21×45@365 杉
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5
不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り

桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=30
ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ 3回塗り
大引 桧 105X105@985
鋼製床束 @985

不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5
胴縁 21×45@365 杉
間柱 30×120 杉
胴縁 21×45@365 杉
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5
不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り

ﾓﾙﾀﾙ金鏝仕上げ
ｺﾝｸﾘｰﾄ 18･15･20

間柱 30×135 杉
胴縁 21×45@365 杉
檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞt=12.0ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ

檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞt=12.0ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
胴縁 21×45@365 杉
間柱 30×135 杉
胴縁 21×45@365 杉
ｸﾞﾗｽｳｰﾙ24K t=100
構造用合板 t=12.0
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞt=12.0ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ

塩ﾋﾞ軒樋120角樋
支持金物 @900以内
竪樋 75φ 支持金物 @1,200内外

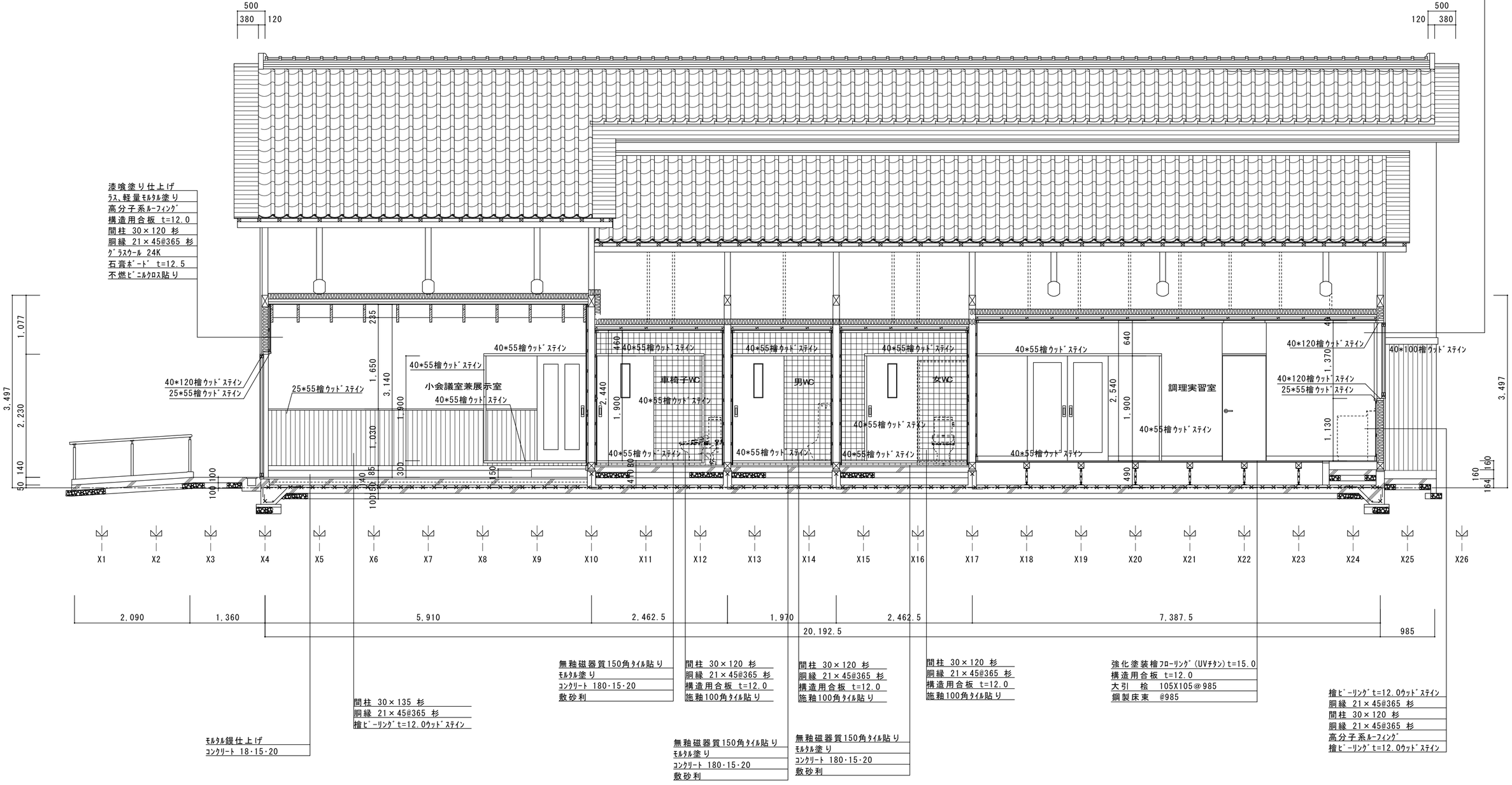
断面詳細図(1) S=1:50

特記なき巾木は全て25*85檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗りとする
軒桁への垂木取り付けはひねり金物又はたる木留め用Xﾎﾟｲﾝﾄﾋﾞｽ留めとする

TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 断面詳細図(1)	SCALE 1:50
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		A-13

漆喰塗り仕上げ
ﾗｽ､軽量ﾓﾙﾀﾙ塗り
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
構造用合板 t=12.0
間柱 30×120 杉
胴縁 21×45@365 杉
ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5
不燃ﾒﾗﾐﾝ化粧合板 t=3.0

漆喰塗り仕上げ
ﾗｽ､軽量ﾓﾙﾀﾙ塗り
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
構造用合板 t=12.0
間柱 30×120 杉
胴縁 21×45@365 杉
ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5
不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り



無釉磁器質150角ﾀｲﾙ貼り
ﾓﾙﾀﾙ塗り
ｺﾝｸﾘｰﾄ 180･15･20
敷砂利

間柱 30×120 杉
胴縁 21×45@365 杉
構造用合板 t=12.0
施釉100角ﾀｲﾙ貼り

間柱 30×120 杉
胴縁 21×45@365 杉
構造用合板 t=12.0
施釉100角ﾀｲﾙ貼り

間柱 30×120 杉
胴縁 21×45@365 杉
構造用合板 t=12.0
施釉100角ﾀｲﾙ貼り

強化塗装檜ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ(UVﾁﾀﾝ)t=15.0
構造用合板 t=12.0
大引 桧 105X105@985
鋼製床束 @985

檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞt=12.0ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ
胴縁 21×45@365 杉
間柱 30×120 杉
胴縁 21×45@365 杉
高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞ
檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞt=12.0ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ

間柱 30×135 杉
胴縁 21×45@365 杉
檜ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞt=12.0ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ

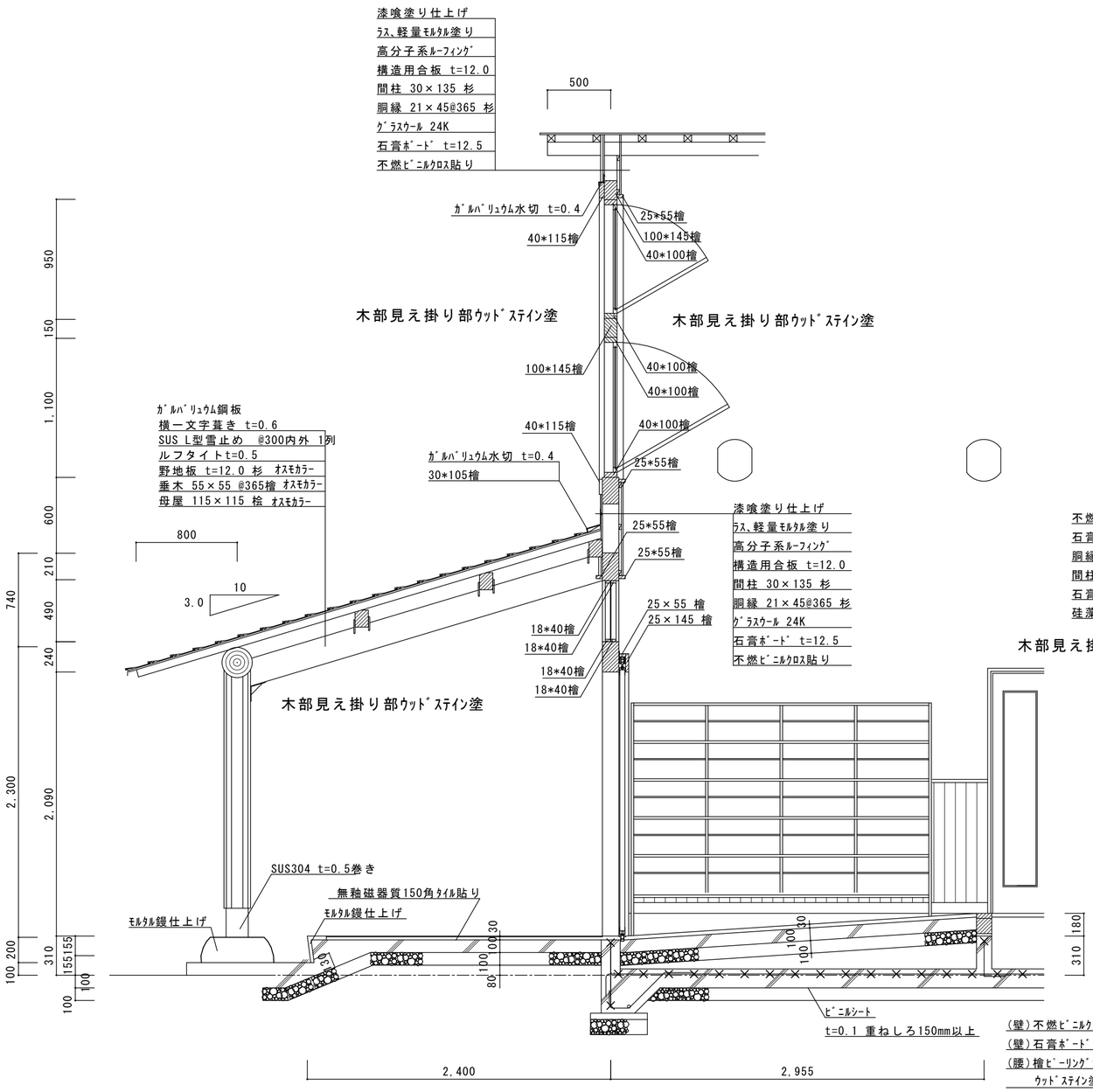
ﾓﾙﾀﾙ鏝仕上げ
ｺﾝｸﾘｰﾄ 18･15･20

無釉磁器質150角ﾀｲﾙ貼り
ﾓﾙﾀﾙ塗り
ｺﾝｸﾘｰﾄ 180･15･20
敷砂利

無釉磁器質150角ﾀｲﾙ貼り
ﾓﾙﾀﾙ塗り
ｺﾝｸﾘｰﾄ 180･15･20
敷砂利

特記なき巾木は全て25*85檜ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗りとする

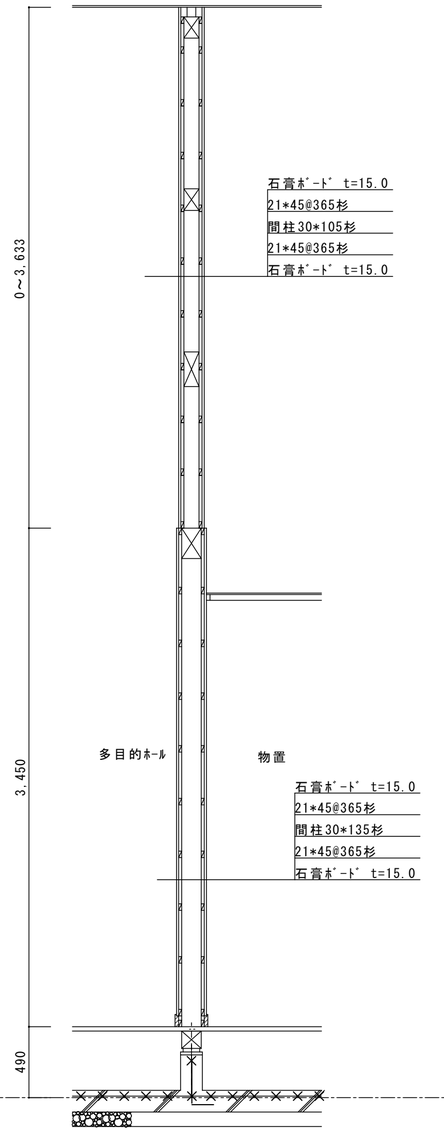
TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 断面詳細図(2)	SCALE 1:50
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		A-14



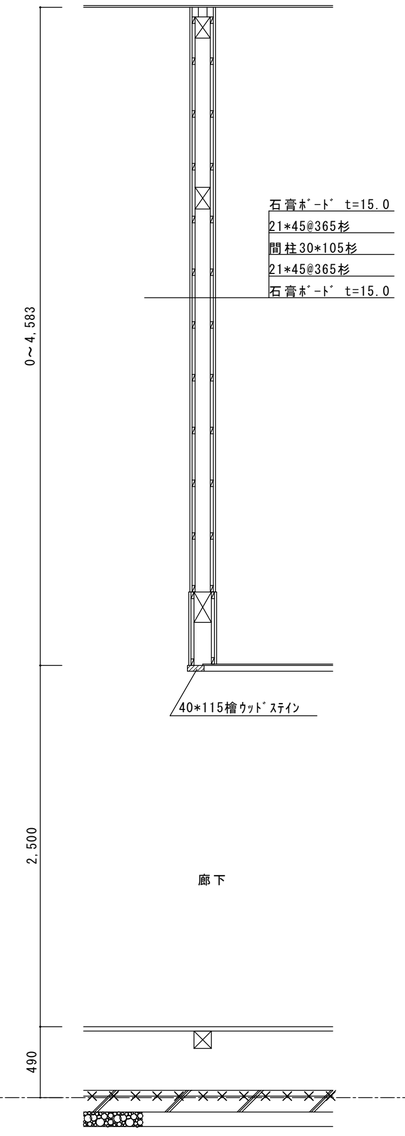
玄関詳細図 S=1:30

和室詳細図 S=1:30

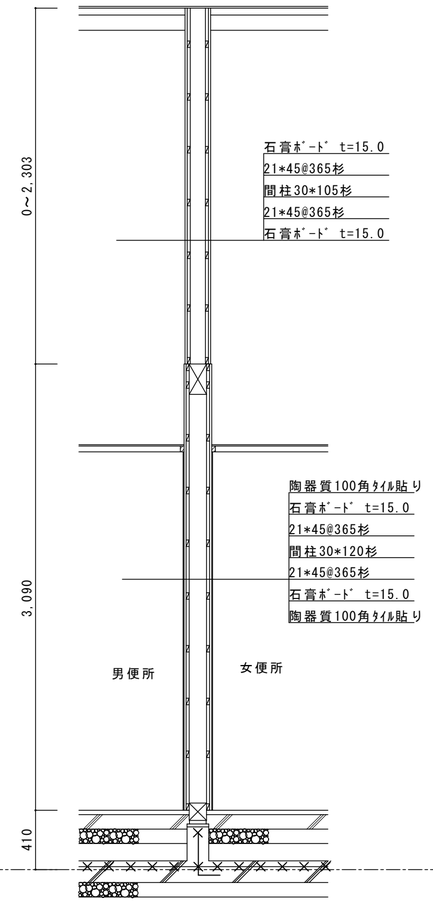
	TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 詳細図	SCALE 1:30
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		A-15



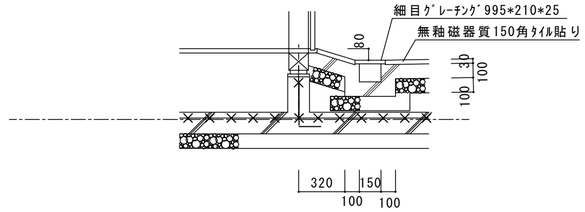
多目的ﾎｰﾙ、物置取り合い



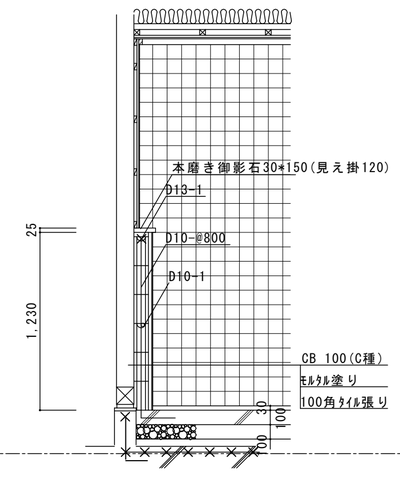
廊下取り合い



便所取り合い



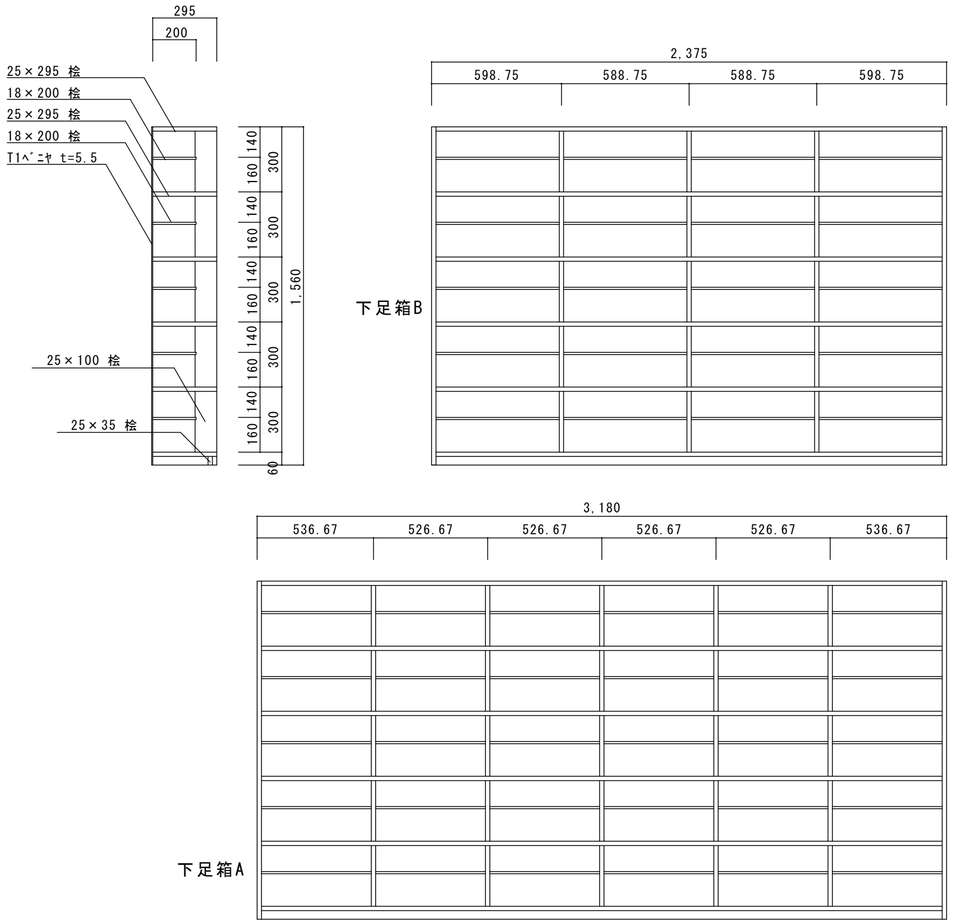
便所入口



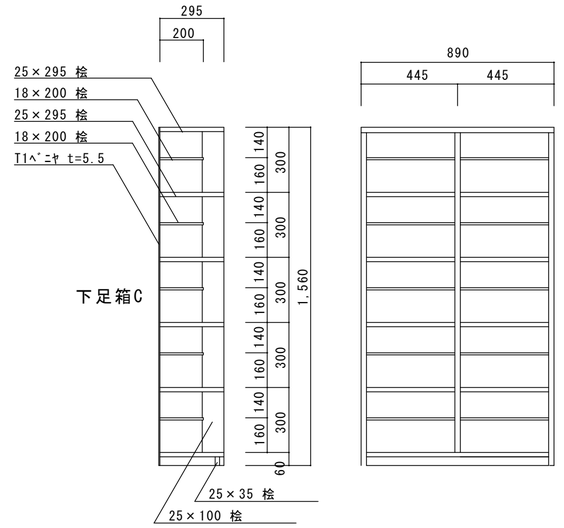
便所器具取り付け部

	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　詳細図２	SCALE 1:30
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-16

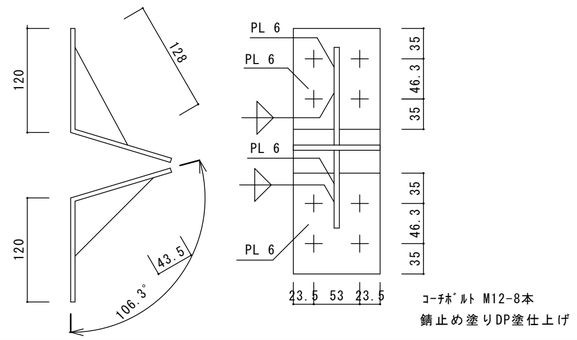
玄関下足箱　S=1:20



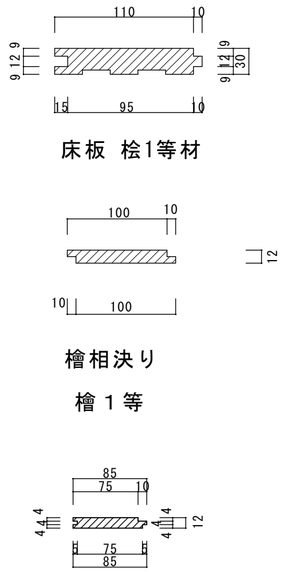
廊下出口下足箱 S=1:20



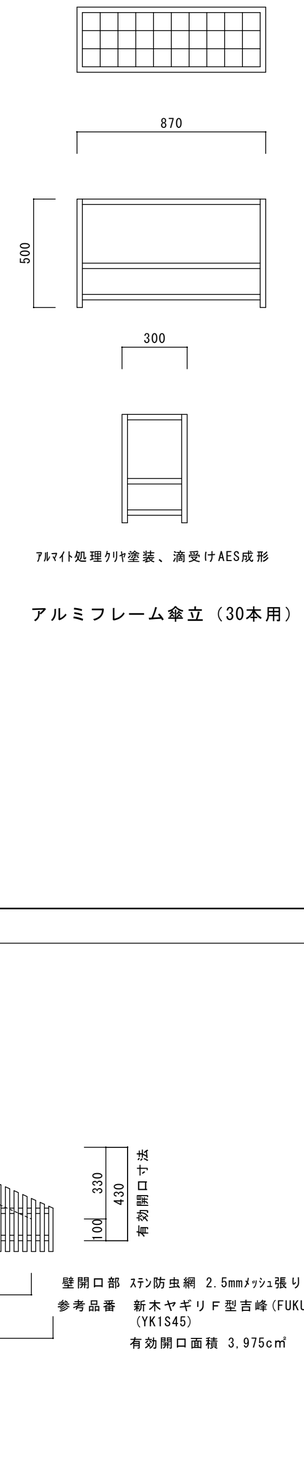
柱梁取り合い金物 S=1:5



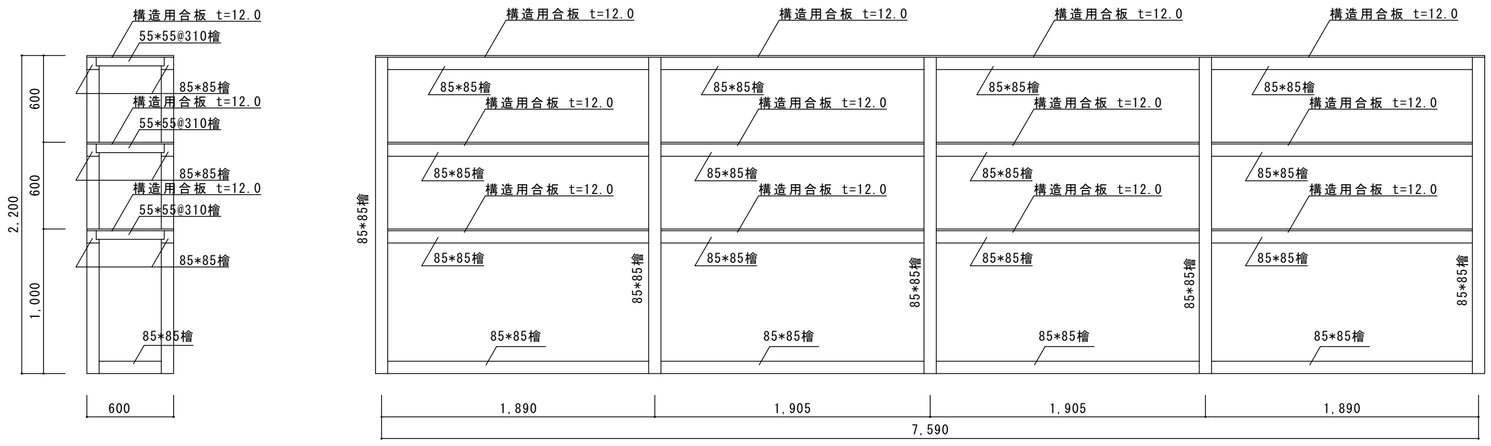
板類各種 S=1:5



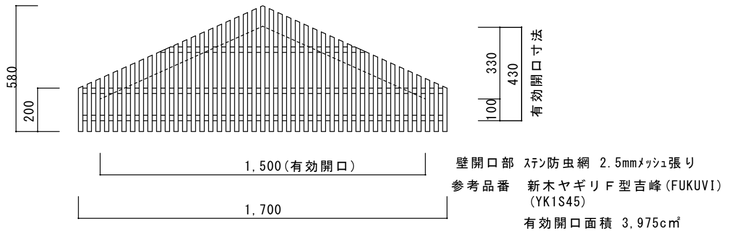
笠立　S=1:30



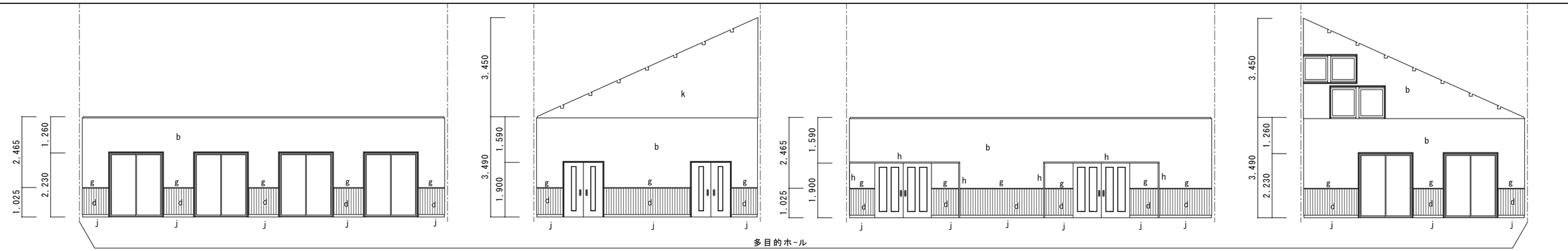
物置棚 S=1:30



小屋換気ｶﾞﾗﾘ S=1:30

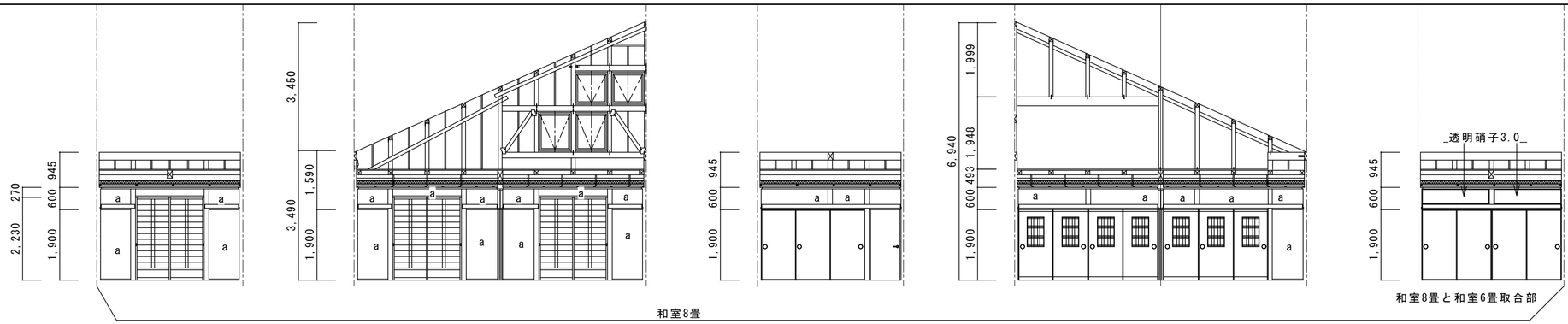


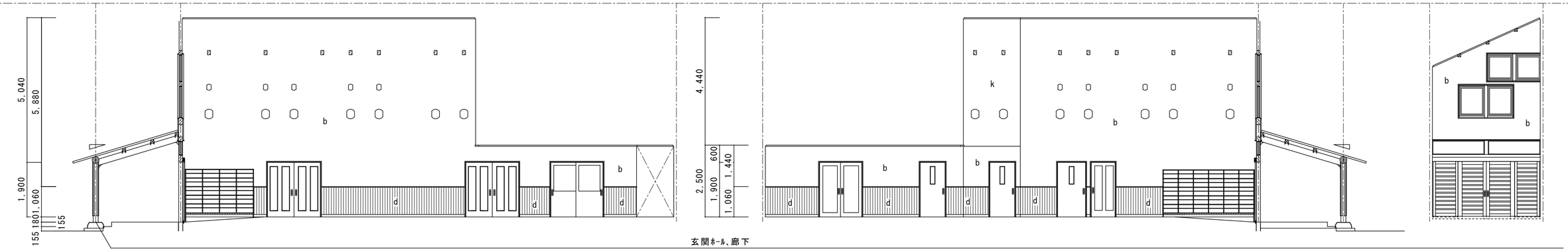
TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　詳　細　図　3	SCALE 1:5 1:30
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-17

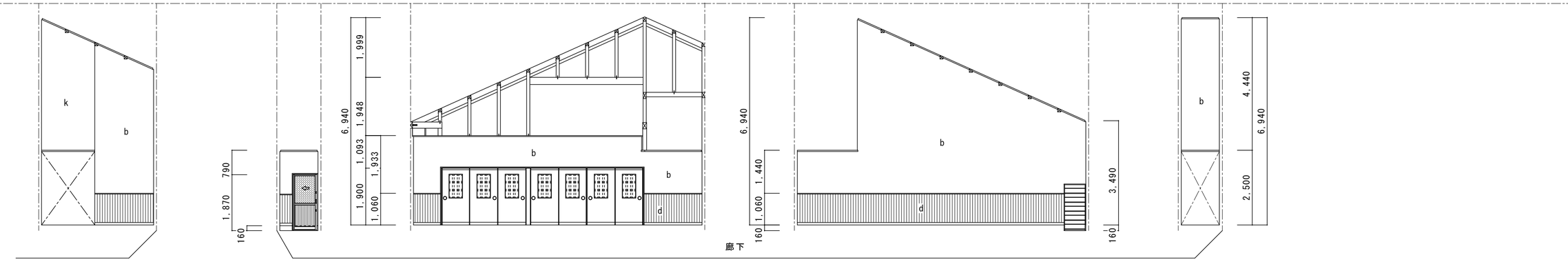


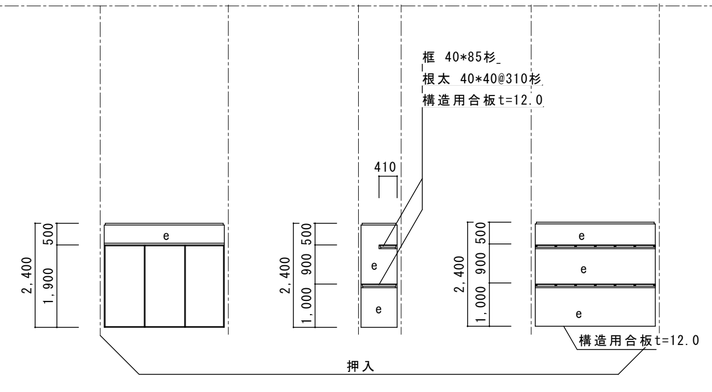
記号	仕　上	下　地　材	下地or塗装
a	硅藻土塗り	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5	胴縁 21*45@365杉
b	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5	胴縁 21*45@365杉
c	ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5	胴縁 21*45@365杉
d	桧ﾋﾟｰﾘﾝｸﾞ張 t=12.0	胴縁 21*45@365杉	ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
e	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張 t=12.5		胴縁 21*45@365杉
f	施釉100角ﾀｲﾙ張り	けい酸ｶﾙｼｭｳﾑ板 t=10.0	胴縁 21*45@365杉
g	見切縁25*55檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
h	枠　40*55檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
i	枠　40*85檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
j	巾木25*85檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
k	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15.0(両面)	胴縁 21*45@365杉
l	本磨き御影石	30*150	
特記なき額縁は25*55檜 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り			

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　展開図(1)	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-18



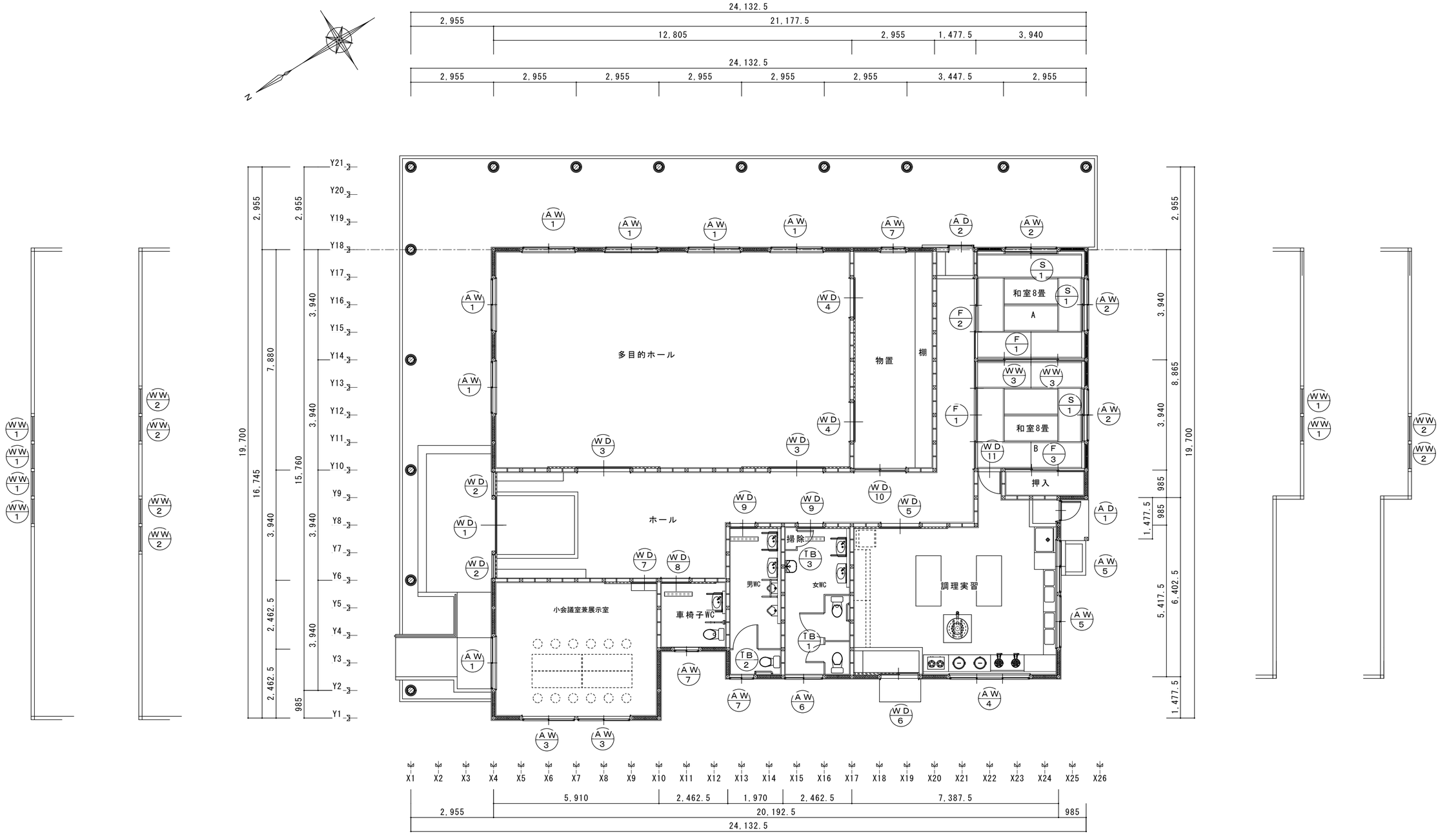




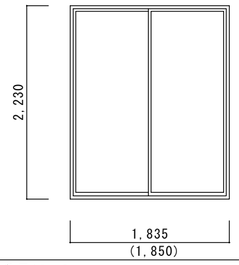
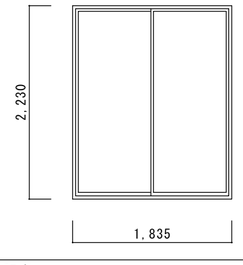
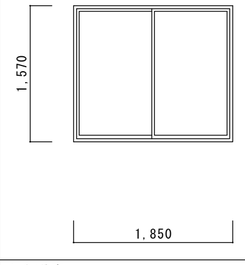
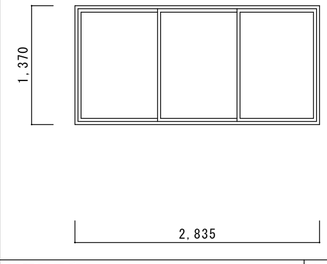
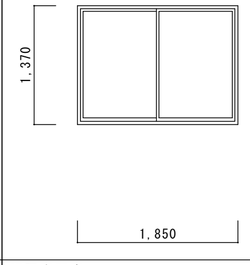
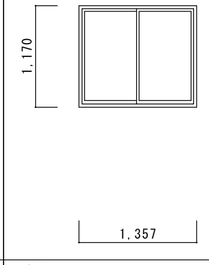


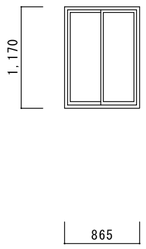
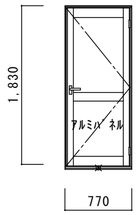
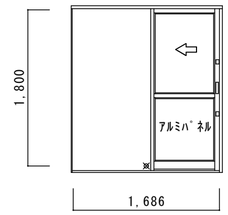
記号	仕　上	下　地　材	下地or塗装
a	硅藻土塗り	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5	胴縁 21*45@365杉
b	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5	胴縁 21*45@365杉
c	ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t=3.0	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5	胴縁 21*45@365杉
d	桧ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞ張 t=12.0	胴縁 21*45@365杉	ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
e	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張 t=12.5		胴縁 21*45@365杉
f	施釉100角ﾀｲﾙ張り	けい酸ｶﾙｼｭｳﾑ板 t=10.0	胴縁 21*45@365杉
g	見切縁25*55檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
h	枠　40*55檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
i	枠　40*85檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
j	巾木25*85檜		ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り
k	不燃ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15.0(両面)	胴縁 21*45@365杉
特記なき額縁は25*55檜 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗り			

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　展開図(2)	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-19



	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　建具リスト図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-20

記号	型式	AW 1 半外付引違戸		AW 2 半外付引違戸		AW 3 半外付引違窓		AW 4 半外付３枚引違窓		AW 5 半外付引違窓		AW 6 半外付引違窓	
姿	図												
位置	数量	多目的ﾎｰﾙ	7	和室	3	小会議室	2	調理実習室	1	調理実習室	2	女便所	1
硝子	見込	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70	PSG 6.0	70	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70
仕	上	ブラウン		ブラウン		ブラウン		ブラウン		ブラウン		ブラウン	
金	物	ｽﾄｯﾌﾟ付ｸﾚｾﾝﾄ　網戸		ｽﾄｯﾌﾟ付ｸﾚｾﾝﾄ　網戸		ｽﾄｯﾌﾟ付ｸﾚｾﾝﾄ　網戸		ｽﾄｯﾌﾟ付ｸﾚｾﾝﾄ，網戸		ｽﾄｯﾌﾟ付ｸﾚｾﾝﾄ，網戸		ｽﾄｯﾌﾟ付ｸﾚｾﾝﾄ，網戸	
備	考												

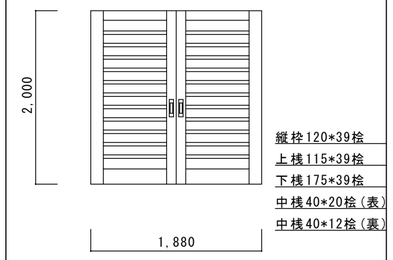
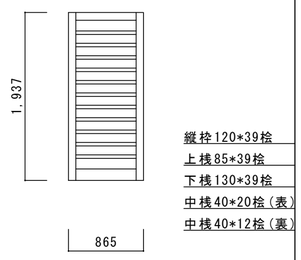
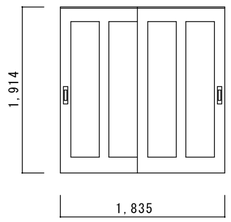
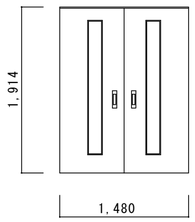
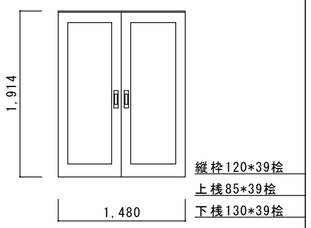
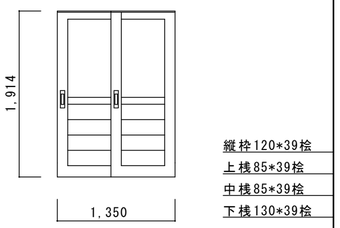
記号	型式	AW 7 半外付引違窓			AD 1 半外付片開框戸		AD 2 外付片引き戸			
姿	図									
位置	数量	男便所、車椅子便所、物置	3		調理実習室	1	廊下	1		
硝子	見込	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70		ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5	70		
仕	上	ブラウン			ブラウン		ブラウン			
金	物	ｽﾄｯﾌﾟ付ｸﾚｾﾝﾄ，網戸			丁番、ドアチェック、レバーハンドル		引手、鎌錠			
備	考									

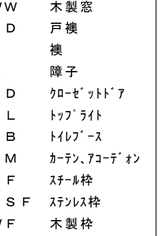
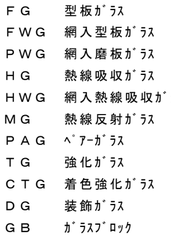
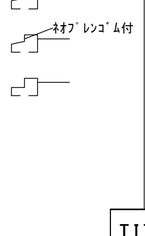
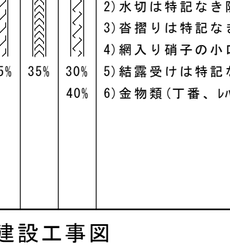
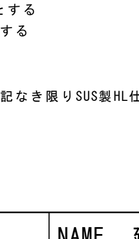
記号	型式									
姿	図									
位置	数量									
硝子	見込									
仕	上									
金	物									
備	考									

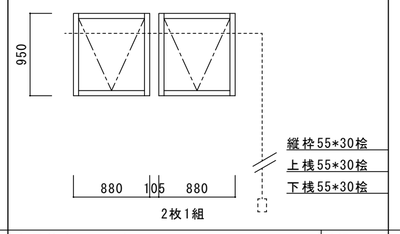
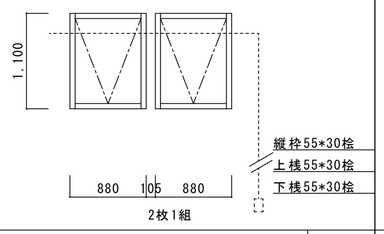
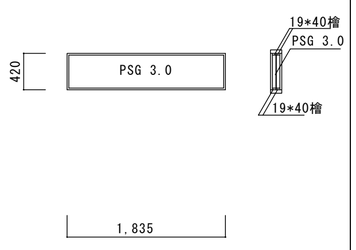
共通事項

ＡＤ	ｱﾙﾐﾄﾞｱ	ＷＤ	木製ﾄﾞｱ	ＡＭ	ｱﾙﾏｲﾄ(B-1)	ＰＳＧ	ﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽ	A	W ネオプレンゴム付	a	水切付	d	水切付	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	1)額縁付のものは建具と同材、同仕上の取付用ｱﾝｸﾞﾙ付とする(木製建具以外)	フロアヒンジ	ーフェースプレートはＳＵＳ製ＨＬ
ＡＷ	ｱﾙﾐｻｯｼ	ＷＷ	木製窓	電	電解着色(B-2)	ＦＧ	型板ｶﾞﾗｽ	B		b	ネオプレンゴム付	e	ネオプレンゴム付					2)水切は特記なき限りｱﾙﾐ押出型材既製品とする		内外共９０°ストップ付き
ＡＧ	ｱﾙﾐｶﾞﾗﾘ	ＦＤ	戸襖	ＳＯＰ	合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ	ＦＷＧ	網入型板ｶﾞﾗｽ	C		c		f						3)沓摺りは特記なき限りSUS製(t=2.0)HLとする	ドアクローザー	ースプリング油圧式　２段変速調整付き
Ａ	ｱﾙﾐ網戸	Ｆ	襖	ＦＥ	ﾌﾀﾙ酸樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ	ＰＷＧ	網入磨板ｶﾞﾗｽ	D						30%	35%	35%	30%	4)網入り硝子の小口は防錆処理を行う事	(DC)	特記なき限り９０°ストップ付き
ＳＤ	ｽﾁｰﾙﾄﾞｱ	Ｓ	障子	ＢＥ	ｱｸﾘﾙ樹脂焼付(A-2)	ＨＧ	熱線吸収ｶﾞﾗｽ	E						40%			40%	5)結露受けは特記なき限り排水型とする	オペレーター	ーハンドル式（ワンタッチオペレーター）
ＳＧ	ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ	ＣＤ	ｸﾛｰｾﾞｯﾄﾄﾞｱ	ＭＥ	ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付	ＨＷＧ	網入熱線吸収ｶﾞﾗｽ											6)金物類（丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾌﾗﾝｽ落し）は特記なき限りSUS製HL仕上げ		ワイヤー、インペイ、ボックス埋込型付き
ＳＨ	ｽﾁｰﾙｼｬｯﾀｰ	ＴＬ	ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ	ＨＬ	ﾍｱﾗｲﾝ仕上	ＭＧ	熱線反射ｶﾞﾗｽ													
ＳＰ	ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ	ＴＢ	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	ＳＳＢ	ﾊﾌ仕上（＃400）	ＰＡＧ	ﾍﾟｱｰｶﾞﾗｽ													
ＳＳＤ	ｽﾃﾝﾚｽﾄﾞｱ	ＣＭ	ｶｰﾃﾝ、ｱｺｰﾃﾞｵﾝ	ＳＳＭ	鏡面仕上（＃800）	ＴＧ	強化ｶﾞﾗｽ													
ＳＳＷ	ｽﾃﾝﾚｽ窓	ＳＦ	ｽﾁｰﾙ枠	ＵＥ	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ	ＣＴＧ	着色強化ｶﾞﾗｽ													
ＷＭ	可動間仕切	ＳＳＦ	ｽﾃﾝﾚｽ枠			ＤＧ	装飾ｶﾞﾗｽ													
		ＷＦ	木製枠			ＧＢ	ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ													

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　建具表（１）	SCALE 1:50
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-21

記号	型式	WD 1 引分吊戸	WD 2 嵌殺戸	WD 3 引違い戸	WD 4 両引分戸	WD 5 両引分戸	WD 6 片引込吊戸
姿図							
位置	数量	玄関 1	玄関 2	多目的ﾎｰﾙ 2	物置 2	調理実習室 1	調理実習室 1
硝子	見込	PSG 5.0 39	PSG 5.0 39	FG 4.0 36	FG 4.0 36	PSG 5.0 39	ＰＡＧ PSG5+A6+PSG5 39
仕上		OSW	OSW	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板 t=4.0 ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板 t=4.0 ﾌﾗｯｼｭ	OSW	OCa
金物		SUS(ﾄﾗｯｸﾚｰﾙ、ﾄﾞｱﾊﾝｶﾞｰ、ﾌﾞﾗｹｯﾄ、中央戸当り、ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ)		ｽﾃﾝ引手(両面)、V型ﾚｰﾙ、戸車	ｽﾃﾝ引手(両面)、V型ﾚｰﾙ、戸車	ｽﾃﾝ引手(両面)、V型ﾚｰﾙ、戸車	ｽﾃﾝ引手(両面)、V型ﾚｰﾙ、戸車
		SUS(ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、引手)、捻込み錠、鎌掛け錠					
備考							

記号	型式	WD 7 片引込戸	WD 8 片引込戸	WD 9 片引込戸	WD 10 引違戸	WD 11 片開き戸	
姿図							
位置	数量	小会議室 1	車椅子便所 1	便所 2	物置 1	調理実習室 1	
硝子	見込	FG 4.0 36	FG 4.0 36	FG 4.0 36	FG 4.0 36	36	
仕上		ﾌﾟﾘﾝﾄ合板 t=4.0 ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板 t=4.0 ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板 t=4.0 ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板 t=4.0 ﾌﾗｯｼｭ	片面ﾌﾟﾘﾝﾄ合板 t=4.0 ﾌﾗｯｼｭ、片面ｼﾅﾍﾞﾆﾔt=4.0和紙貼り	
金物		ｽﾃﾝ引手(両面)、V型ﾚｰﾙ、戸車	ｽﾃﾝ引手(両面)、V型ﾚｰﾙ、戸車	ｽﾃﾝ引手(両面)、V型ﾚｰﾙ、戸車		ｽﾃﾝ丁番3枚、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ	
			鎌錠、表示金物	鎌錠、表示金物			
備考							

記号	型式	WW 1 内倒し窓	WW 2 内倒し窓	WW 3 ＦＩＸ			
姿図							
位置	数量	多目的ホール、ﾎｰﾙ 3組	多目的ホール、ﾎｰﾙ 3組	和室 2			
硝子	見込	PSG 5.0 30	PSG 5.0 30	PSG 3.0			
仕上		OSW	OSW				
金物		ｽﾃﾝ丁番	ｽﾃﾝ丁番				
		手動排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ装置一１式	手動排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ装置一１式				
備考							

共通事項

ＡＤ	ｱﾙﾐﾄﾞｱ	ＷＤ	木製ﾄﾞｱ	ＡＭ	ｱﾙﾏｲﾄ(B-1)	ＰＳＧ	ﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽ	A	W, ﾈｵﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ付
ＡＷ	ｱﾙﾐｻｯｼ	ＷＷ	木製窓	電	電解着色(B-2)	ＦＧ	型板ｶﾞﾗｽ	B	
ＡＧ	ｱﾙﾐｶﾞﾗﾘ	ＦＤ	戸襖	ＳＯＰ	合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ	ＦＷＧ	網入型板ｶﾞﾗｽ	C	
Ａ	ｱﾙﾐ網戸	Ｆ	襖	ＦＥ	ﾌｪﾉｰﾙ樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ	ＰＷＧ	網入磨板ｶﾞﾗｽ	D	
ＳＤ	ｽﾁｰﾙﾄﾞｱ	Ｓ	障子	ＢＥ	ｱｸﾘﾙ樹脂焼付(A-2)	ＨＧ	熱線吸収ｶﾞﾗｽ	E	
ＳＧ	ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ	ＣＤ	ｸﾛｰｾﾞｯﾄﾄﾞｱ	ＭＥ	ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付	ＨＷＧ	網入熱線吸収ｶﾞﾗｽ		
ＳＨ	ｽﾁｰﾙｼｬｯﾀｰ	ＴＬ	ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ	ＨＬ	ﾍｱﾗｲﾝ仕上	ＭＧ	熱線反射ｶﾞﾗｽ		
ＳＰ	ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ	ＴＢ	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	ＳＳＢ	ﾊﾌ仕上(＃400)	ＰＡＧ	ﾍﾟｱｰｶﾞﾗｽ		
ＳＳＤ	ｽﾃﾝﾚｽﾄﾞｱ	ＣＭ	ｶｰﾃﾝ、ｱｺｰﾃﾞｵﾝ	ＳＳＭ	鏡面仕上(＃800)	ＴＧ	強化ｶﾞﾗｽ		
ＳＳＷ	ｽﾃﾝﾚｽ窓	ＳＦ	ｽﾁｰﾙ枠	ＵＥＰ	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ	ＣＴＧ	着色強化ｶﾞﾗｽ		
ＷＭ	可動間仕切	ＳＳＦ	ｽﾃﾝﾚｽ枠	ＯＳＣＬ	ｵｲﾙｽﾃﾝｸﾘｱｰ	ＤＧ	装飾ｶﾞﾗｽ		
		ＷＦ	木製枠	ＯＳＷ	ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ	ＧＢ	ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ		

a 水切付　b ﾈｵﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ付　c

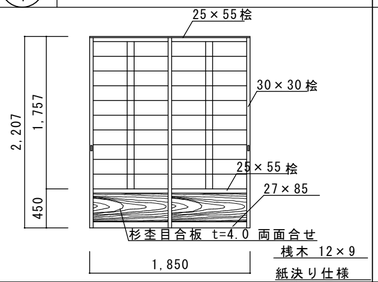
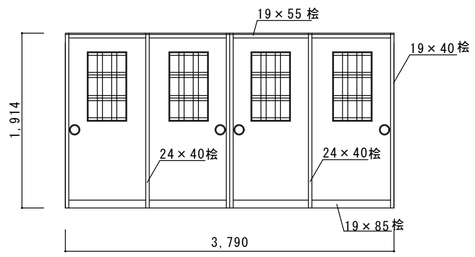
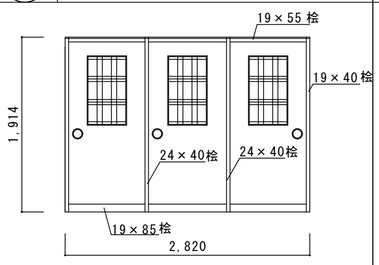
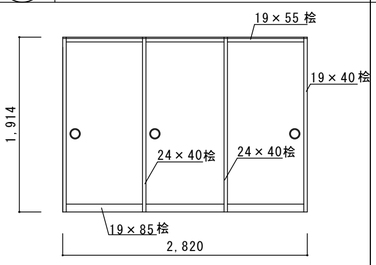
d 水切付　e ﾈｵﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ付　f

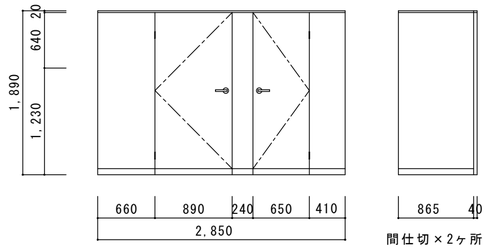
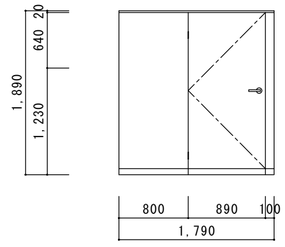
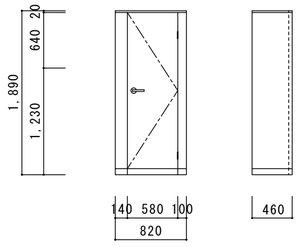
Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
30%	35%	35%	30%
40%			40%

1)額縁付のものは建具と同材、同仕上の取付用ｱﾝｸﾞﾙ付とする(木製建具以外)
2)水切は特記なき限りｱﾙﾐ押出型材既製品とする
3)沓摺りは特記なき限りSUS製(t=2.0)HLとする
4)網入り硝子の小口は防錆処理を行う事
5)結露受けは特記なき限り排水型とする
6)金物類(丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾌﾗﾝｽ落し)は特記なき限りSUS製HL仕上げ

フロアヒンジ　ーフェースプレートはＳＵＳ製ＨＬ
　内外共９０° ストップ付き
ドアクローザー　ースプリング油圧式　２段変速調整付き
(DC)　特記なき限り９０° ストップ付き
オペレーター　ーハンドル式（ワンタッチオペレーター）
　ワイヤー、インペイ、ボックス埋込型付き

TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 建具表（２）	SCALE 1:50
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-22

記号	型式	S 1 引違障子	F 1 ４枚引違襖	F 2 ３枚引違襖	F 3 ３枚引違襖	
姿図						
位置	数量	和室 3	和室６帖 2	和室８帖 1	和室６帖 1	
硝子	見込	障子紙貼 30	和紙入り樹脂板 t=2.0 19	和紙入り樹脂板 t=2.0 19	19	
仕上			新鳥の子紙貼(両面)	新鳥の子紙貼(両面)	新鳥の子紙貼、裏雲花紙	
金物		樹脂引手（両面）、樹脂敷居溝滑	丸型引手、樹脂敷居溝滑貼	丸型引手、樹脂敷居溝滑貼	丸型引手、樹脂敷居溝滑貼	
備考						

記号	型式	TB 1 トイレブース	TB 2 トイレブース	TB 3 トイレブース		
姿図						
位置	数量	女便所 1	男便所 1	女便所 1		
硝子	見込	40	40	40		
仕上		ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板ﾌﾗｯｼｭ		
金物		内蔵ﾋﾝｼﾞ、表示ﾗｯﾁ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、内部ﾛｯｸ	内蔵ﾋﾝｼﾞ、表示ﾗｯﾁ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、内部ﾛｯｸ	内蔵ﾋﾝｼﾞ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ		
		ｱﾙﾐ製笠木、SUS製通し巾木	ｱﾙﾐ製笠木、SUS製通し巾木	ｱﾙﾐ製笠木、SUS製通し巾木		
備考						

記号	型式					
姿図						
位置	数量					
硝子	見込					
仕上						
金物						
備考						

共通事項

ＡＤ	ｱﾙﾐﾄﾞｱ	ＷＤ	木製ﾄﾞｱ	ＡＭ	ｱﾙﾏｲﾄ(B-1)	ＰＳＧ	ﾌﾛｰﾄｶﾞﾗｽ	A	W, ﾈｵﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ付	a	水切付	d	水切付	I	30% 40%	Ⅱ	35%	Ⅲ	35%	Ⅳ	30% 40%
ＡＷ	ｱﾙﾐｻｯｼ	ＷＷ	木製窓	電	電解着色(B-2)	ＦＧ	型板ｶﾞﾗｽ	B		b	ﾈｵﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ付	e	ﾈｵﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ付								
ＡＧ	ｱﾙﾐｶﾞﾗﾘ	ＦＤ	戸襖	ＳＯＰ	合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ	ＦＷＧ	網入型板ｶﾞﾗｽ	C		c		f									
Ａ	ｱﾙﾐ網戸	Ｆ	襖	ＦＥ	ﾌﾀﾙ酸樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ	ＰＷＧ	網入磨板ｶﾞﾗｽ	D													
ＳＤ	ｽﾁｰﾙﾄﾞｱ	Ｓ	障子	ＢＥ	ｱｸﾘﾙ樹脂焼付(A-2)	ＨＧ	熱線吸収ｶﾞﾗｽ	E													
ＳＧ	ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ	ＣＤ	ｸﾛｰｾﾞｯﾄﾄﾞｱ	ＭＥ	ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付	ＨＷＧ	網入熱線吸収ｶﾞﾗｽ														
ＳＨ	ｽﾁｰﾙｼｬｯﾀｰ	ＴＬ	ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ	ＨＬ	ﾍｱﾗｲﾝ仕上	ＭＧ	熱線反射ｶﾞﾗｽ														
ＳＰ	ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ	ＴＢ	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	ＳＳＢ	ﾊﾌﾞﾌ仕上(＃400)	ＰＡＧ	ﾍﾟｱｰｶﾞﾗｽ														
ＳＳＤ	ｽﾃﾝﾚｽﾄﾞｱ	ＣＭ	ｶｰﾃﾝ、ｱｺｰﾃﾞｵﾝ	ＳＳＭ	鏡面仕上(＃800)	ＴＧ	強化ｶﾞﾗｽ														
ＳＳＷ	ｽﾃﾝﾚｽ窓	ＳＦ	ｽﾁｰﾙ枠	ＵＥＰ	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂ﾍﾟｲﾝﾄ	ＣＴＧ	着色強化ｶﾞﾗｽ														
ＷＭ	可動間仕切	ＳＳＦ	ｽﾃﾝﾚｽ枠	ＯＳＣＬ	ｵｲﾙｽﾃﾝｸﾘｱｰ	ＤＧ	装飾ｶﾞﾗｽ														
		ＷＦ	木製枠	ＯＳＷ	ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ	ＧＢ	ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ														

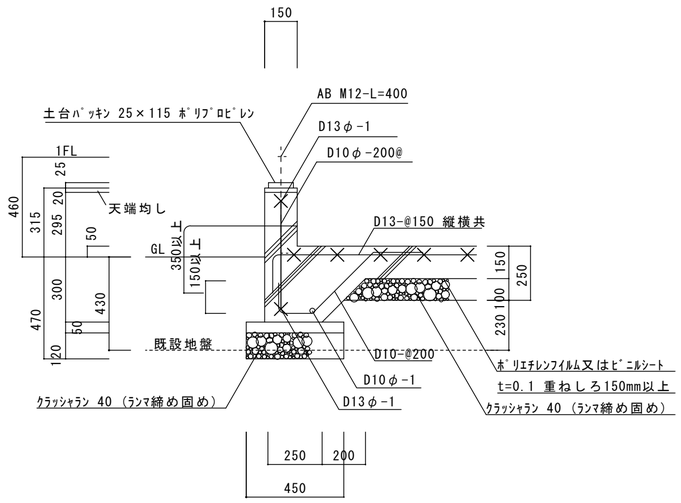
1)額縁付のものは建具と同材、同仕上の取付用ｱﾝｸﾞﾙ付とする(木製建具以外)
2)水切は特記なき限りｱﾙﾐ押出型材既製品とする
3)沓摺りは特記なき限りSUS製(t=2.0)HLとする
4)網入り硝子の小口は防錆処理を行う事
5)結露受けは特記なき限り排水型とする
6)金物類(丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾌﾗﾝｽ落し)は特記なき限りSUS製HL仕上げ

フロアヒンジ　ーフェースプレートはＳＵＳ製ＨＬ
　内外共９０°ストップ付き
ドアクローザー　ースプリング油圧式　２段変速調整付き
(DC)　特記なき限り９０°ストップ付き
オペレーター　ーハンドル式（ワンタッチオペレーター）
　ワイヤー、インペイ、ボックス埋込型付き

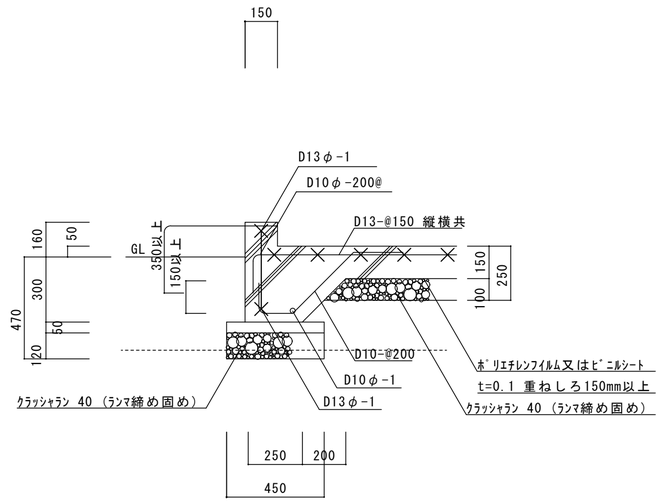
TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 建具表（３）	SCALE 1:50
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-23

基礎配筋断面図

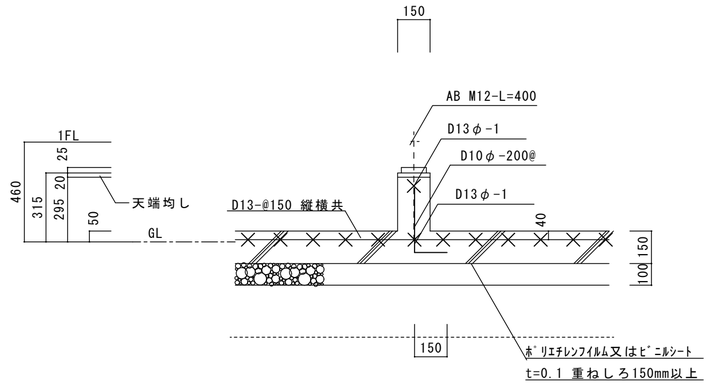
Ｆ１



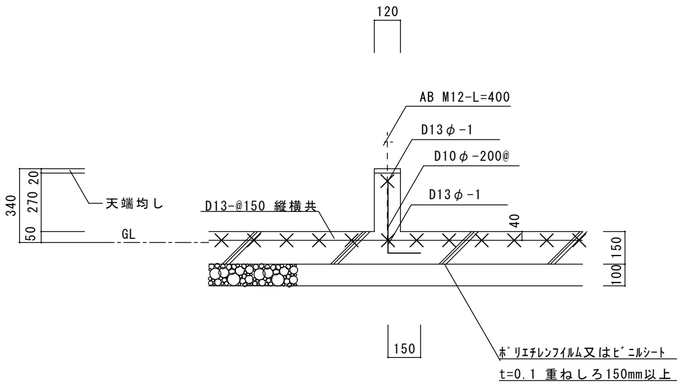
Ｆ２



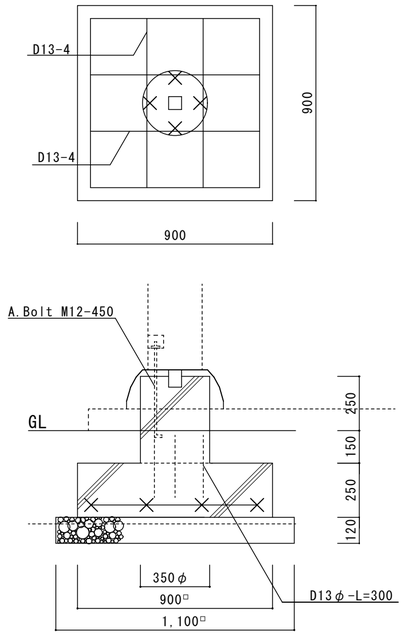
Ｆ３



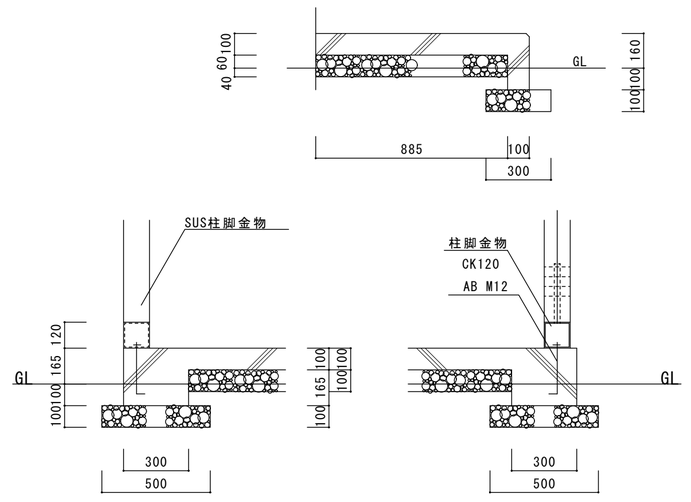
Ｆ４



Ｆ５

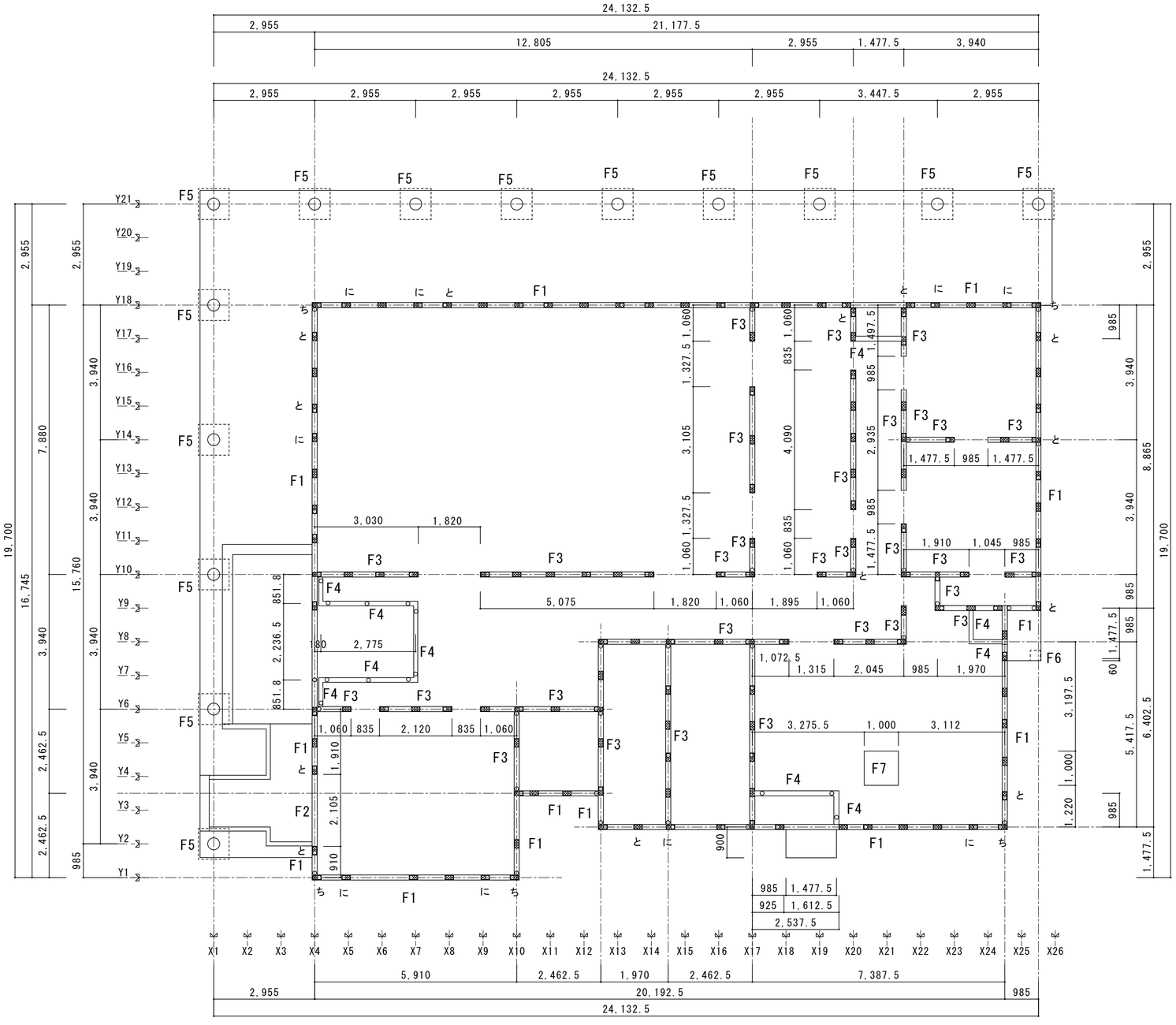


Ｆ６



特記　主筋の継手又は定着は全て40dとする。
床版の継手は40dとし、隣合う鉄筋の継手位置は20d以上ずらす。
ｺﾝｸﾘｰﾄ 21･15･20
鉄筋は全てＳＤ２９５Ａとする。

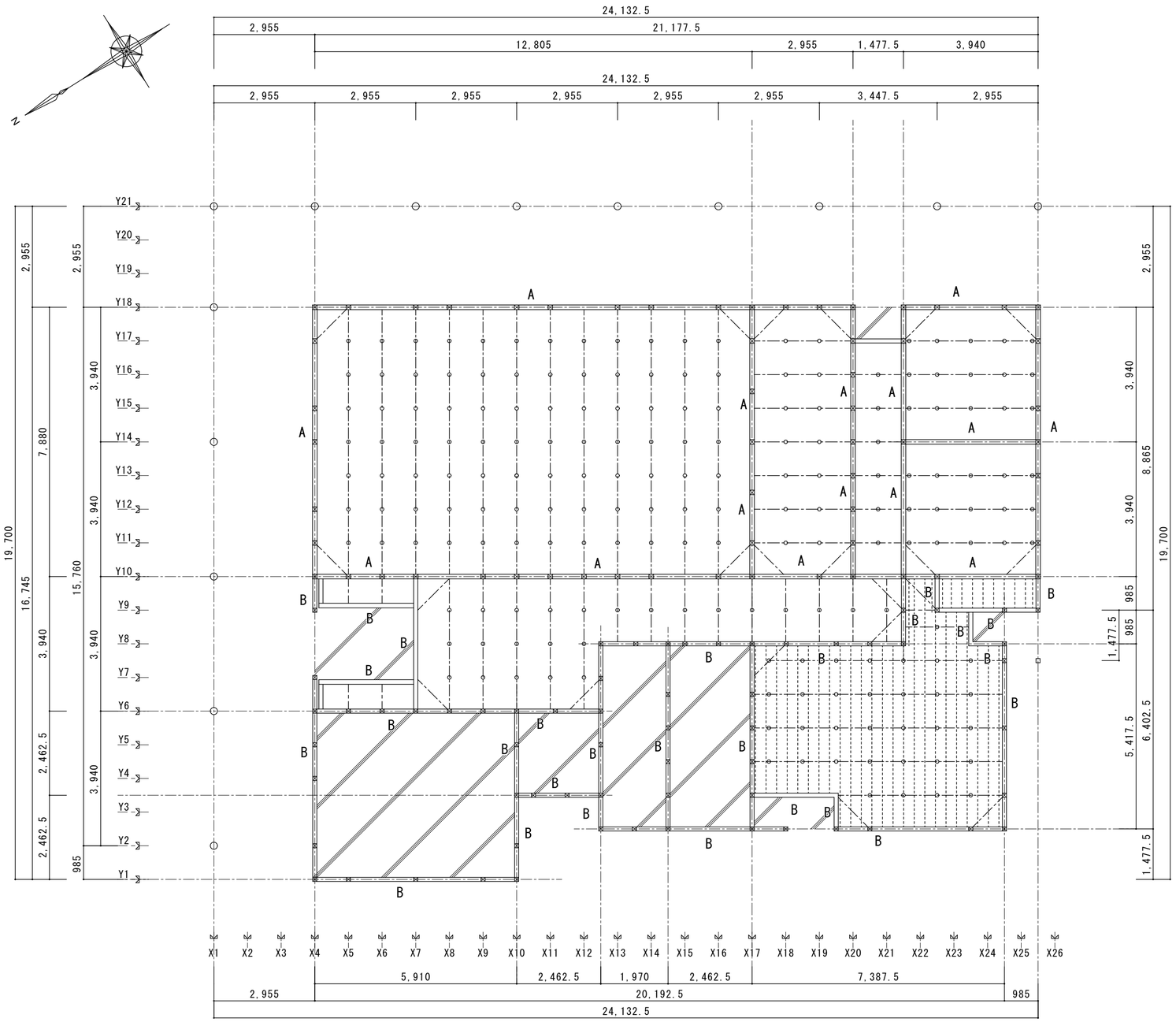
TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　基礎配筋図	SCALE 1:20
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-24



凡例

記　号	仕　様	倍率	
へ	10kN用引寄せ金物	1.8	
と	15kN用引寄せ金物	2.8	
ち	20kN用引寄せ金物	3.7	
⊠⊠	土台ﾊﾟｯｷﾝ 25×120×200 ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ		
○	ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ M12-L=400		

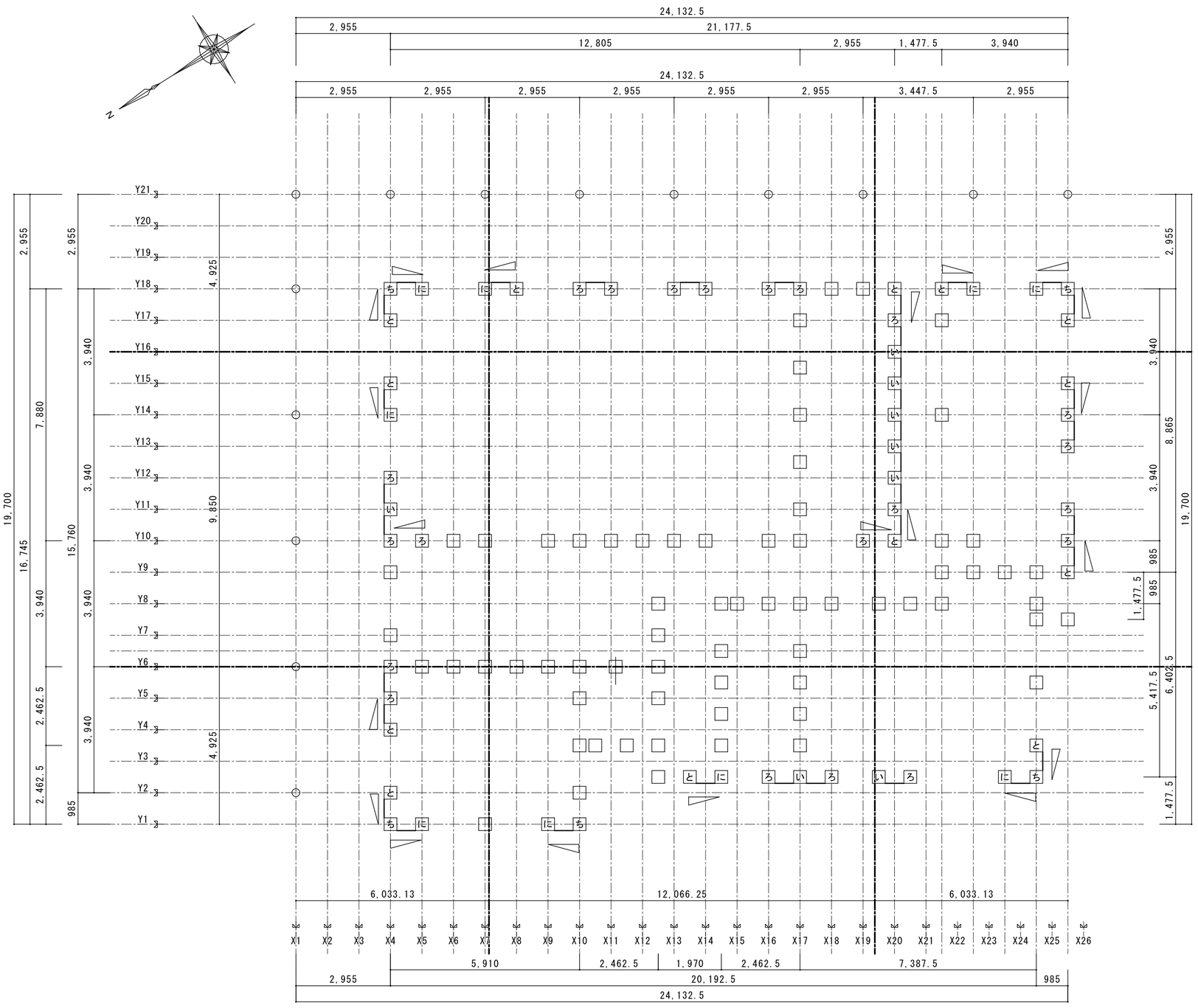
	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　基礎伏図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-25



特記（特記なき材は下記による）

床部分		
土台	桧　135×120	A
土台	桧　120×120	B
火打	桧　45×　90 釘止め	
大引	桧　105×105 @985	
根太	桧　60×60 @310	
○	鋼製床束	
記入寸法は荒木寸法とする		

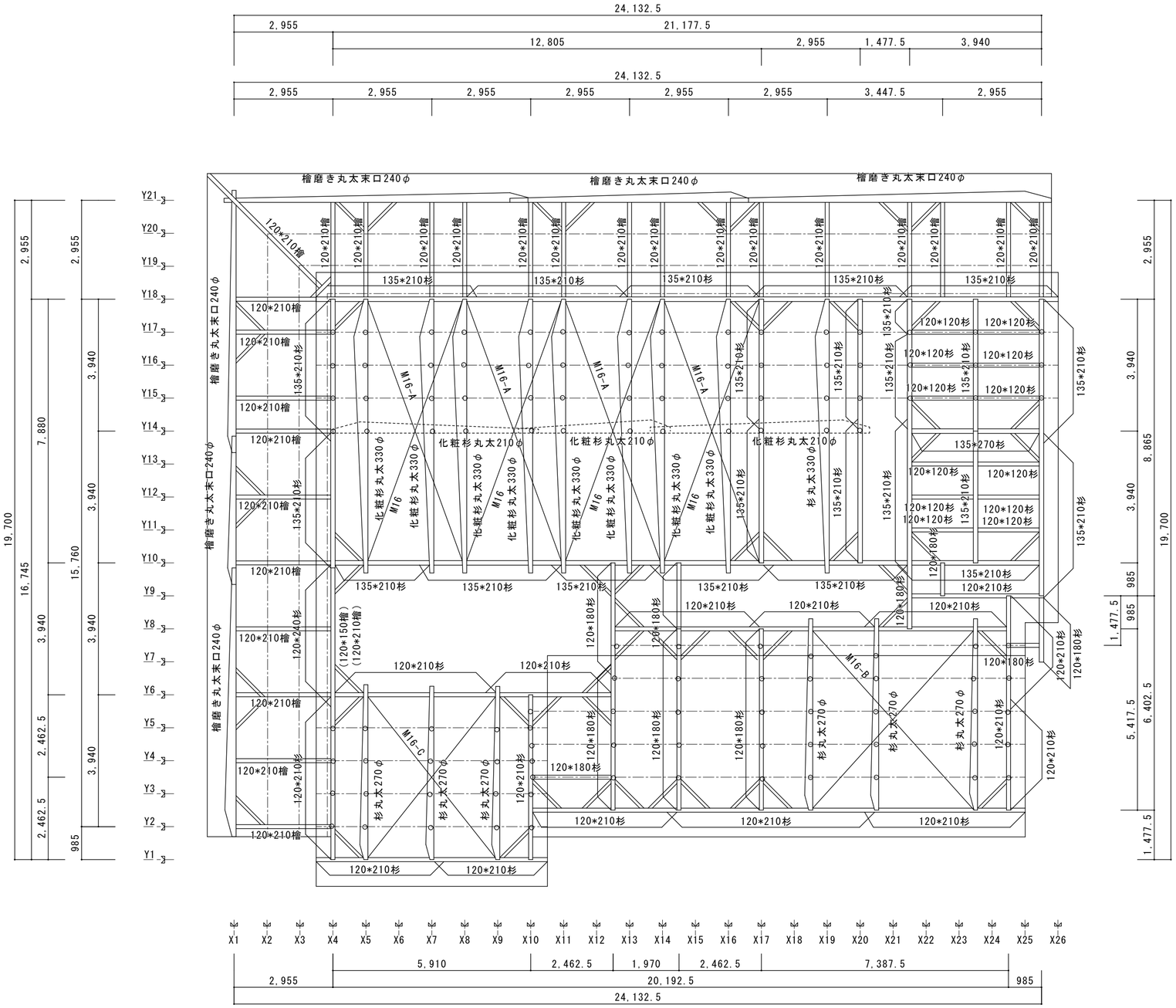
TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　床伏図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-26

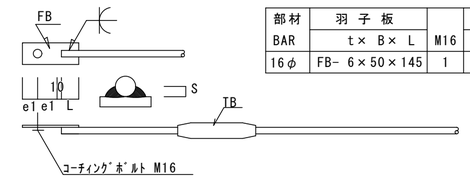


凡例

記　号	仕　様	倍率	備　考
———	構造用合板　N50@150	2.5	真壁、大壁共
◿	45×90 筋違	2.0	
い	短ほぞ差し、縦両面打	0	柱脚、柱頭共
ろ	L字型ﾌﾟﾚｰﾄ	0.65	柱脚、柱頭共
は	V字型ﾌﾟﾚｰﾄ	1.0	柱脚、柱頭共
に	羽子板ﾎﾞﾙﾄ(M12+ZN50)	1.6	柱脚、柱頭共
へ	10kN用引寄せ金物	1.8	柱脚、柱頭共
と	15kN用引寄せ金物	2.8	柱脚、柱頭共
ち	20kN用引寄せ金物	3.7	柱脚、柱頭共

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　平面図	SCALE 1:100	
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-27	





部材	羽 子 板		溶 接	
BAR	t× B× L	M16	ｻｲｽﾞS	L
16φ	FB- 6×50×145	1	6	55

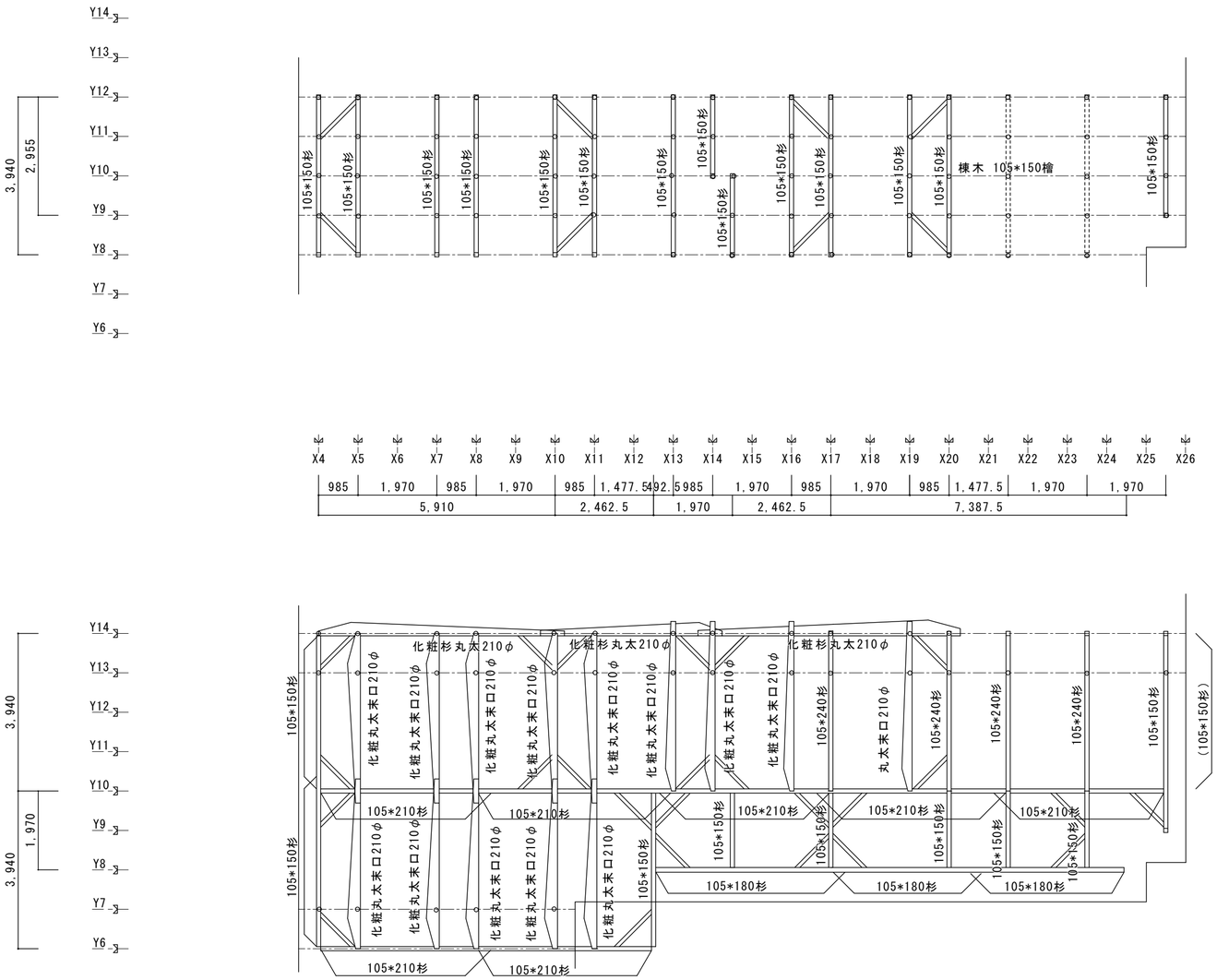
錆止め塗り、ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗装

M16

特記（特記なき材は下記による）

小屋部分	
桁梁	杉　各巾×各成
棟木	檜　105×150
母屋	檜　105×105
束	檜　105×105
火打	檜　105×105 ﾎﾞﾙﾄ止め
たる木	檜　60× 60 @365
共通	
木材寸法は全て荒木寸法とし、見掛り部分（化粧部分）は当寸法より－5mmとする。	
鎹は9φ L=120両面打ちとし、その他金物は全て亜鉛メッキ又は錆止め塗りとする。	
――――	梁，桁，火打
―・―・―	母屋
○	束

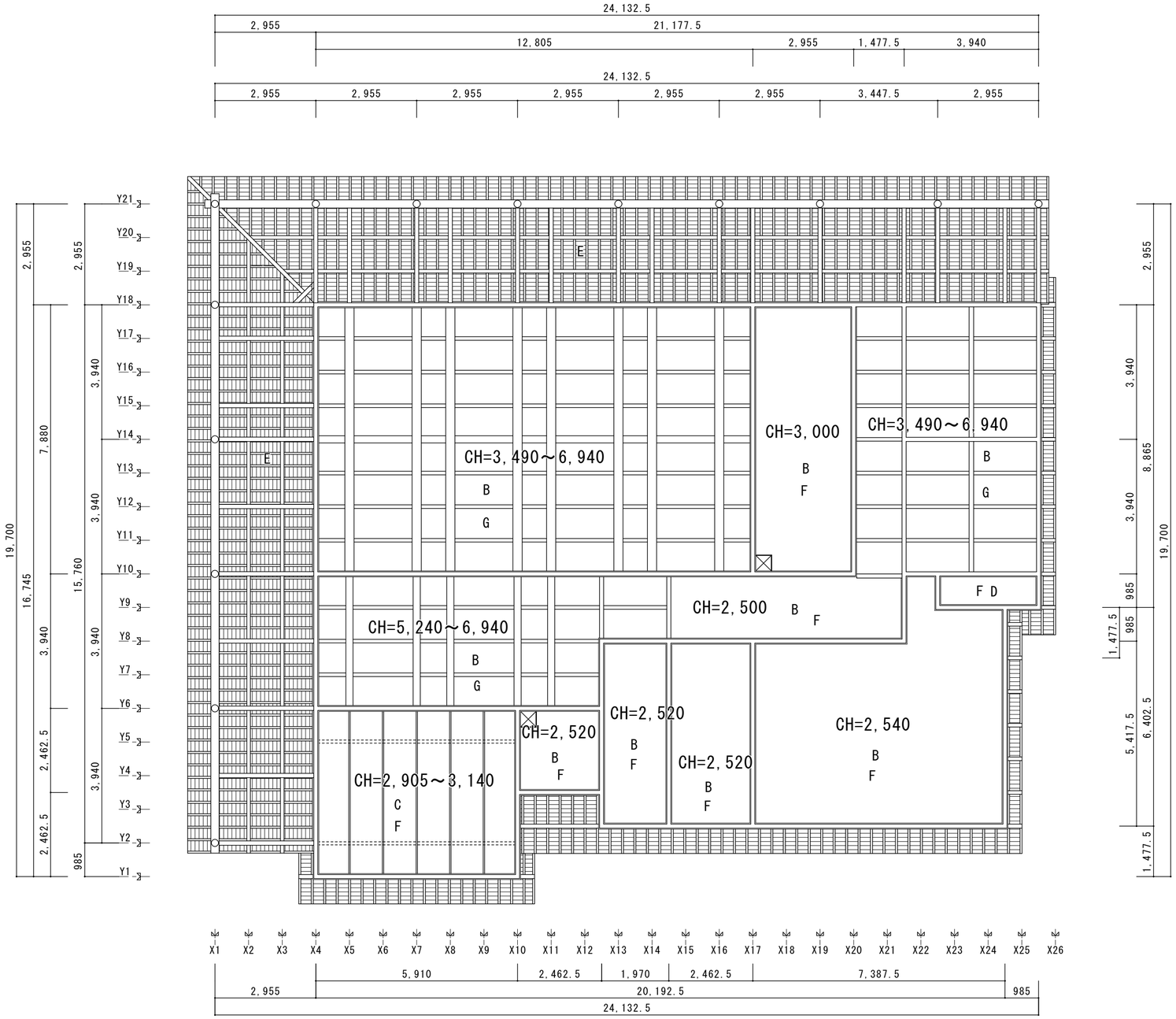
	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　小屋伏図1	SCALE 1:100
		松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓	A-28



特記（特記なき材は下記による）

小屋部分	
桁梁	杉　各巾×各成
棟木	檜　105×150
母屋	檜　105×105
束	檜　105×105
火打	檜　105×105 ﾎﾞﾙﾄ止め
たる木	檜　60× 60 @365
共通	
木材寸法は全て荒木寸法とし、見掛り部分（化粧部分）は当寸法より－5mmとする。	
鎹は9φ L=120両面打ちとし、その他金物は全て亜鉛メッキ又は錆止め塗りとする。	
▭	梁，桁，火打
－－－－－－	母屋
○	束

	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　小屋伏図2	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-29



記号	仕上材	回縁	下地材（材種 杉）		
			吊木，野縁受	野縁	板野縁
A	杉柾合板 PB 9.5裏桟付き	40×40 杉	40×40 @985	40×40 @455	
B	けい酸ｶﾙｼｭｳﾑ板 t=6.0 EPa	25×40 杉	40×40 @985	40×40 @455	15×60@151(18×60片面削り)
C	木目調不燃けい酸ｶﾙｼｭｳﾑ板t=6.0	25×90 杉			
D	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	25×40 杉	40×40 @985	40×40 @455	
E	化粧野地板 ｳｯﾄﾞｽﾃｲﾝ塗				
F	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K t=100				
G	ｽﾀｲﾛﾎｰﾑ t=50				
☒	天井点検口 450×450 ｱﾙﾐ枠				

TITLE 市原交流施設建設工事図

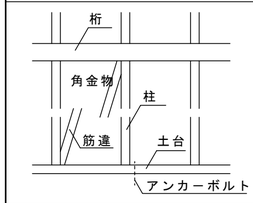
NAME 天井伏図

SCALE 1:100

松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓

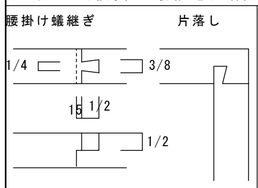
A-30

ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ



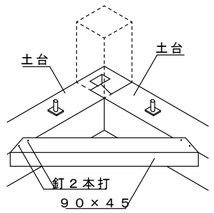
1）筋違を設けた耐力壁の部分は、筋違の上端に近い柱の下部に接近して、アンカーボルトを埋込む
2）土台切れの箇所、土台継手及び土台仕口箇所は、上木の端部にアンカーボルトを埋込む
3）その他の部分のアンカーボルトの間隔は、２．０Ｍ以内に埋込む
筋違両端の金物は筋違プレートを使用し相対する部分は角金物又は短冊金物を使用する

土台　（腰掛け蟻継ぎ）隅部（片蟻落し）



1）隅仕口上部は隅柱が取付く為、土台天端は水平になる様に十分注意する
2）土台の継手は腰掛け蟻継ぎ又は腰掛け鎌継ぎとする

火打土台　（傾ぎ大入れ釘２本打）



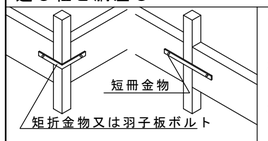
1）断面寸法は45×90以上とする
2）見付平使いとし、土台との仕口は、傾ぎ大入れとしN90釘2本打ちとする。

柱（間柱）と土台　（短枘差し→一般、平枘差し→隅部）

＊枘の長さ
短枘→土台成の１／２
平枘→土台成の３／４

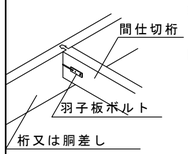
1）一般の柱は短枘差しの上、Ｚ金物で土台と緊結する
2）隅柱は平枘差しの上、ﾎｰﾙﾀﾞｳﾝで土台と緊結する
3）間柱は上部短枘差し下部突付けとし、下部N75釘斜め打ちとする
4）筋違当りは、間柱を切り欠き、N75釘2本打ちとする
5）通しぬき当りは、添え付けてN65釘2本打ちとする

通し柱と胴差し



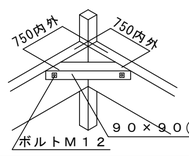
1）通し柱との取合いは、傾ぎ大入れ短枘差し短冊金物止めとする
2）通し隅柱との取合いは、傾ぎ大入れ短枘差し矩折金物止めとする、又は羽子板ﾎﾞﾙﾄ締めとする
3）継手は、梁、筋違を受ける柱間を避け、柱より持出し、追掛け大栓継ぎ又は腰掛け鎌継ぎとする

軒桁、間仕切桁、頭つなぎ



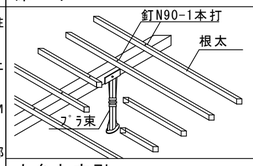
1）継手は、梁を受ける柱間を避け、柱より持出し、追掛け大栓継ぎ、腰掛け鎌継ぎ、腰掛け蟻継ぎとする
1）継手は、梁を受ける柱間を避け、柱より持出し、腰掛け鎌継ぎ、又は腰掛け蟻継ぎとする
2）主要な間仕切桁は、羽子板ﾎﾞﾙﾄ締めとする
（成270以下は羽子板ﾎﾞﾙﾄ1本、成270を超える場合は羽子板ﾎﾞﾙﾄ2本締めとする
1）主要な間仕切桁と桁、又は胴差しとのＴ字取合い部仕口は、大入れ蟻掛けとし、羽子板ﾎﾞﾙﾄ締めとする

火打梁



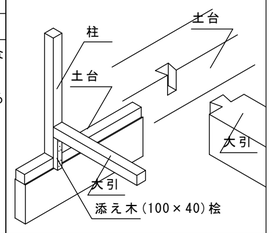
1）梁、胴差し、桁等の仕口は、傾ぎ大入れとし、六角ﾎﾞﾙﾄ締めとする。但し梁、胴差し、桁等の上部、又は下部に取付く場合は、渡り顎、又は、滑り顎とし、何れも六角ﾎﾞﾙﾄ締めとする

床　下



1）束はプラ束とし土間に接着剤にて固定する。
2）根太と大引との取合いは根太の上面より釘打とする
3）土間コンクリート打の場合は、束石は無しとする

土台と大引

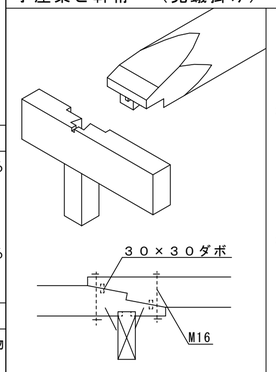


1）土台と大引との取合いは下記のいずれかによる
＊大引と土台の上端を一致させる場合は蟻掛け又は腰掛けとする
＊大引と土台が一致しない場合は土台に乗せ掛け又は大引下端を切り欠き乗せ掛け、いずれもＮ７５釘２本を斜め打とする
＊大引と柱が一致した場合は、添木を柱及び土台に釘で取付けた後、大引の下端を欠き込み乗せ掛け又は柱に大入れとし、いずれもＮ７５釘２本打とする

筋　違

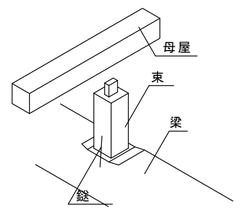
1）小屋筋違
＊束に添え付け又は頭つなぎへ釘３本以上打とする
2）振止め、桁行筋違（雲筋違）
＊棟木束に添え付け釘３本打

小屋梁と軒桁　（兜蟻掛け）



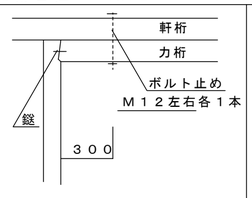
1）軒桁又は敷桁との仕口は、兜蟻掛け又は渡り顎としいずれも羽子板ボルト締めとする
羽子板ﾎﾞﾙﾄにｺｰﾁﾎﾞﾙﾄを使用する場合は、羽子板ﾎﾞﾙﾄを両面締付けとする。
2）末口１３５φ以上の丸太の継手は、受け材上で台持継ぎとし、下木にタボ２本を植え込み、鎹１２０又は１５０を両面打とするか六角ボルトＭ１２を２本締めとする
受け材当たりは渡り顎とし、手違い鎹１２０又は１５０を打つける
3）末口１３５φ以下の丸太の継手は、受け材上でやり違いとし、六角ボルトＭ１２を２本締めとする
受け材当たりは渡り顎とし、手違い鎹１２０又は１５０を打つける

小屋束と母屋、小屋梁

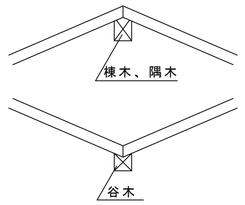


1）母屋との取合いは長枘差しＮ９０釘２本打又は短枘差し鎹両面打とする
2）小屋梁との取合いは、短枘差し１２０鎹両面打とする

力桁と柱　（傾ぎ大入れ、鎹両面打）



たる木と棟木、隅木、谷木

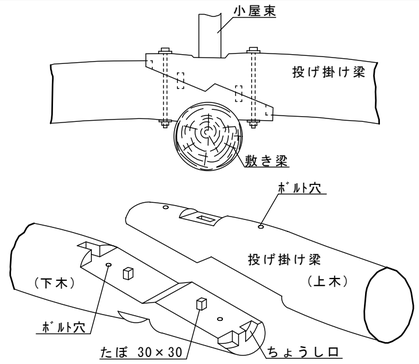


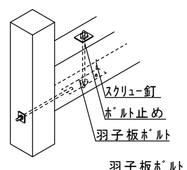
1）たる木は、乱に配置し、母屋上でそぎ継ぎとし、釘2本打ちとする
2）軒先以外の留め付けは、受材当りN75で両面斜め打ちとする。但し成が45以下は、N100脳天打ちとすることができる
3）軒先部の締付けは、桁へ、ひねり金物、折り曲げ金物又はくら金物を当て、釘打ちとする。

継手、その他

1）土台、棟木、母屋の継手は腰掛け蟻継ぎとする
＊土台の継手位置は柱と同位置にしないこと。又換気口等基礎の無い部分で継がないこと
＊母屋の継手位置は乱に配置し束心から１５０mm程持ち出し腰掛け蟻継ぎＮ９０釘２本平打とする
2）軒桁は梁を受ける柱間を避け、柱より持ち出し腰掛け鎌蟻継ぎ又は腰掛け蟻継ぎとする
3）間仕切桁（頭つなぎ）は、梁を受ける柱間を避け、柱より持ち出し腰掛け鎌蟻継ぎ、又は腰掛け蟻継ぎとする
4）たる木の継手は、位置を乱に配置し、母屋上端で殺ぎ継ぎとする。
5）広小舞及び登りよどの継手はたる木又は、母屋心で突き付けとし、それぞれ鼻隠し、破風板の継手位置を避け、たる木、受け材当り釘打とする
6）広小舞及び登りよどの仕口は、大留めとし、釘打とする

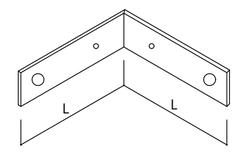
小屋台持ち継ぎ





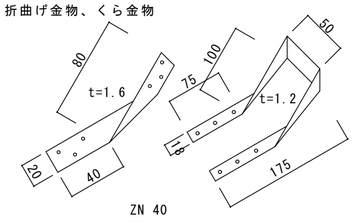
羽子板はボルト止めとする

矩折り金物　L=210,240,270,300,345



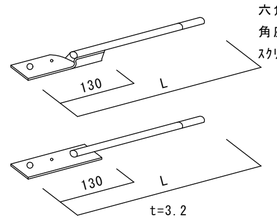
六角ﾎﾞﾙﾄ M12
六角ﾅｯﾄ M12
角座金 4.5×40
ｽｸﾘｭｰ釘 ZS50
t=3.2

折曲げ金物、くら金物

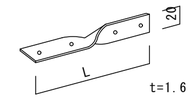


Ｚマーク表示金物（下記金物より必要に応じ使用する）

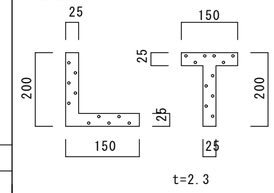
羽子板ボルト　L=280,310,340,370,400,430
六角ボルト、ナットＭ１２
角座金 W4.5×40
ｽｸﾘｭｰ釘 S50



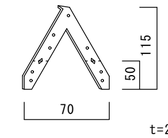
ひねり金物　L=90,120,150
釘 N40



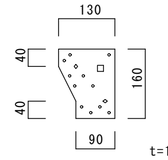
かど金物　釘 N65



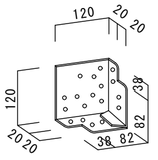
山形プレート　太めの釘 ＺＮ９０



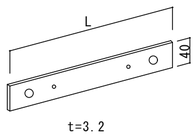
筋違プレートＡ　角根平頭ボルトＭ１２
小型角座金 W=2.3×30
六角ナットＭ１２
太め釘 ＺＮ６５



筋違プレートＢ　太め釘 ＺＮ６５



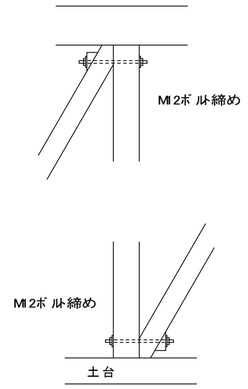
短冊金物　L=300,330,360,390,420,450



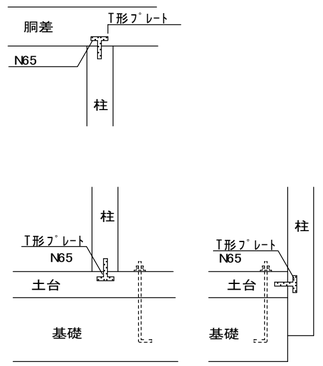
六角ﾎﾞﾙﾄ M12
六角ﾅｯﾄ M12
角座金 4.5×40
ｽｸﾘｭｰ釘 ZS50

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　木構造仕様図（１）	SCALE NO SCALE
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-31

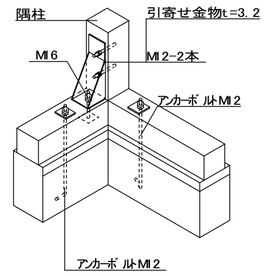
筋違端部と軸組との止付け部
90×90以上の筋違



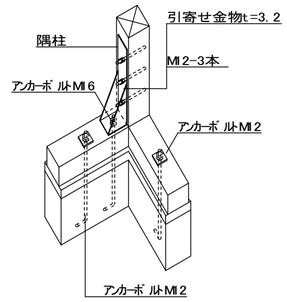
柱と横架材との仕口
T



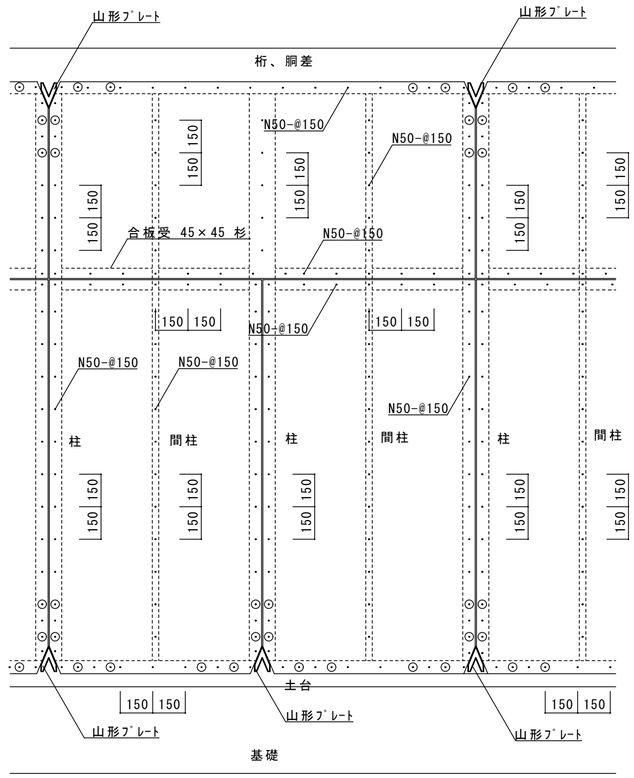
外周主要出隅部柱の仕口
H0　HD-10kN



外周主要出隅部柱の仕口
H1　HD-15kN



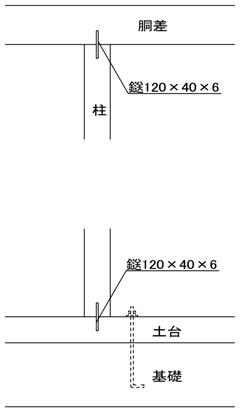
大壁造における構造用面材の張り方　　構造用合板 t=7.5 以上



凡　例

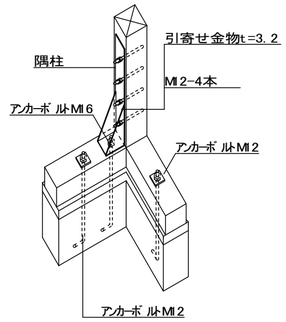
・	＝N50-@150
⊙	＝N50の増し打ち

柱と横架材との仕口
C

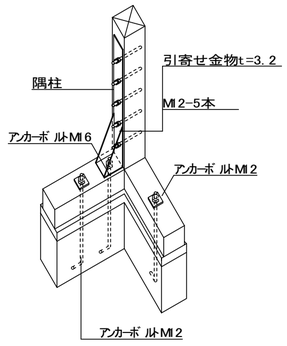


柱と主要横架材との仕口
L

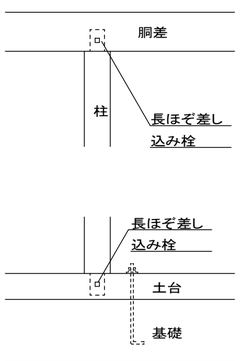
外周主要出隅部柱の仕口
H2　HD-20kN



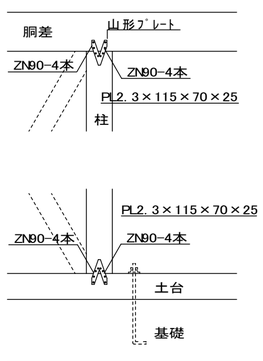
外周主要出隅部柱の仕口
H3　HD-25kN



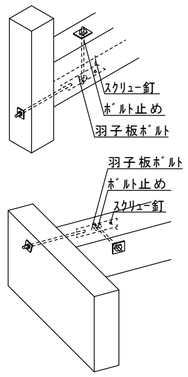
柱と横架材との仕口
Cm



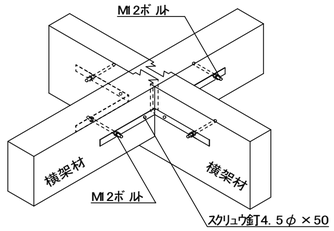
柱と主要横架材との仕口
V



羽子板はボルト止めとする

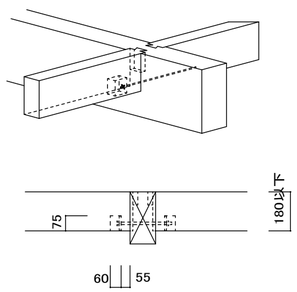


主要横架材十字部（ H=180を超える材）

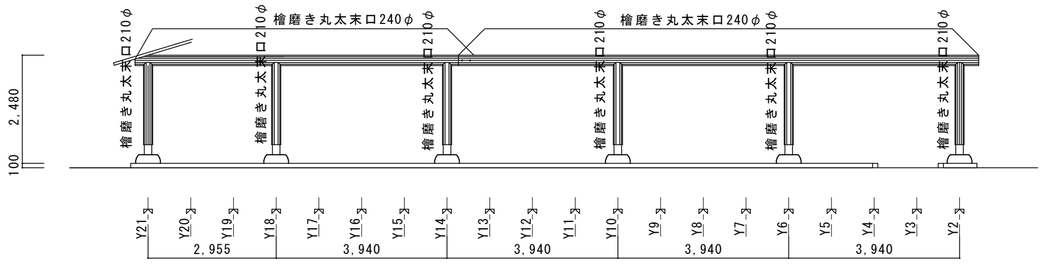


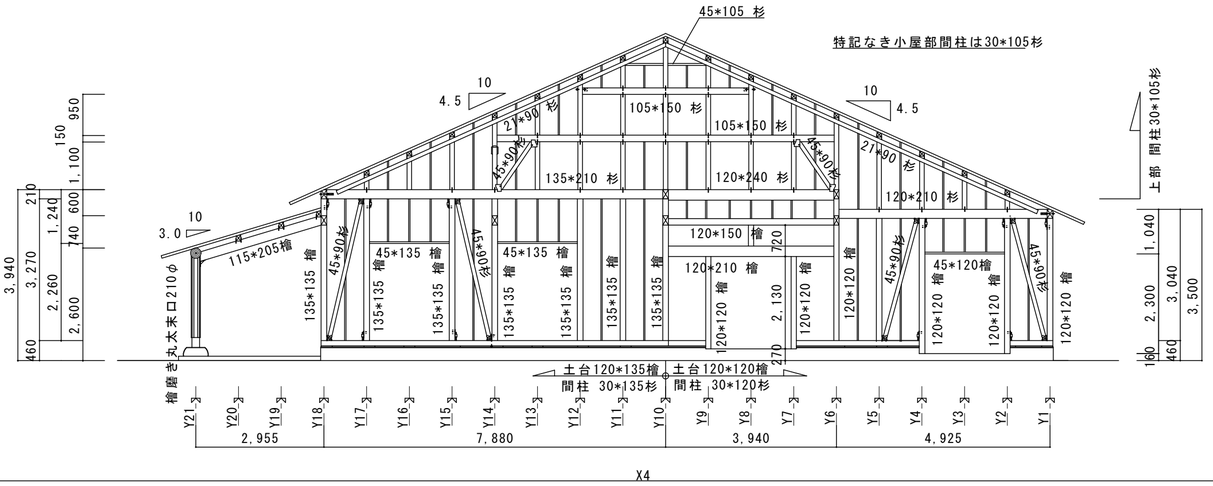
PL-25×3.2（両面）

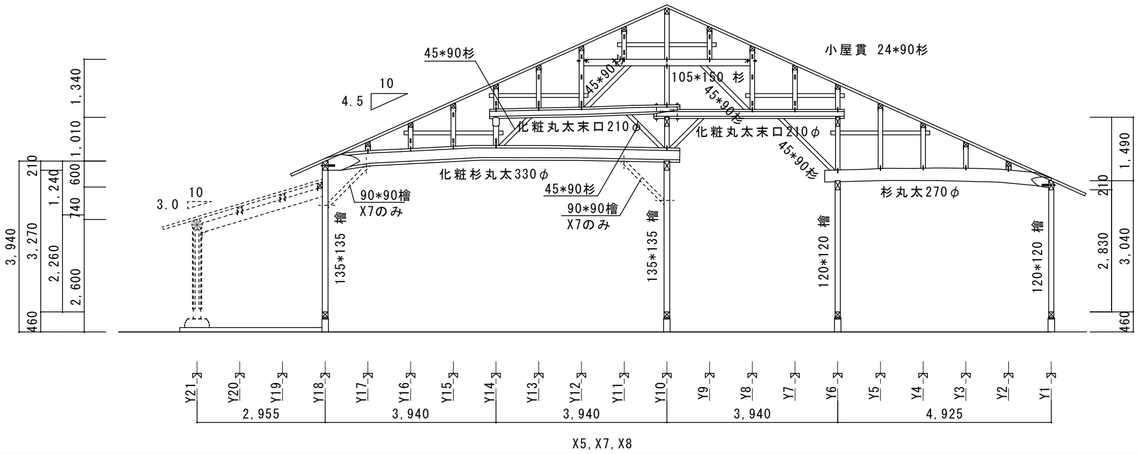
横架材十字部（ H=180以下の材）

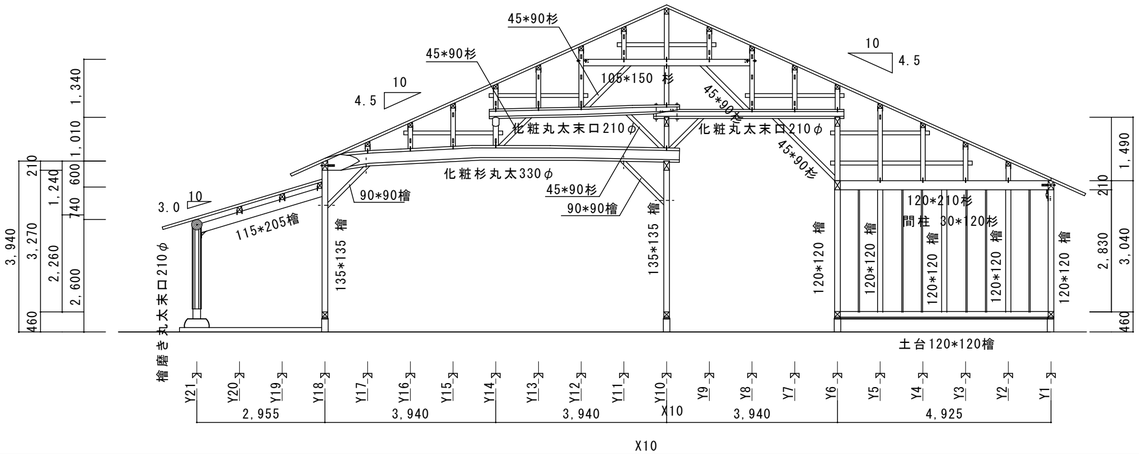


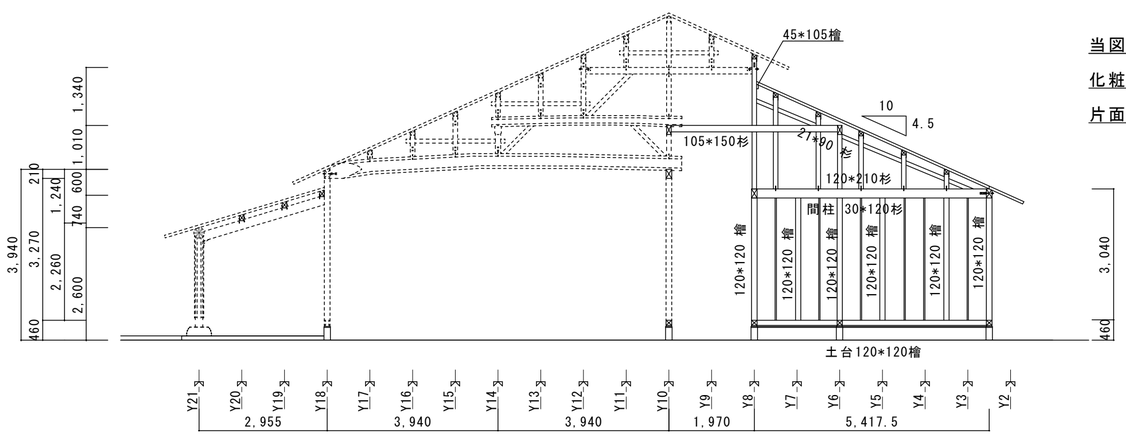
TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　木構造仕様図（２）	SCALE 1:20
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-32



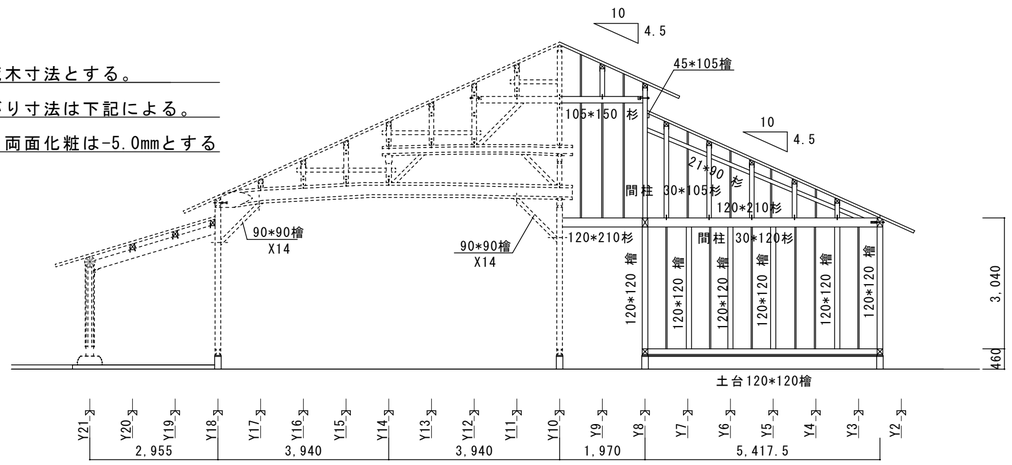






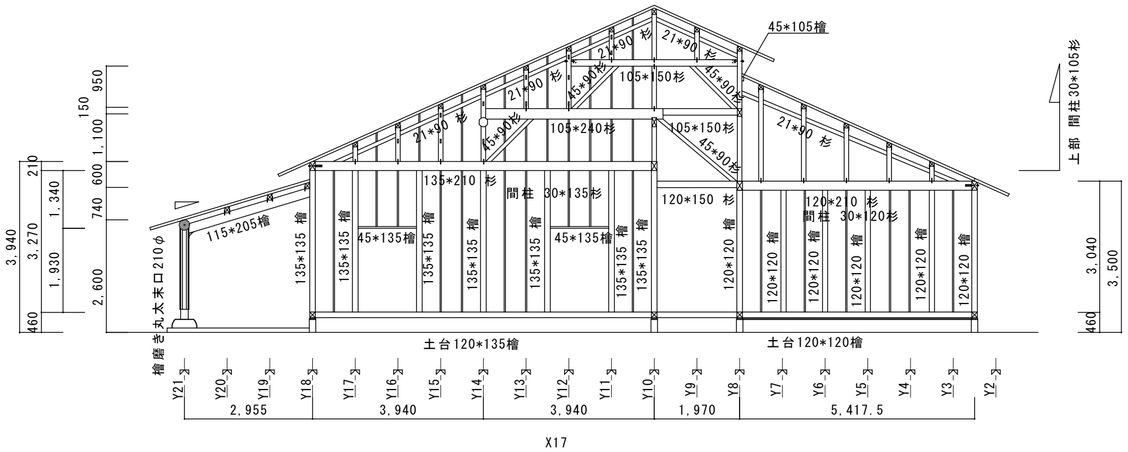


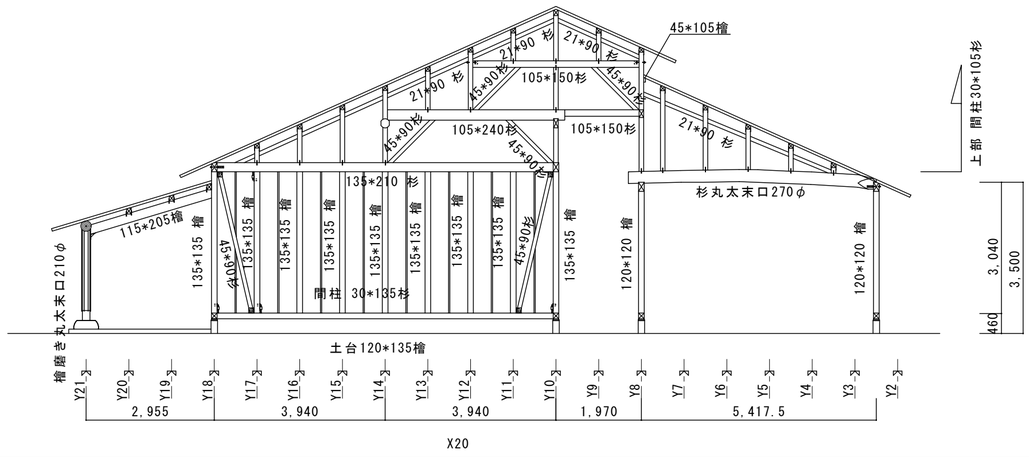
当図の木材寸法は荒木寸法とする。
化粧の場合、仕上がり寸法は下記による。
片面化粧は-3.0mm、両面化粧は-5.0mmとする

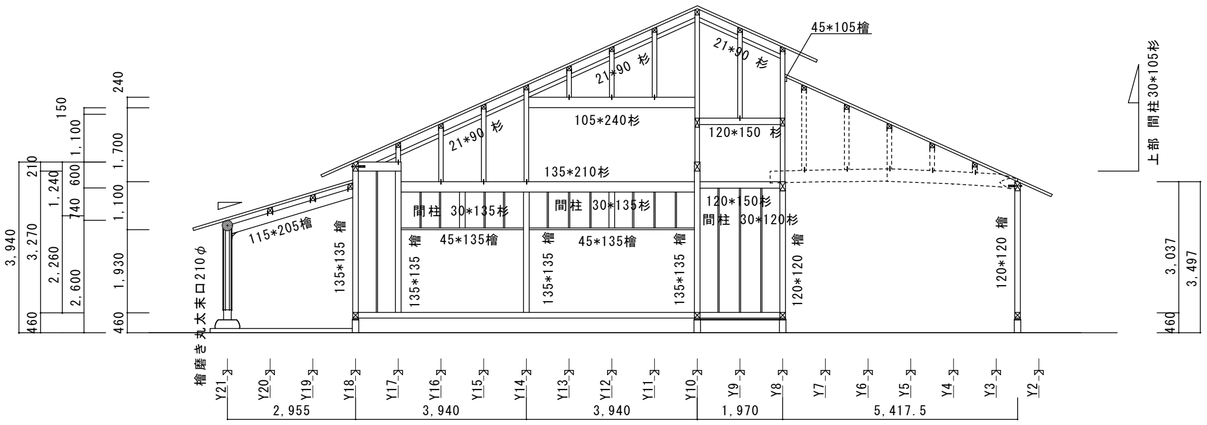


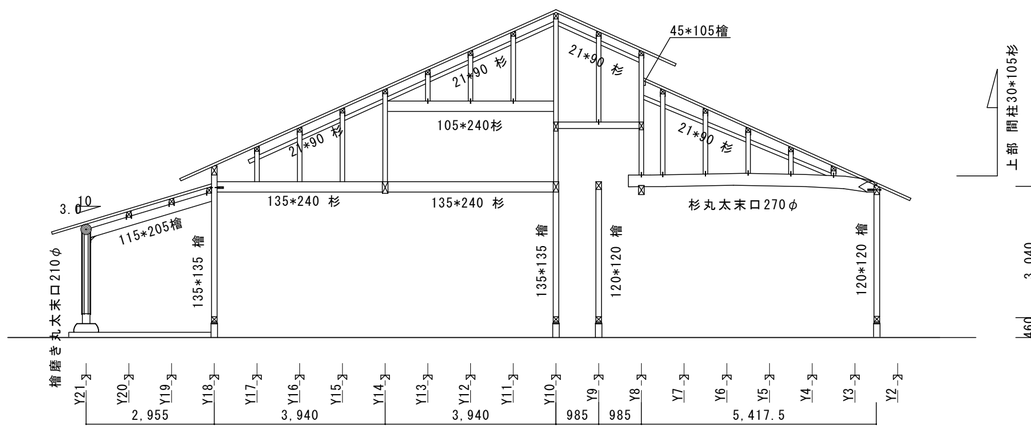
	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　軸組図(1)	SCALE 1:100
		松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓	A-33

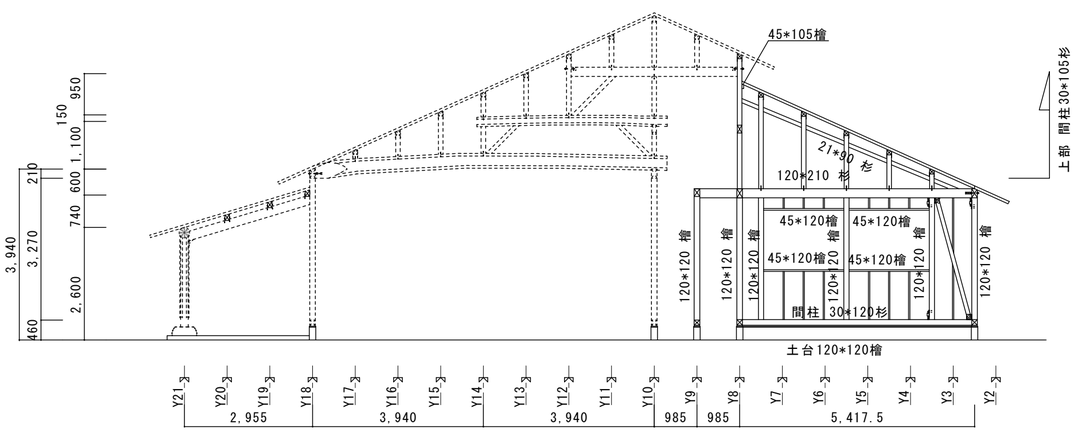
特記なき小屋部間柱は30*105杉

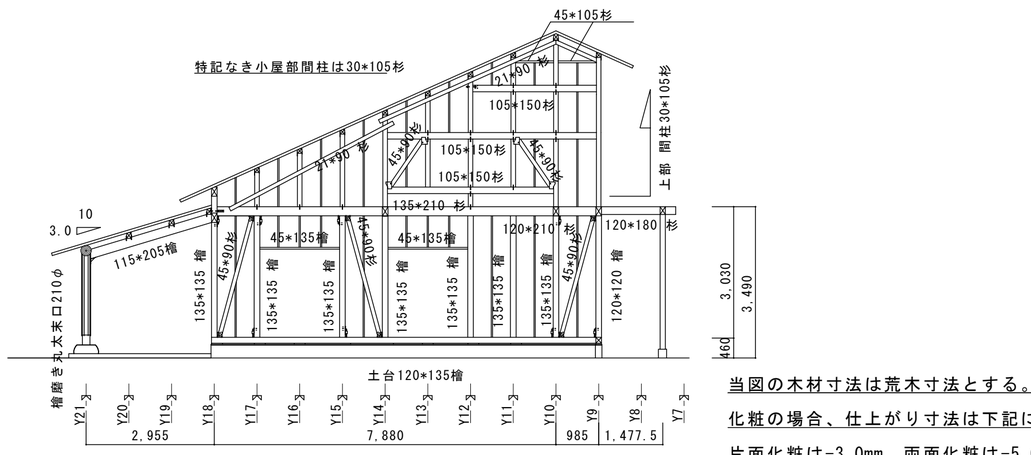










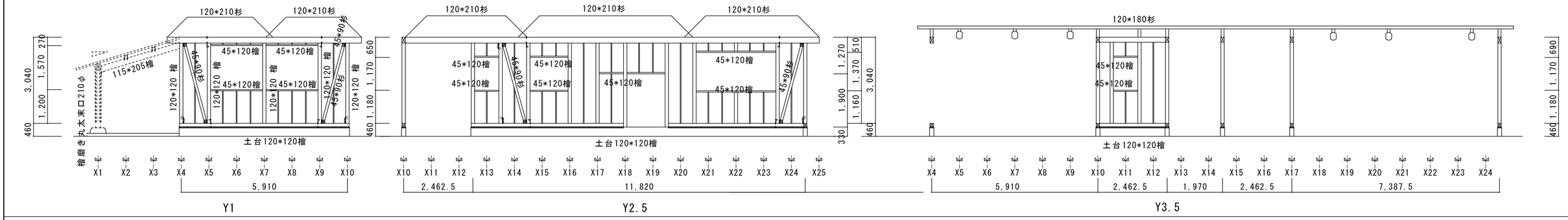


当図の木材寸法は荒木寸法とする。
化粧の場合、仕上がり寸法は下記による。
片面化粧は-3.0mm、両面化粧は-5.0mmとする

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　軸組図(2)	SCALE 1:100
		A-34

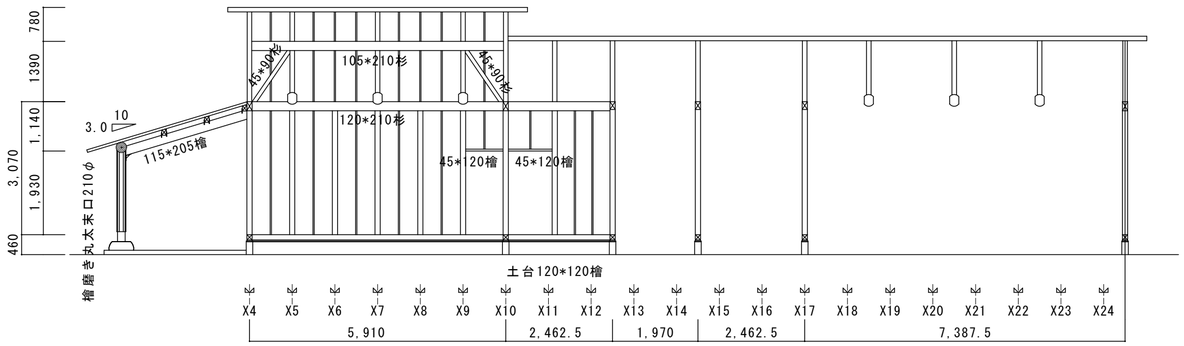
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓

特記なき柱は120*120檜
特記なき間柱は30*120杉
小屋束は105*105檜
母屋は105*105檜

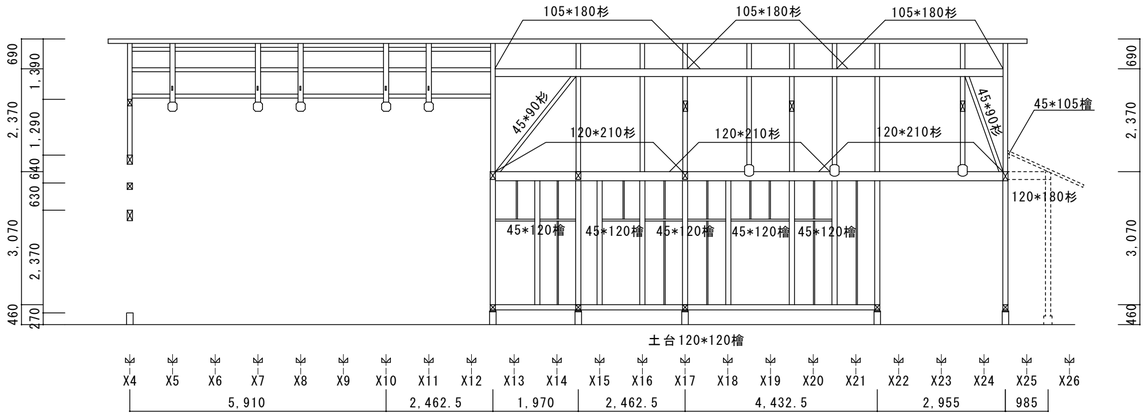


Y1　　Y2.5　　Y3.5

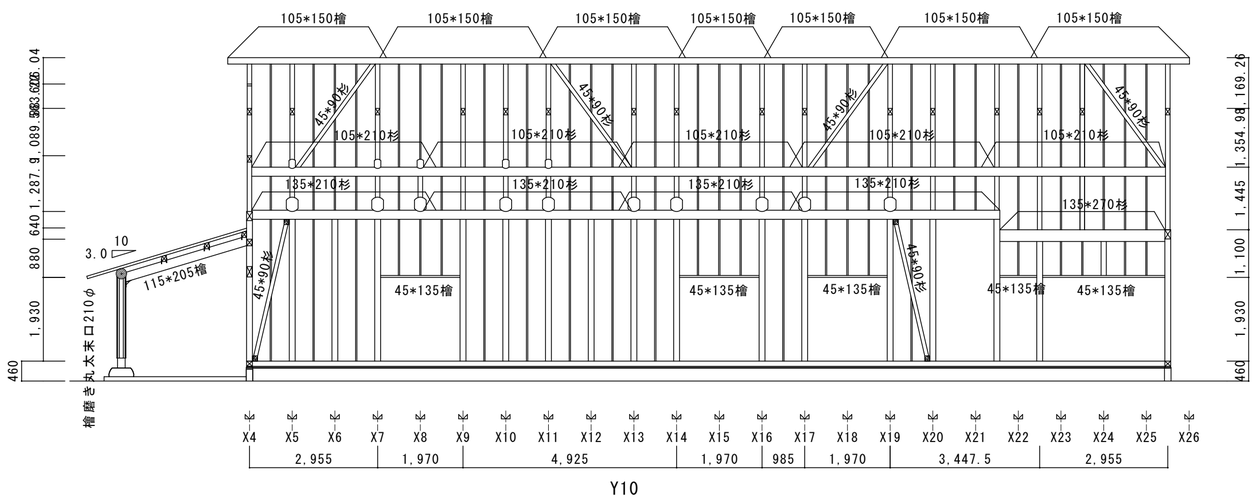
特記なき柱は120*120檜
特記なき間柱は30*120杉
特記なき小屋部間柱は30*105杉
小屋束は105*105檜
母屋は105*105檜



Y6

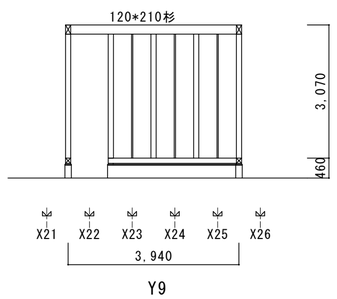


Y8



Y10

特記なき柱は135*135檜
特記なき間柱は30*135杉
特記なき小屋部間柱は30*105杉
小屋束は105*105檜

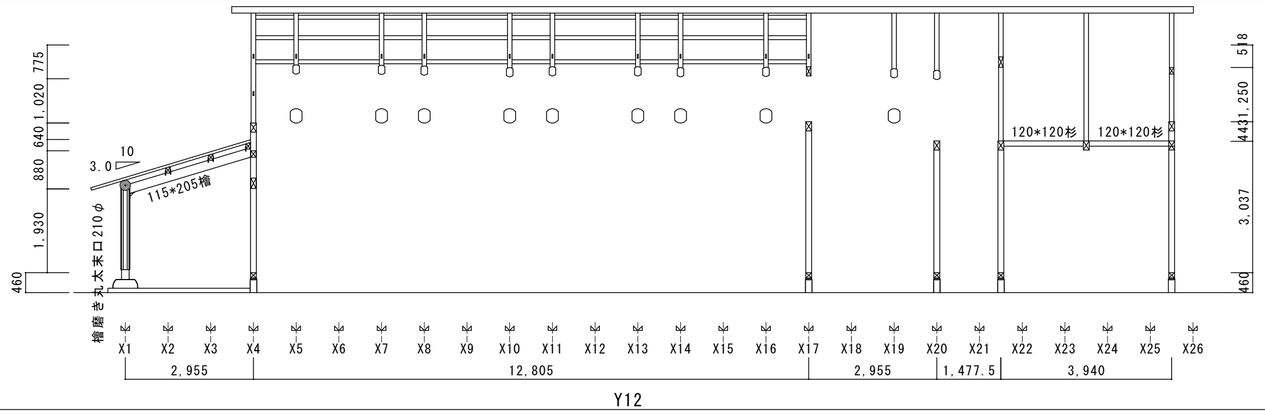


Y9

特記なき柱は120*120檜
特記なき間柱は30*120杉

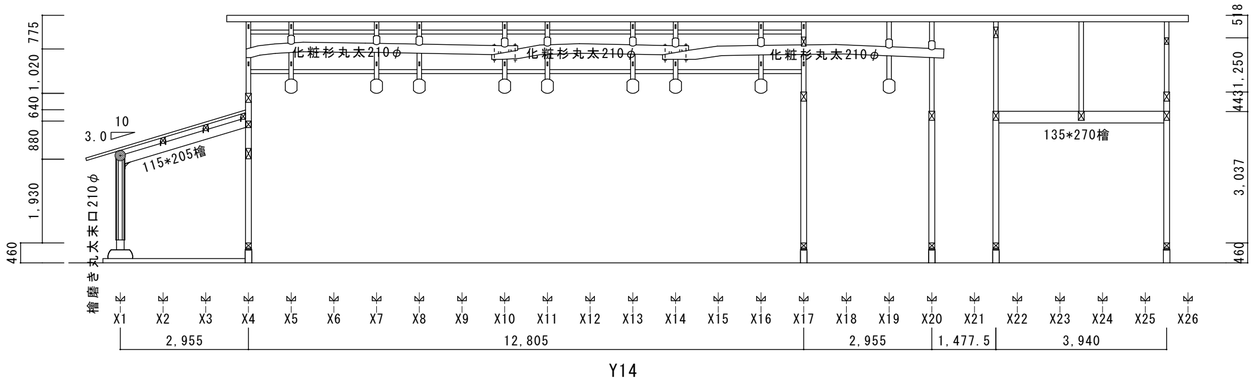
当図の木材寸法は荒木寸法とする。
化粧の場合、仕上がり寸法は下記による。
片面化粧は-3.0mm、両面化粧は-5.0mmとする

TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　軸組図(3)	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		A-35



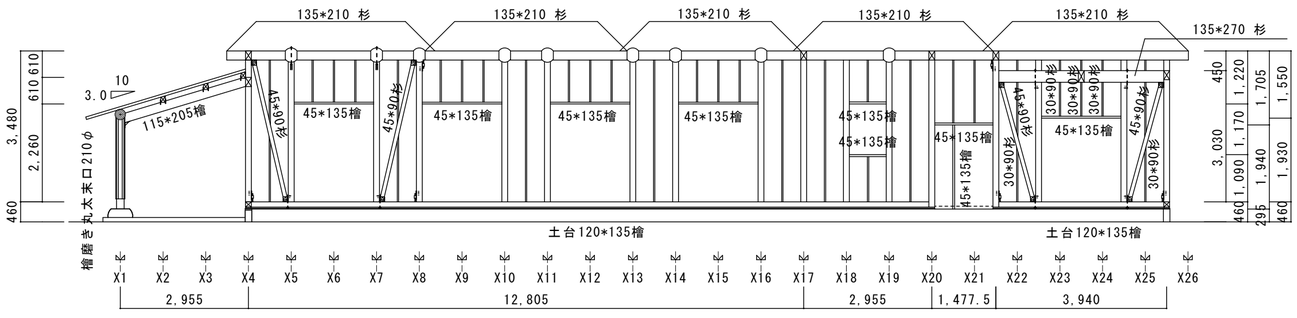
Y12

特記なき柱は135*135檜
特記なき小屋貫は24*90杉
小屋束は105*105檜
母屋は105*105檜



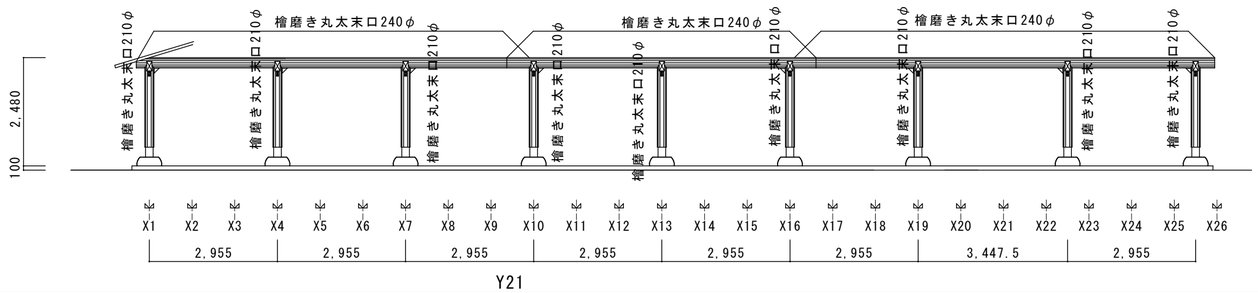
Y14

特記なき柱は135*135檜
特記なき小屋貫は24*90杉
小屋束は105*105檜
母屋は105*105檜



Y18

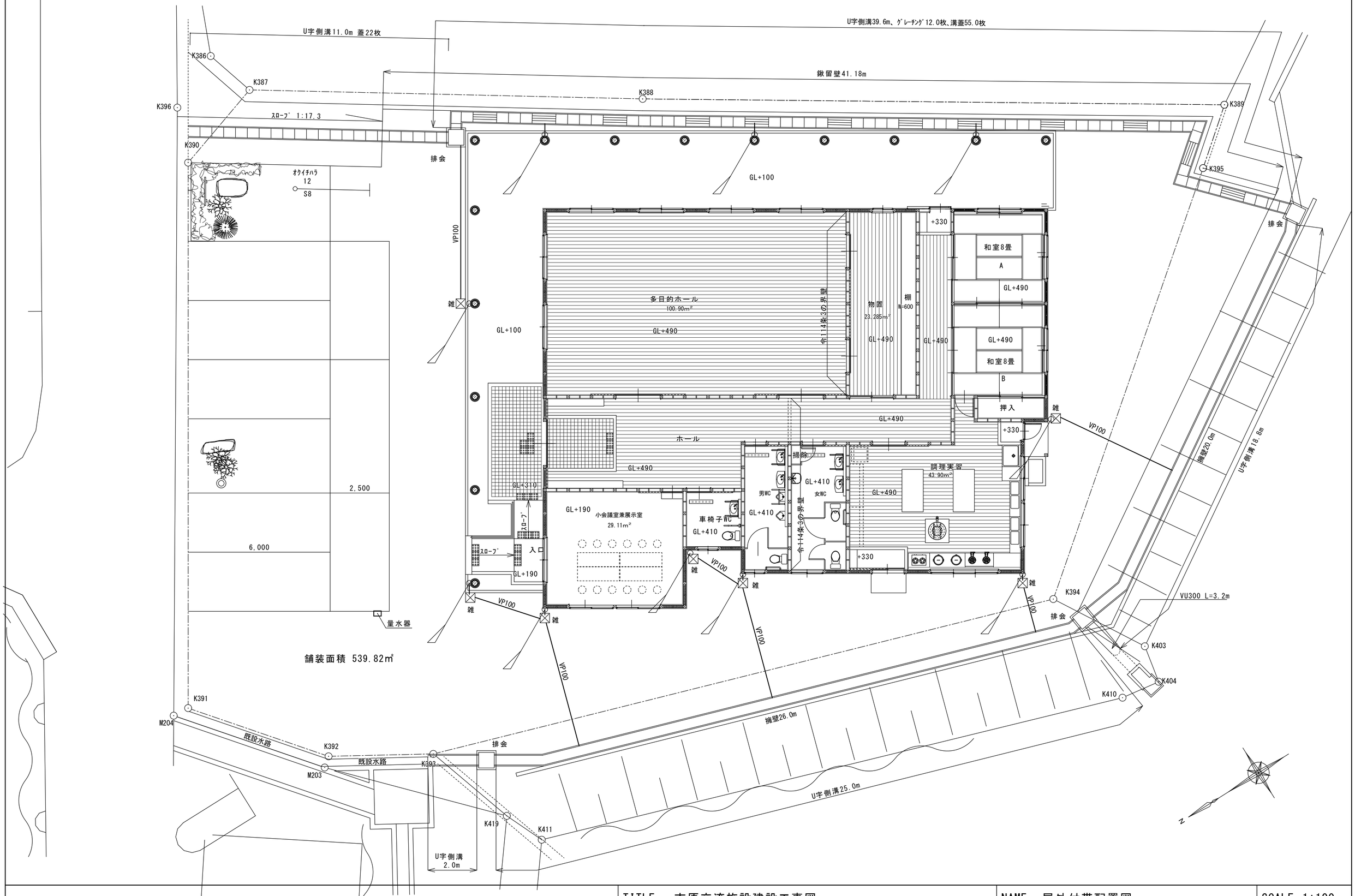
特記なき柱は135*135檜
特記なき間柱は30*135杉



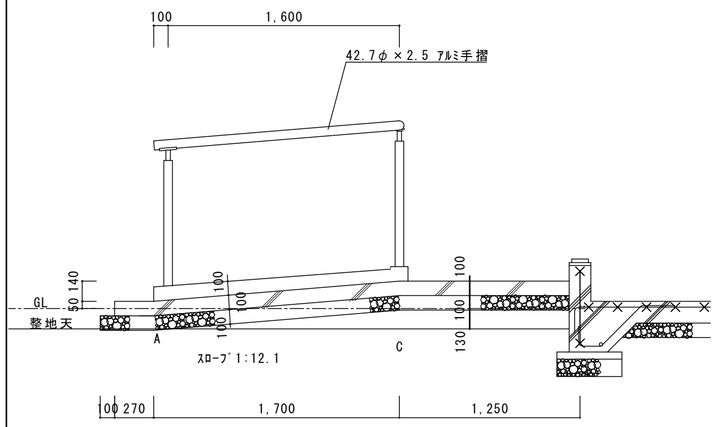
Y21

当図の木材寸法は荒木寸法とする。
化粧の場合、仕上がり寸法は下記による。
片面化粧は-3.0mm、両面化粧は-5.0mmとする

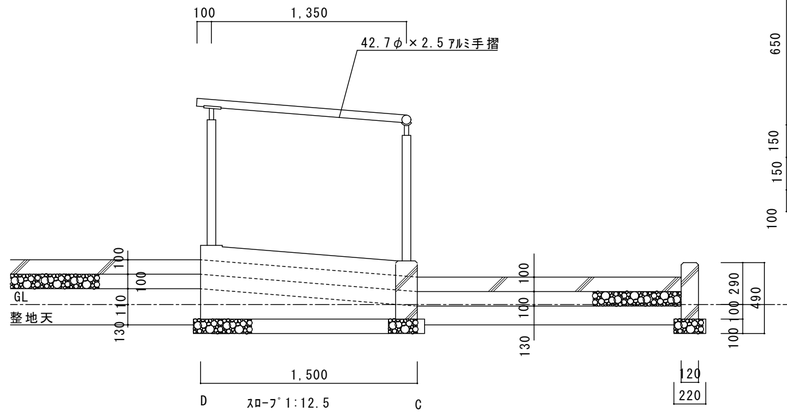
TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　軸組図(4)	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓	A-36



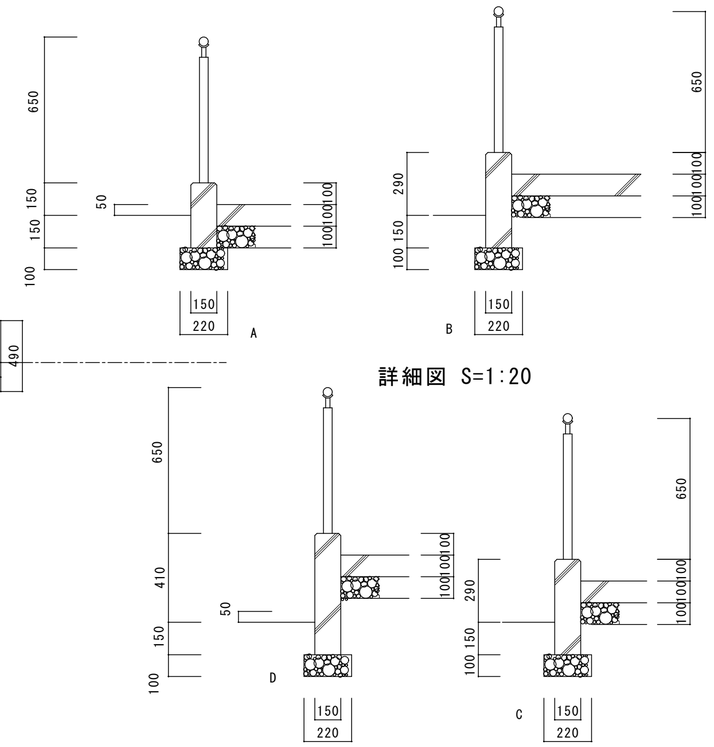
	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　屋外付帯配置図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		B-０１



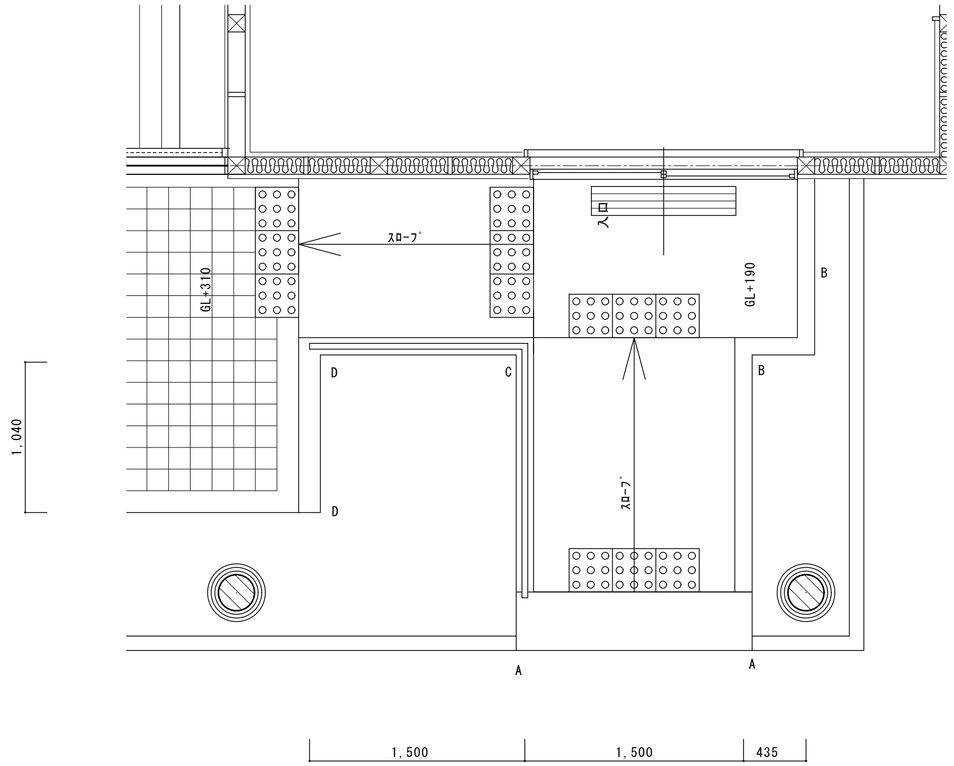
断面図 S=1:30



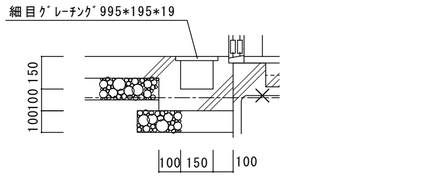
断面図 S=1:30

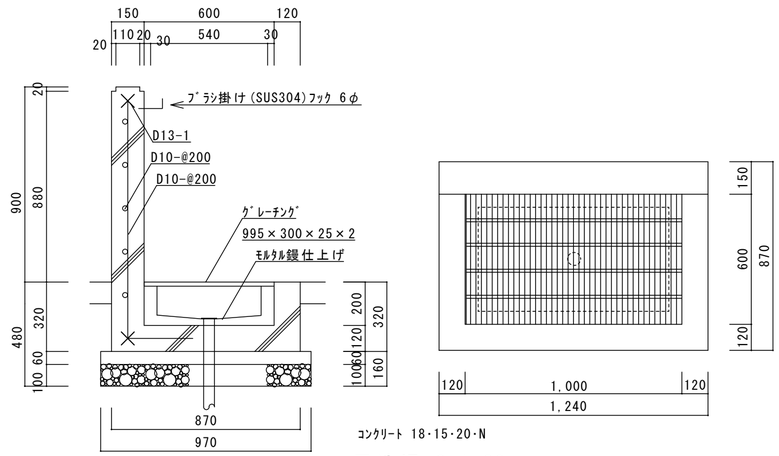


詳細図 S=1:20



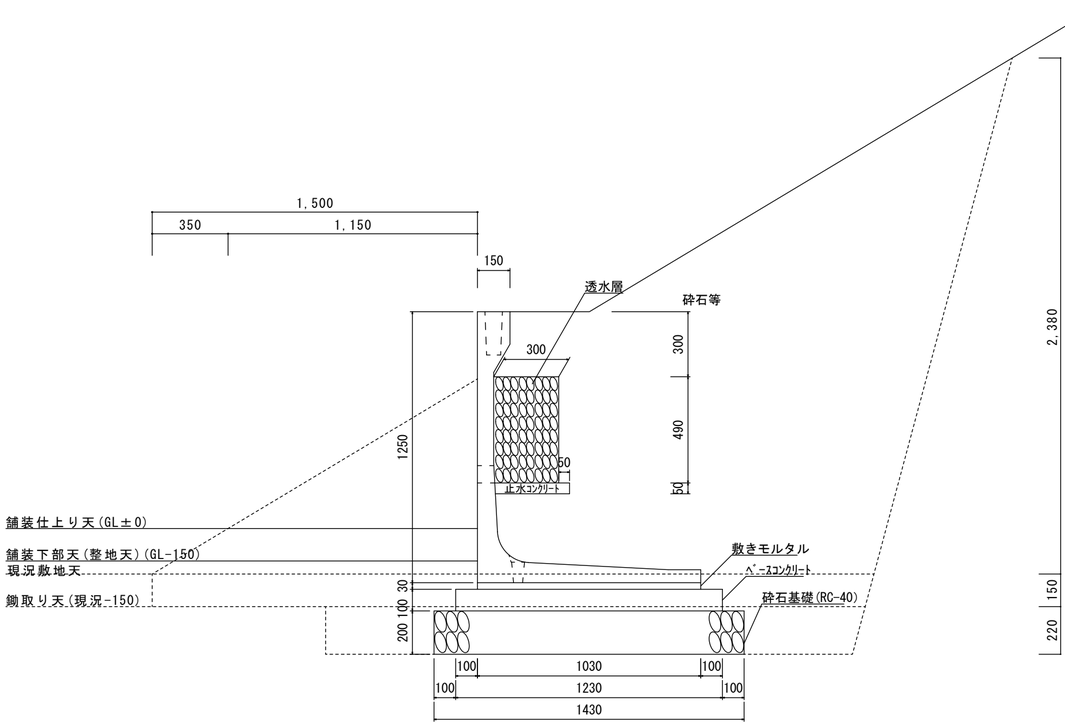
平面図 S=1:30

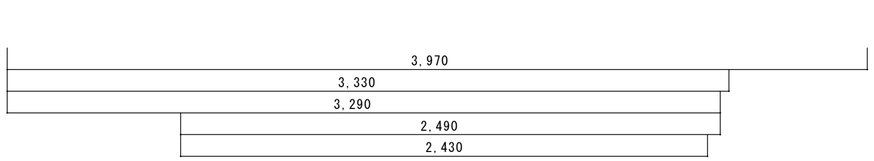


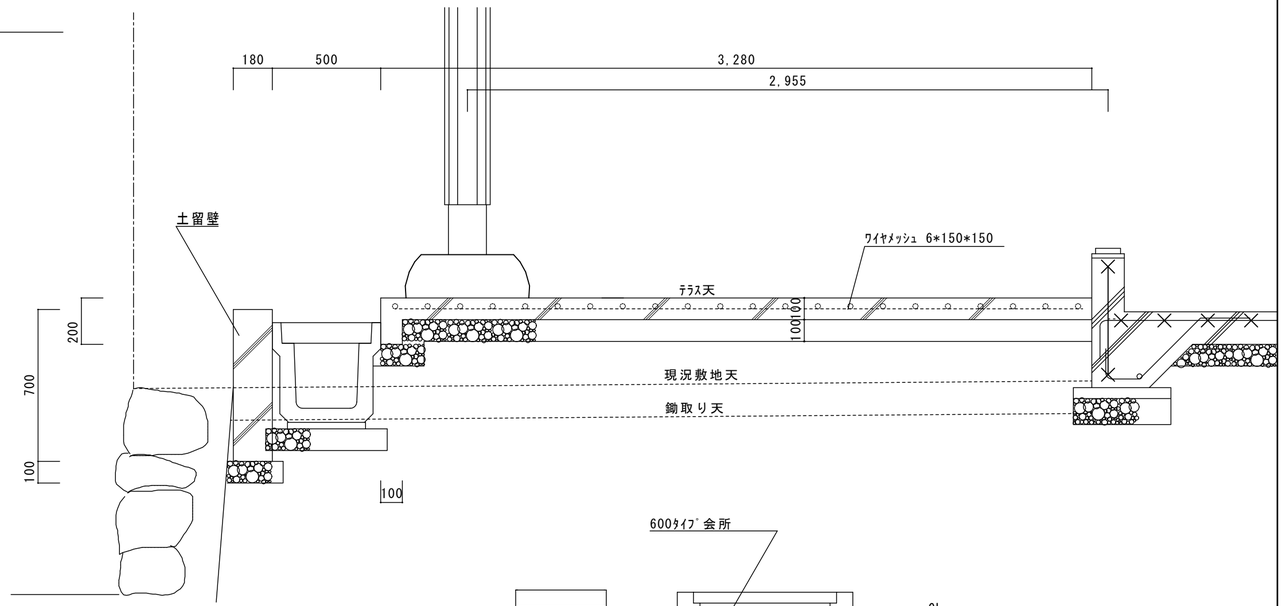


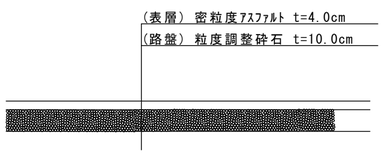
足洗場 S=1:20

	TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 屋外付帯工事図1 スロープ、足洗場	SCALE 1:30 1:20
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		B-02

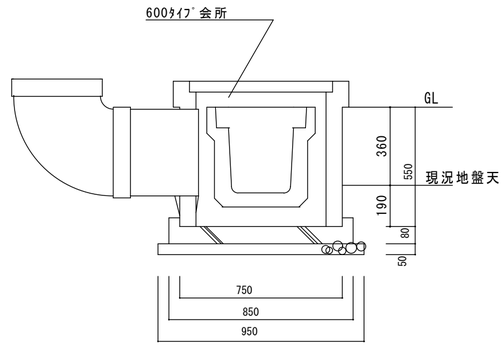






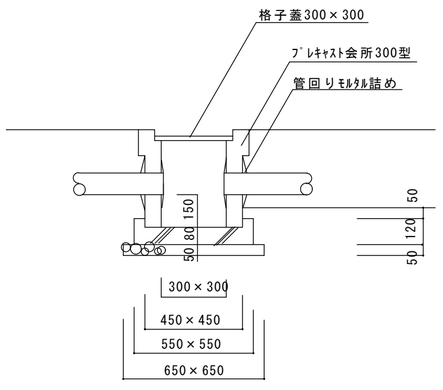


ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

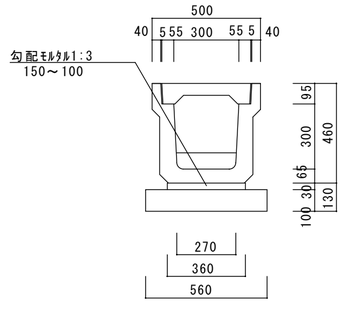


排水会所(記号=排会)

材料表				(10m当たり)
OKW-2F	H=1250	10/2	枚	5.0
敷きモルタル	1:3	10*1.03*0.03	m3	0.309
ﾍﾞｰｽｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-25	10*1.23*0.1	m3	1.23
型枠		10*0.1*2	m2	2.0
砕石基礎t=200	RC-40	10*1.43*0.2	m3	2.86
透水層		10*0.3*0.49	m3	1.47
止水ｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-25	10*0.35*0.05	m3	0.175
切土、掘方共			m3	57.6
埋戻土			m3	31.4
発生土処分			m3	26.2

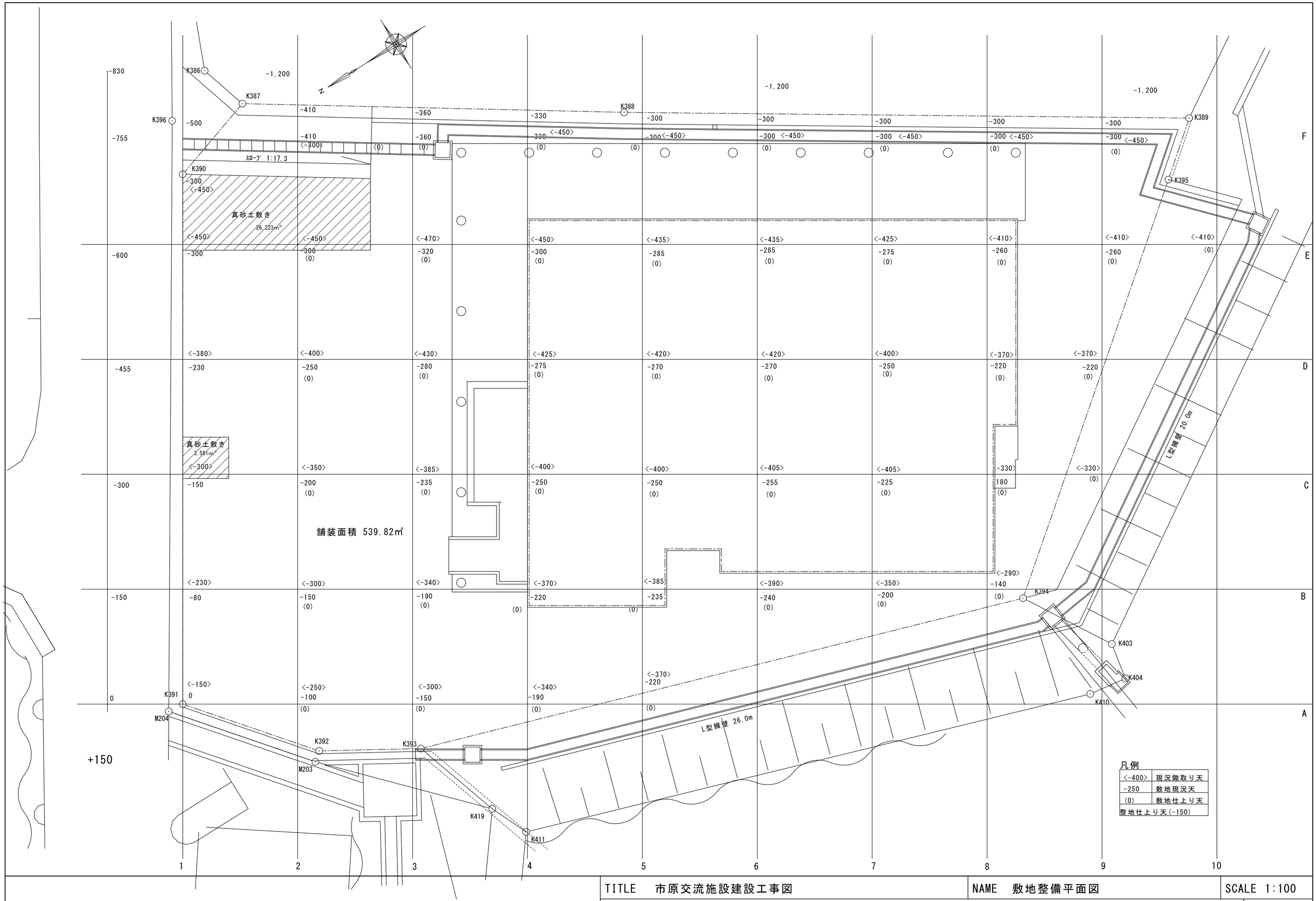


雑排水会所(記号=雑)

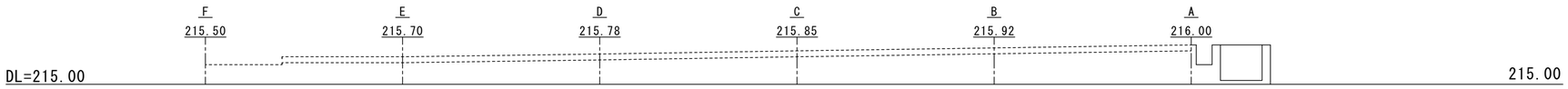


U字側溝

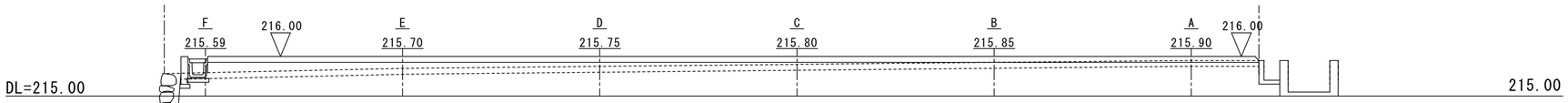
TITLE 市原交流施設建設工事図		NAME 屋外付帯工事図2 擁壁、舗装		SCALE 1:20
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓				B-03



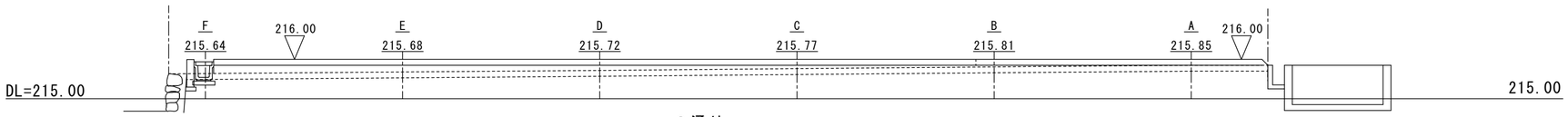
	TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 敷地整備平面図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		M B-04



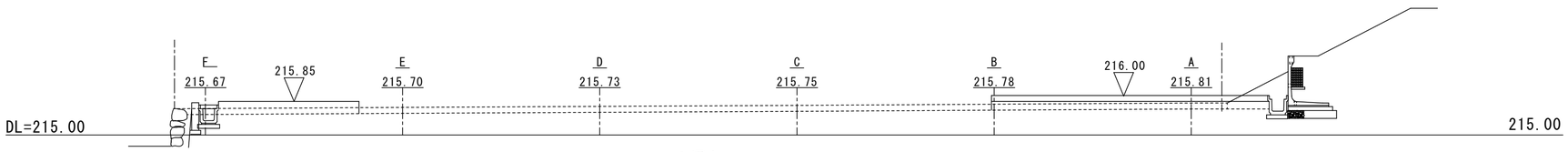
1通り C=3.459m²



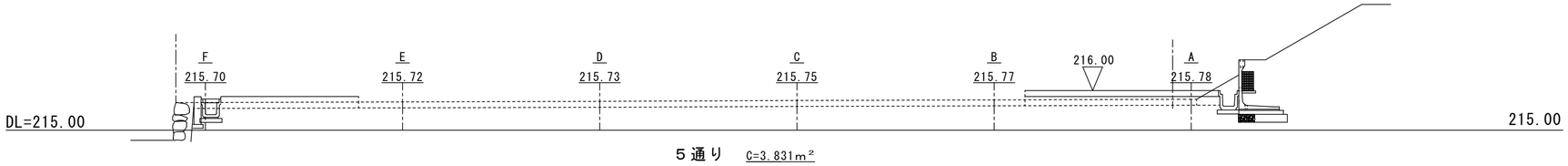
2通り C=4.133m²
B=5.964m²



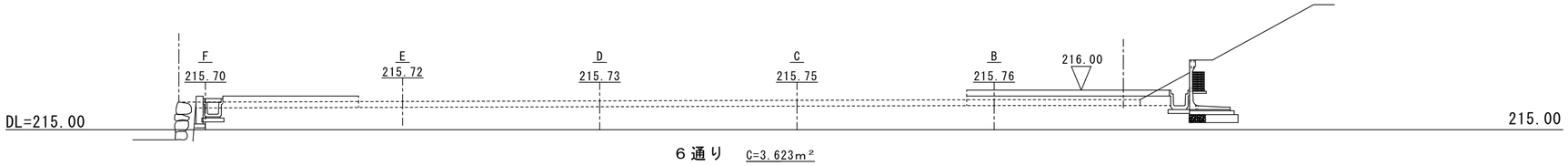
3通り C=4.148m²
B=6.643m²



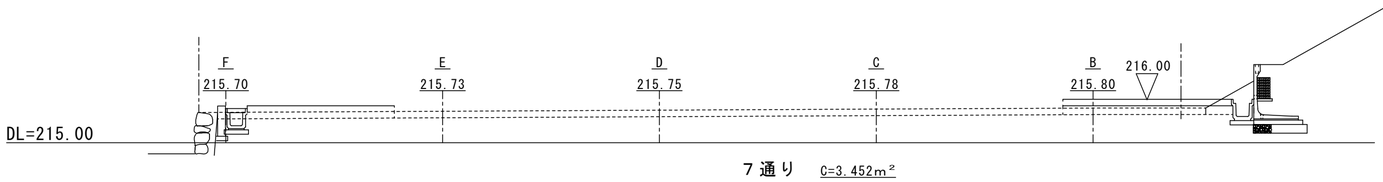
4通り C=3.925m²
B=2.37m²



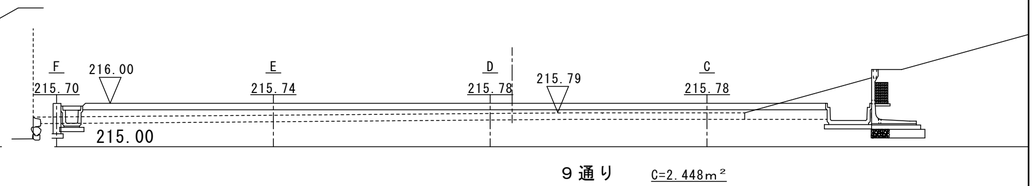
5通り C=3.831m²
B=2.03m²



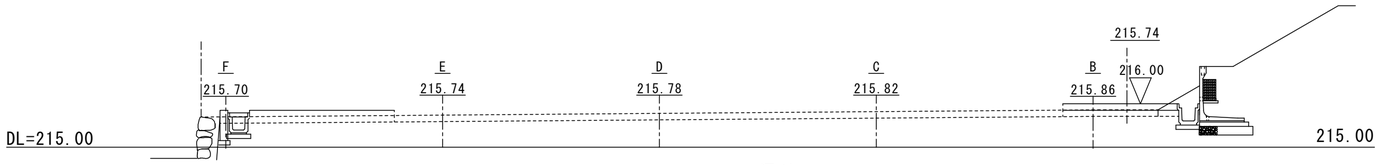
6通り C=3.623m²
B=2.097m²



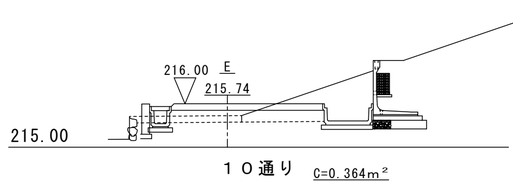
7通り C=3.452m²
B=1.66m²



9通り C=2.448m²
B=4.253m²

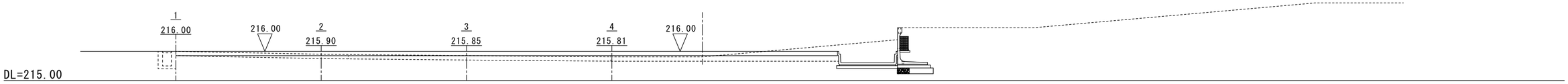


8通り C=3.241m²
B=1.261m²

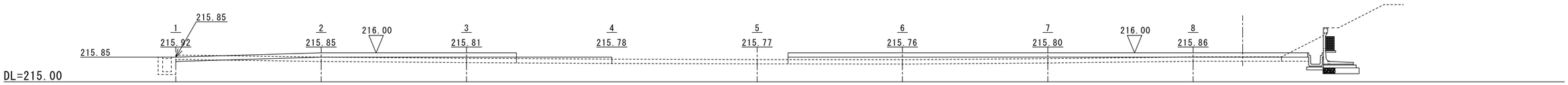


10通り C=0.364m²
B=0.877m²

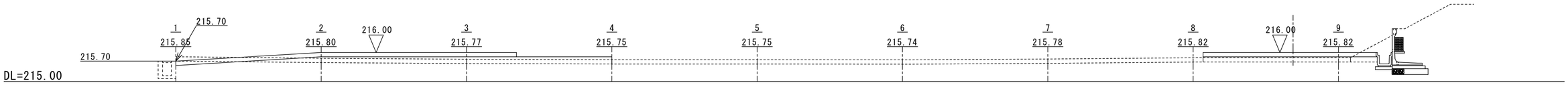
	TITLE 市原交流施設建設工事図	NAME 縦断面図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		B-05



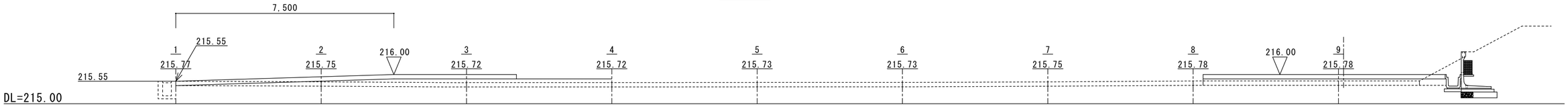
A通り　C=2.484m²
B=2.155m²
(B=1.351m²)



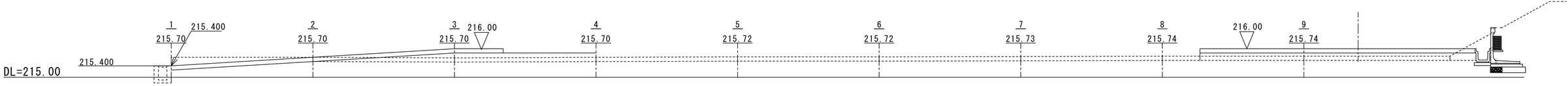
B通り　C=5.706m²
B=5.265m²



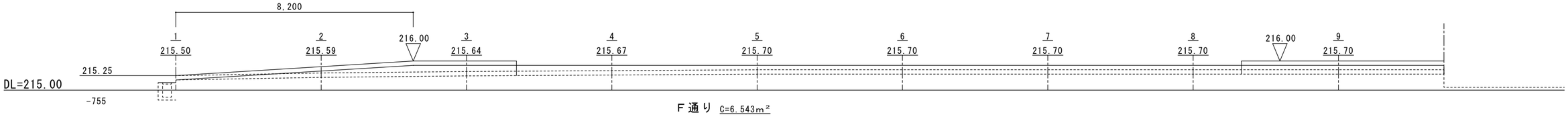
C通り　C=6.062m²
B=2.168m²



D通り　C=6.480m²
B=4.577m²



E通り　C=7.524m²
B=4.572m²



F通り　C=6.543m²
B=5.025m²

	TITLE　市原交流施設建設工事図	NAME　縦断面図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		B-06

A　一般事項

1　工事名称	市原 交流施設建設工事	
2　工事場所	多可郡多可町加美区市原字桧木ノ本６	
3　建物概要	建物用途	集会所
	建物構造	木造
	建物階数	平屋
	建物延床面積	３２３．３３m^2
	その他	
4　工事仕様	１．共通仕様	
	本特記仕様書、図面及び現場説明書に記載されていない事項は、公共建築工事標準仕様書（電気設備編）	
	平成２５年版、その他法令に基づき施工する。	
	２．特記仕様	
	１）項目及び特記事項は、　●印の付いたものを本工事に適用する。	
	但し●印のない場合は、○印を適用する。項目に○印のない場合は、特記事項による。	
	２）設計図書等の優先順位	
	１．共通仕様書　２．現場説明書　３．設計図書	

B　一般事項

項　目	特　記　事　項
機材の検査及び試験	検査及び試験を行うべき機材は、共通仕様書による。
工事関係書類	施工要領書、施工計画書の提出。
工事報告	月報 ○ ２部 ○ ３部 ◉ 毎月指定日に提出。
	週報 ○ 要　○ 不要 ◉ 打合せによる。
質疑書の提出	**工事請負後に生じた質疑は、所定の書式により書面で提出とする。**
工事写真	◉ 仕様、規格等は現場指示による。
	○ 下記のものをアルバム綴りとし、ネガフィルム、又はデジカメデータを提出。
	カラー　L版　１部
完成写真	○ 要　（１部）　○不要　◉ 現場指示による。
完成図書	ファイル止め　機器製作図、機器取扱い説明書　Ａ４版　２部
	部数は現場指示　主要材料発注先名簿、各種試験成績書
	機器保証書、諸官庁提出書類（写）
	検査済み証
	諸官庁提出書類　副本　１式
	青焼背貼り製本　**完成図及び施工図**（Ａ２）、完成図Ａ３縮小版
	原図　完成図及び施工図　１部
	上記提出部数は係員の指示による。
主任技術者等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事監理指針による。
工事用電力．水	本工事に必要な工事用電力・水などの費用は、引き渡し時まで全て請負業者の負担とする。
その他	諸官庁への手続きなどの費用も、全て請負業者の負担とする。
足場その他	別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。
残土処分	○構外搬出適切処理 ◉ 構内指示場所に敷きならし（不良残土は構外適切処理）
工事用仮設物	構内に建築 ○ 可能 ○ 不可能 ◉ その他（指示）
付属品及び予備品	共通仕様書・本特記仕様書による。
各種試験	試験項目は、共通仕様書・本特記仕様書による。
耐震施工	設備機器の固定は、国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針１９９７年版」
	による。なお設計用水平地震力は、次に示す設計用標準水平震度に、機器の重量を乗じたものとする。
	また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の１／２とする。

設計用標準水平震度

設置場所	○特定の施設			※一般の施設		
	重　要		一　般	重　要		一　般
	機器	水槽類	機器	機器	水槽類	機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	2.0	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5	1.0 (1.5)
中　間　階	1.5 (1.5)	1.5	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0	0.6 (1.0)
１階及び地下階	1.0 (1.0)	1.5	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	1.0	0.4 (0.6)

注、（ ）内の数値は、防振支持の機器の場合に適用する。

機器の基礎	○屋外キュービクル　○（建築工事）　○　盤類
天井切込補強	埋込形器具の取付個所天井ボード類、下地の切込、下地の補強 ○（建築工事）○（電気工事）
鋼製電線管	露出部分でかつ人が容易にふれる恐れのある部分については薄鋼電線管（１９，２５・・・７５）を、
	その他の部分についてはねじなし電線管（Ｅ１９，Ｅ２５・・・Ｅ７５）を使用してよい。
合成樹脂製電線管	合成樹脂製可とう管（以下ＣＤ管という）はいんぺい配管及びコンクリート
	打ち込み配管に使用する。但し、分電盤、端子盤等の２次側で、配管が１０本以上集中する場合は
	第一ボックスまで鋼製電線管で施工する。

ボックス	ＣＤ管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。
塗装	配線室（電気室、機械室）以外で露出配管は、すべて塗装を行い、プライマー下地処理の上、
	指定色塗装２回塗り仕上げのこと。
電線	特記のないものはＩＶとする。（天井内配線は特記ない限りケーブルコロガシとする）
電線本数管路等	分電盤二次側以降の配線、制御盤、配電盤の制御用配線及び各通信機器 間の配線（幹線部分を除く）
	において、配線経路、配線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、図面表示と多少
	相違してもさしつかえない。
呼び線	長さ１ｍ以上の入線しない管路には、１．２mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
フラッシュプレート	◉ 樹脂製（コスモシリーズワイド２１）
の材質	○ 新金属製　　○ステンレス
フロアプレート	水平高低調整式（空転防止付リング付）とする。
ベース	○砲金製　●アルミ製　○ ＯＡフロアー用
制御盤塗装色	メーカー標準
寸法	盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。
最上階等の埋込配管	防水層のあるスラブは埋込配管を避けるのを原則とする。
設備機能上の協議	図面上において機能上疑議を生じた場合、検討した後、監督員と協議する。

C　工事概要

１　配線方式

電圧＼区分	引　込	分　岐	容量　KW	適　用
従量電灯Ｂ	１φ3W ２００/１００Ｖ	１φ2W ２００．１００Ｖ		照明・差込・エアコン

２　工事範囲

１．　低圧引込幹線設備工事

本工事は、電力会社最寄の柱より建物に直接低圧にて引込、取引用計器ボックス取付、以降分電盤への配線、盤取付とする。

２．　電灯．コンセント設備工事

本工事は、分電盤二次側より各照明器具、コンセントに至る配線、器具取付点灯迄とする。

３．　電話配管設備工事

本工事は、引込点より端子盤（分電盤一体型）迄の空配管以降各電話受口への空配管、モジュラージャック取付迄とする。　　防災無線用空配管工事も本工事に含む。

４．　放送用配管設備工事

本工事は、放送設備用空配管を図示の如く行いカバープレート取付迄とする。

５．　テレビ共聴設備工事

本工事は、地域共聴線より受信し以降各共聴機器を経て受口に至る配線、機器取付、調整とする。

（註）１　ＣＡＴＶ負担金１００，０００円は別途とする。

２　ＣＡＴＶ引込工事費別途。

保安器（別途）以降建物側のみ本工事とする。

６．　火災報知設備工事

本工事は、Ｐ型２級３回線受信機を設置し、主要な個所に感知器を設置、異常時に外部ベルにて確認するものとする。

７．　誘導灯設備工事

本工事は図示誘導灯を設置しそれに伴う配線とする。

D　工事区分

項目＼区分	電気	建築	給排水	空調	別途
箱入れ及び補修工事	○				
同上　補強　仕上げ		○			
照明器具埋込穴切込		○			
同上　天井補強		○			

項目＼区分	電気	建築	給排水	空調	別途
換気扇取付け				○	
同上ｽｲｯﾁ回路路配線	○				
同上スイッチ取付	○				
空調換気扇ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ取付				○	
同上の配管配線				○	
エアコン室外機電源供給	○				
同上　屋内機電源供給				○	

E　特記事項

１，　コンクリート埋込配管において、その間隔は管外径の１．５倍とする。
２，　プルボックス内の電線ケーブルには、行先表示札を取付ける。
３，　露出配管の支持は、サドル・パイプハンガー等で行い、その間隔は２ｍ以下とする。
　　（屋外はＳＵＳを使用する）
４，　露出配管の塗装は、係員の指示する色で、合成樹脂調合ペイント２回塗りとする。　（ホワイト電線管はエッチングプライマー処理のうえ、塗装する。）
５，　配管の壁、床等の貫通部の補修はモルタルで完全に補修する。なお、外壁の貫通部の補修は防水モルタルで行う。
６，　照明器具の配線は、係員と十分打合わせのうえ、対象機器最終据付位置に合わしたものとする。
７，　空配管のうち１ｍを越えるものは、すべて１．２mmビニル被覆 鉄線を入線する。
８，　機器取付高さは、大略下記とするが、最終決定は係員の指示による。
９，　照明器具に使用する吊りポール切り口は、錆止塗装をすること。

機　器	高　さ	適　用
分　電　盤	FL+1800 ㎜	盤上端
スイッチ	FL+1300 ㎜	器具中心
自動点滅器	GL+2000 ㎜	器具中心

機　器	高　さ	適　用
一般コンセント	FL+300 ㎜	器具中心
電話受口	FL+300 ㎜	器具中心
テレビ受口	FL+300 ㎜	器具中心

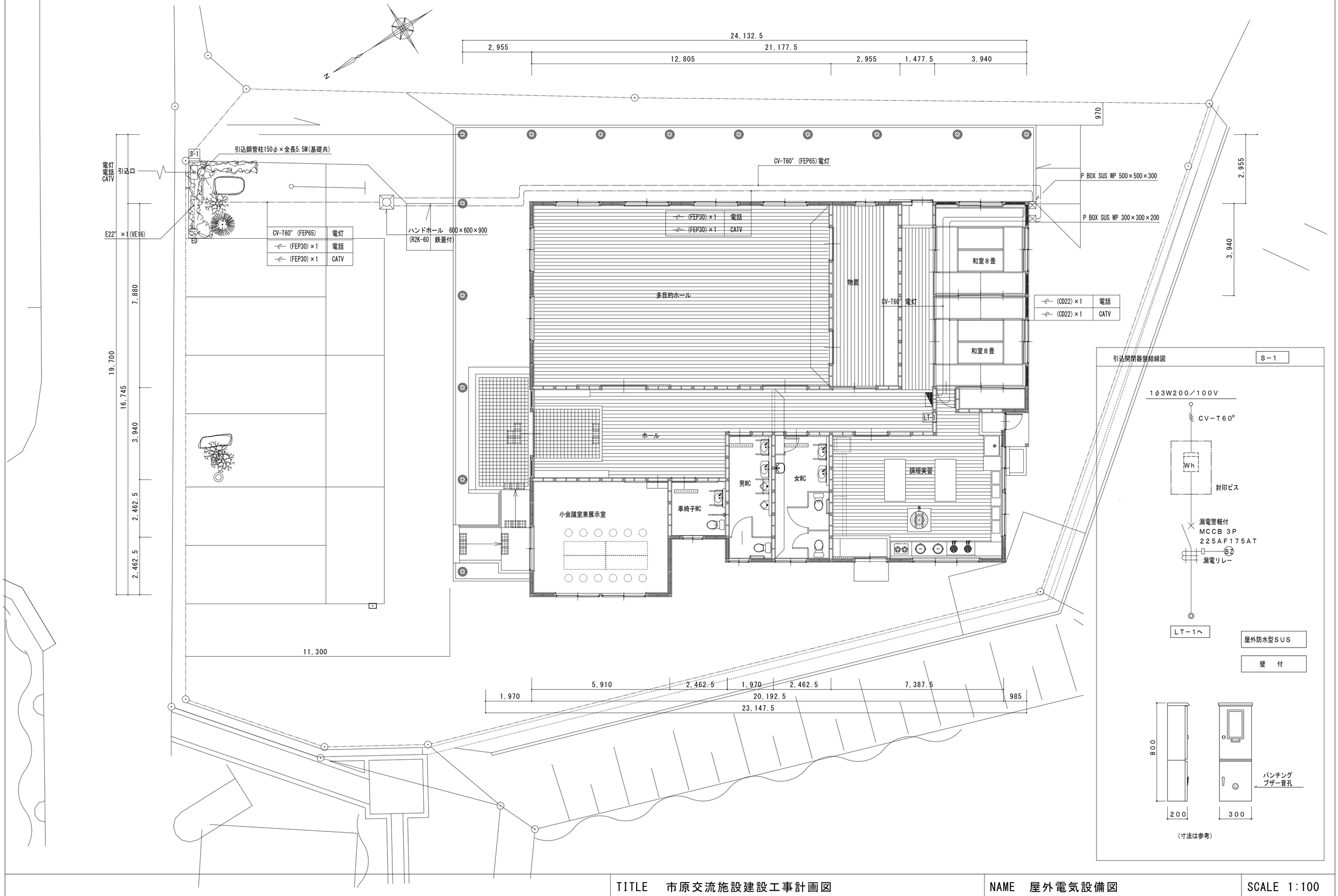
但し和室はタタミ天＋２００芯とする

F　メーカーリスト

品　名	製　作　所　名
分電盤．端子盤	松下　日東　ダイシン　河村　大日
引込開閉器盤	同上
電線．ケーブル	建築基準法に適合したもの
電線管	ＪＩＳマーク表示品
同上付属品	ＪＩＳマーク表示品
照明器具	松下　遠藤　岩崎　東芝　小泉
配線器具	ＪＩＳマーク表示品
テレビ機器	マスプロ　ＤＸ　日本アンテナ　八木アンテナ
自火報機器	消防法に適合した旨の表示があるもの
	※本仕様にメーカー又は材料を指定してあるものについて、それ以外のメーカー材料を使用する場合は
	事前に係員に確認の上、仕様書を提出し同等以上と認めた場合に限り、そのメーカー材料を使用できるものとする。

TITLE　市原交流施設建設工事計画図　NAME　電気設備工事特記仕様書　SCALE N:S

松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓



引込開閉器盤結線図 S－1

（寸法は参考）

TITLE 市原交流施設建設工事計画図	NAME 屋外電気設備図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		E-2

分電盤結線図　　盤名　ＬＴ－１

メーカー標準色

●屋内　○屋外　　盤形式　○埋込型　○ 自立型　○屋外防水型（ＳＵＳ）　◉ 露出型
●分岐ＭＣＣＢは１Ｐサイズとする。
●ＥＤ、及びＥＤ（ＥＬＢ）の端子台は回路数に準じて実装のこと。
●主幹ＭＣＣＢは中性線欠相保護付とする。◉９０ｎは赤色ロックキャップ付とする。

負荷名称	容量（ＶＡ）その他	容量（ＶＡ）コンセント	容量（ＶＡ）照明	操作回路	分岐開閉器定格 ２Ｐ ＭＣＣＢ・ＡＦ／ＡＴ	回路ＮＯ
外部投光器(100V)			２５８		ＥＬＣＢ ５０／２０	201
調理実習室ＡＣ室外機(200V)	１７５０				ＥＬＣＢ ５０／２０	203
和室８帖ＡＣ室外機(200V)	１７５０				ＥＬＣＢ ５０／２０	205
多目的ホールＡＣ室外機(200V)	２１９０				ＥＬＣＢ ５０／２０	207
多目的ホールＡＣ室外機(200V)	２１９０				ＥＬＣＢ ５０／２０	209
調理実習室．会議室　電　灯			７７２		５０／２０	101
廊下．ホール．外部　〃			７６０		〃	103
多目的ホール　〃			４５０		〃	105
〃　〃			５５２		〃	107
予　備					〃	
調理室　コンセント		１１００			５０／２０	301
調理室　〃		１０００			〃	303
調理室　〃		１０００			〃	305
廊下．物置．和室　〃		６００			〃	307
多目的ホール　〃		４００			〃	309
物入．外部　〃		４００			ＥＬＣＢ ５０／２０	311
女便所　〃		１０００			〃	313
男便所ハンドドライ用　〃		５００			〃	315
車椅子便所ハンドドライ用　〃		５００			ＥＬＣＢ ５０／２０	318
車椅子便所　〃		５００			〃	319
予　備（スペース）					〃	
（７．８）（６．３）（２．６７）						
１６．８１						

１φ３Ｗ２００／１００Ｖ　ＣＶＴ６０ｓｑ

同右 自 自火報受信機　同右 誘 誘導灯　２０Ａ 非 非常照明　ＭＣＣＢ３Ｐ ２２５ＡＦ １５０ＡＴ　Ｍｇ．Ｓ

回路ＮＯ	分岐開閉器定格 ２Ｐ ＭＣＣＢ・ＡＦ／ＡＴ	操作回路	容量（ＶＡ）照明	容量（ＶＡ）コンセント	容量（ＶＡ）その他	負荷名称
202	ＥＬＣＢ ５０／２０				１７５０	調理実習室ＡＣ室外機(200V)
204	ＥＬＣＢ ５０／２０				１７５０	会議室ＡＣ室外機(200V)
206	ＥＬＣＢ ５０／２０				１７５０	和室８帖ＡＣ室外機
208	５０／２０				２１９０	多目的ホールＡＣ室外機(200V)
210	ＥＬＣＢ ５０／２０				２１９０	多目的ホールＡＣ室外機(200V)
102	５０／２０		２８５			和室．便所．物入．物置 電　灯
104	〃		２１０			多目的ホール　〃
	〃					予　備
	〃					〃
302	５０／２０			１０００		調理室　コンセント
304	〃			１０００		〃　〃
306	〃			３００		会議室　〃
308	〃			３００		ホール　〃
310	〃			５００		多目的ホール　〃
312	ＥＬＣＢ ５０／２０			５００		女便所ハンドドライ用　〃
314	〃			１０００		女便所　〃
316	５０／２０			１０００		男便所　〃
317	〃					端子盤部送り用
	〃					予　備
	〃					予　備（スペース）
			（１．０７）（４．８）（６．１４）			
			１２．０１			計　２８．８７０ＶＡ

２０Ａ 904 外部便所　同左 905 防災無線電源　同左 906 調理実習室コンセント

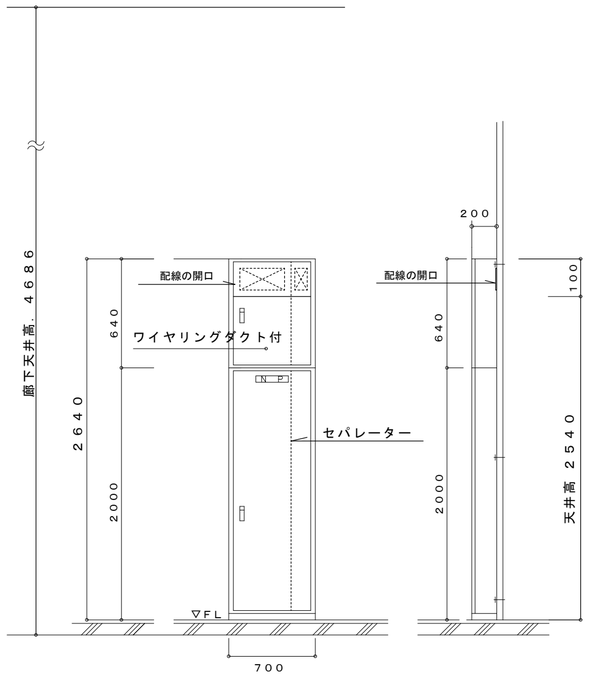
遠方スイッチ
壁埋込型

PB（入）　PB（切）　RL　GL
□ ＣＶＶ２－５Ｃ　Ｅ　Ｅ

端子盤部仕様

電話（Ｐ）	テレビ（スペース）	予備（Ｐ）			
保安器×３ スペース １０	保安器×１ スペース ２分配器×１	２０			

セパレーター

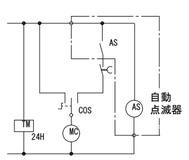


（註）　寸法は参考とする

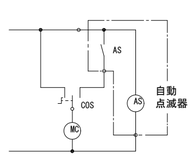
容量換算

名称	容量	名称	容量	名称	容量	名称	容量
一般コンセント	１００ＶＡ／個	換気ファン	１００ＶＡ／台				
ＯＡ機器用コンセント	２００ＶＡ／個	10 電灯回路（１００Ｖ）					
パソコン用コンセント	３００ＶＡ／個	30 コンセント回路（１００Ｖ）					
拡声用増幅器　ＯＷ　Ｗ×３ＶＡ		20 ＡＣ屋内機回路（２００Ｖ）					
火災報知用受信機　４０回線以下	１５０ＶＡ	40 コンセント回路（２００Ｖ）					
		▲　リモコンリレー					

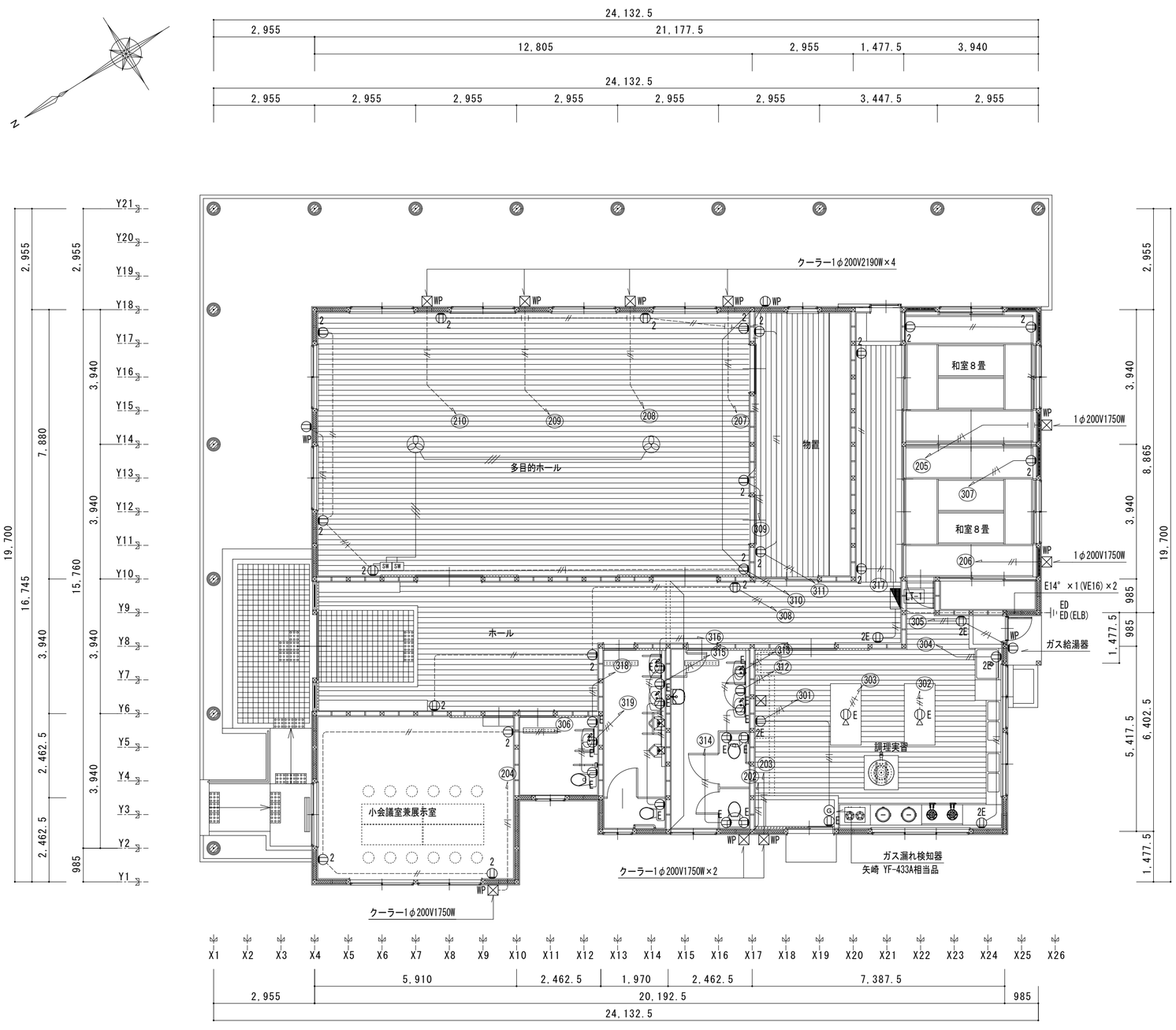
外灯回路　Ｂ



外灯回路　Ａ



TITLE　市原交流施設建設工事計画図	NAME　分電盤結線図	SCALE N:S
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		E-3

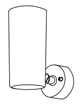
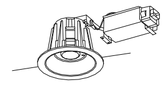


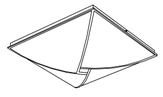
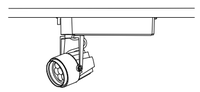
記号	名称	摘要
⊕	埋込コンセント　２Ｐ１５Ａ×１	
⊕2	埋込コンセント　２Ｐ１５Ａ×２	
⊕E	埋込コンセント　２Ｐ１５Ａ×１	接地極付
⊕2E	埋込コンセント　２Ｐ１５Ａ×２	接地極付
⊕E(WP)	防水コンセント　２Ｐ１５Ａ×１	接地極・接地端子付
	天井扇 140cm(C140-WB同等品)	速度調整SW共

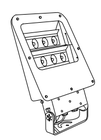
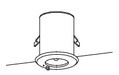
註記		
特記なき配管配線は下記による		
コンセント回路	VVF2.0-3C(1芯接地)	ころがし
	VVF2.0-2C	〃
	VVF2.0-3C(CD22)	床いんぺい
	VVF1.6-2C	ころがし
但し、壁等埋込部分は　(CD)管により保護とする		

	TITLE　市原交流施設建設工事計画図	NAME　コンセント設備平面図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		E-4

照明器具姿図

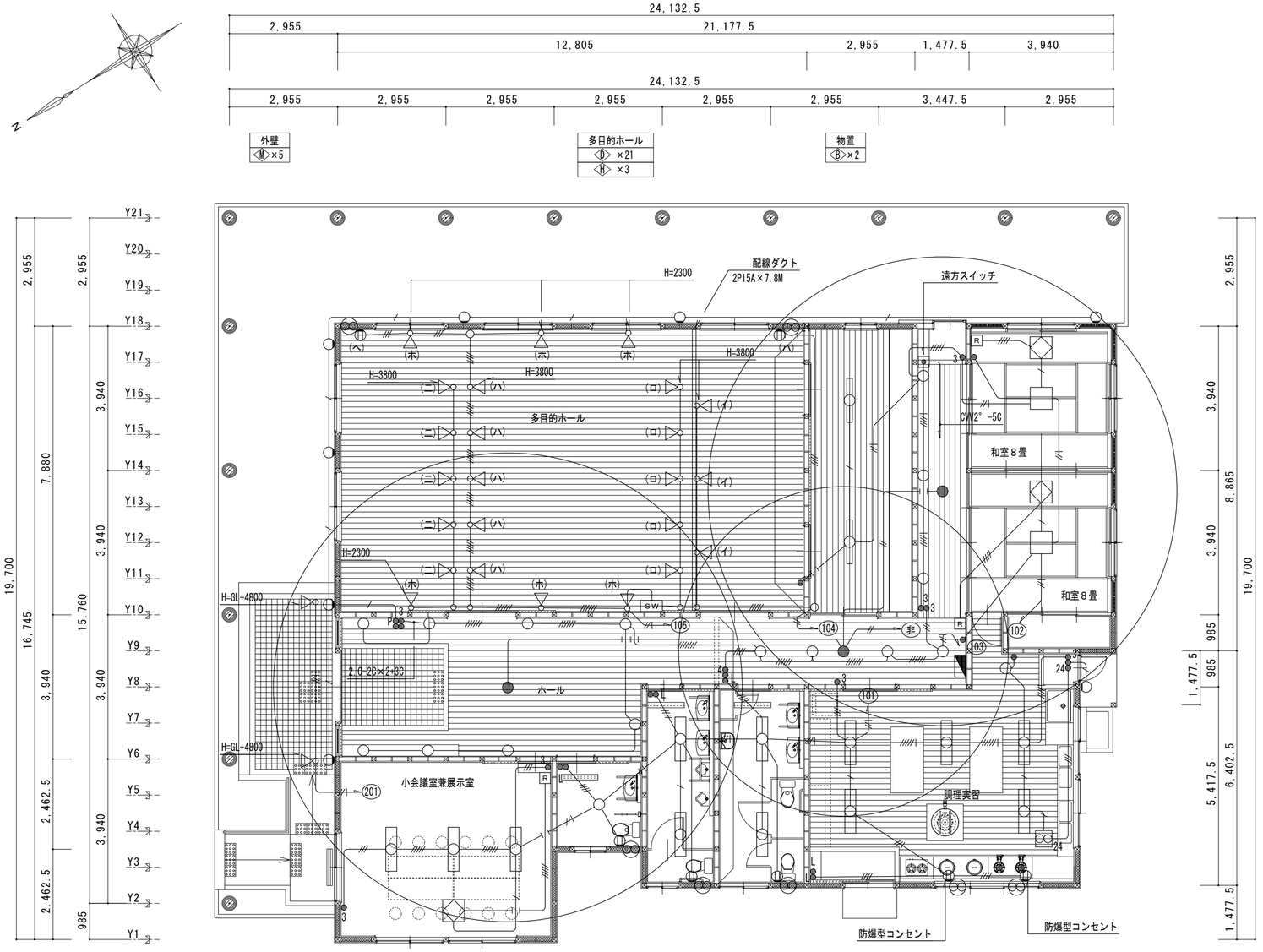
Ⓐ Ｈｆ３２Ｗ－２相当ＬＥＤ６２Ｗ 高出力型	Ⓑ Ｈｆ３２Ｗ－１相当ＬＥＤ３２Ｗ 高出力型	Ⓒ Ｈｆ３２Ｗ－２相当ＬＥＤ６２Ｗ 高出力型	Ⓓ １００Ｗ相当ＬＥＤ１２．６Ｗ 電球色	Ⓔ ＬＥＤ１１．９Ｗ 電球色
				
埋込ＸＬ９６５ＥＦＵＫＬＡ９	埋込ＸＬ９５３ＡＦＵＫＬＡ９	直付ＸＬ９５３ＥＦＵＫＬＡ９	ＬＧＢ８４２４１ＫＬＧ１	ＬＧＢ７２４６１ＬＥ１

Ⓕ ＬＥＤ４７Ｗ	Ⓖ ＬＥＤ７．２Ｗ 電球色	Ⓗ ＬＥＤ１４．０Ｗ 電球色 立角型	Ⓙ ＬＥＤ５．２Ｗ 電球色 防雨型	Ⓚ ＬＥＤ６．７Ｗ 防雨型 ＯＮ/ＯＦＦ型
				
ＬＧＢＺ１７０４	ＬＧＢ８４２２１ＫＬＥ１	ＮＮＮ０２０１９ＷＬＥ１	ＬＧＷ８５０６２	ＬＧＷＣ４５０００Ｂ

Ⓛ ＨＦ４００Ｗ－１相当ＬＥＤ１２８Ｗ 防雨型	Ⓜ ＬＥＤ５．２Ｗ 防雨型	13E 非常灯用ハロゲン１３Ｗ バッテリー内蔵型	30E 非常灯用ハロゲン３０Ｗ バッテリー内蔵型	
				
ＮＮＹ２４５２７ＬＥ９	ＬＧＷＪ８５０３４Ｂ	ＬＢ９１６３０	ＬＢ９３０３０	

＊品番はパナソニック電工とし、同等品以上とする

TITLE 市原交流施設建設工事計画図	NAME 照明器具姿図	SCALE N:S
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		E-5



多目的室 SW	(イ)(ロ)(ハ)(ニ)(ホ)	1P15A(ネーム入り)×5
	(ハ)	1P15A 24時間換気スイッチ
	(ヘ)	1P15A×1 (ネーム入り)パイロット付

和室8畳
F ×1

中廊下
C ×3
30E ×1

玄関ポーチ
J ×2
L ×2

小会議室
A ×3

ホール
G ×8
30E×1

車椅子WC
E ×1

廊下
E ×4
13E×1

男WC
B ×2

女WC
B ×2

調理実習室
C ×5
E ×1
K ×1

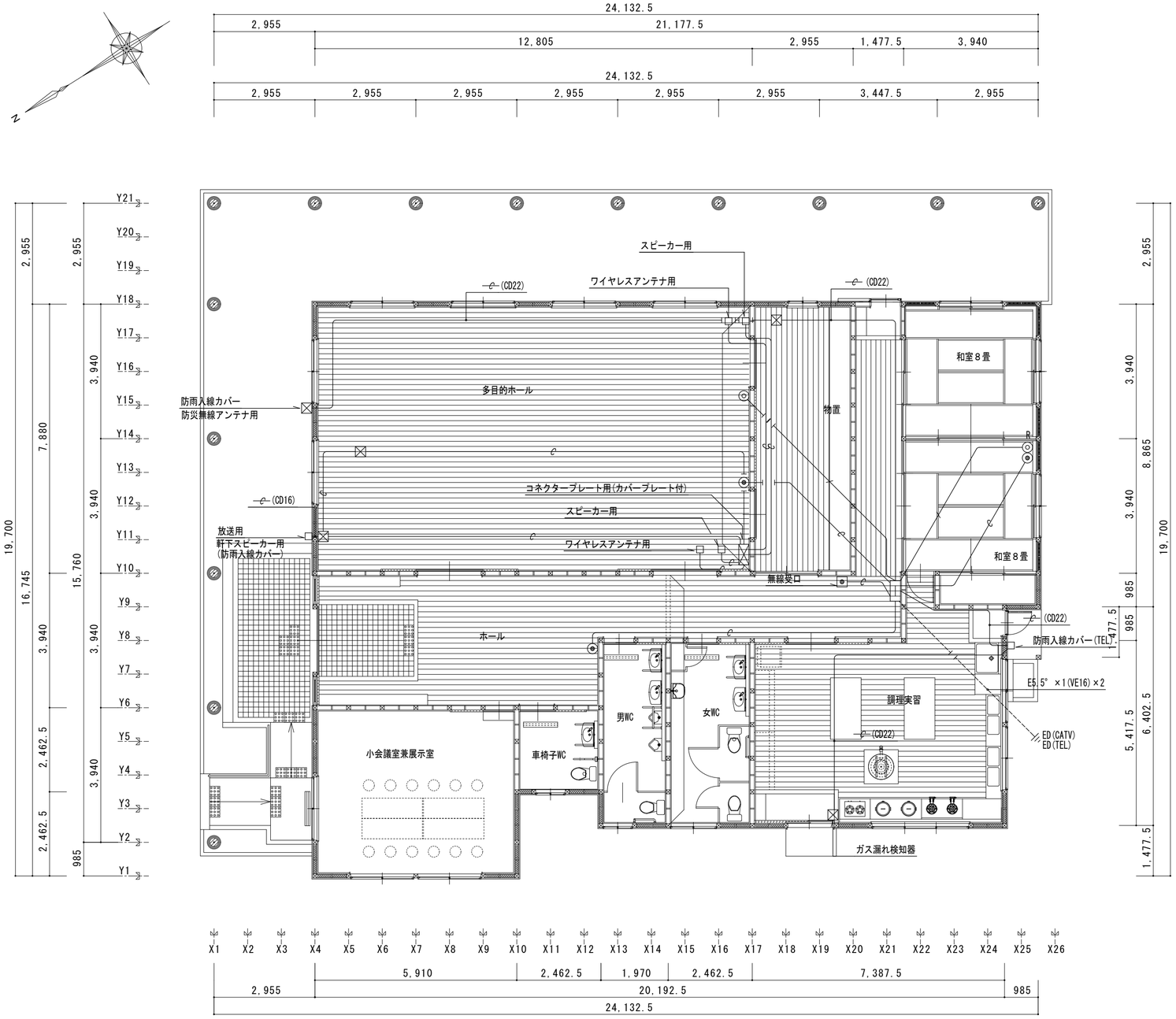
註 記

1. 特記なき配管配線は下記による。

電灯回路			壁、保護部
――	VVF2.0−2C	コロガシ	(CD16)
――	VVF2.0−3C	(1C.E) 〃	(CD22)
――	VVF2.0−2C×2	(1C.E) 〃	
――	VVF1.6−2C	〃	(CD16)
――	VVF1.6−3C	〃	(CD22)
――	VVF1.6−2C×2	〃	(CD22)
――	VVF1.6−3C	(1C.E) 〃	

2. 多目的ホールは、ケーブル露出配線とし、可能な限り木材と同色のケーブルを使用のこと。
   ○ VA用丸型ボックス
3. R は空調用換気扇スイッチ(設備支給品取付連絡線本工事)
4. 24は24時間換気スイッチ(本工事)

TITLE 市原交流施設建設工事計画図	NAME 電灯設備平面図	SCALE 1:100
M 松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		E-6



記号	名称	摘要
●	電話受口	樹脂プレート
ⓣ	テレビ受口	樹脂プレート
▶	防災無線受口	樹脂カバープレート
□	放送用受口	樹脂カバープレート

註記

1. 特記なき配管配線は下記による。

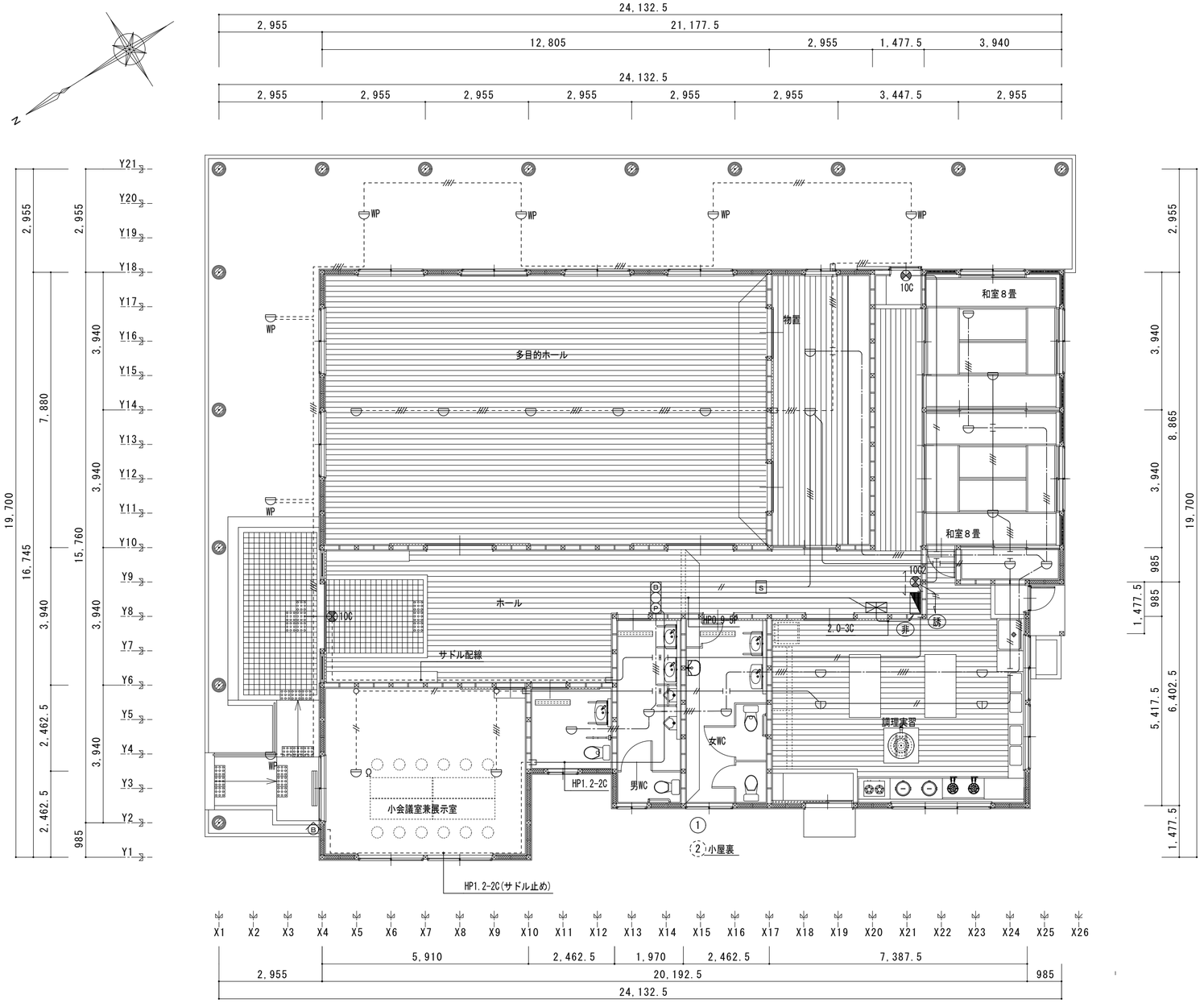
電話空配管
(CD22)

防災無線用空配管
(CD22)

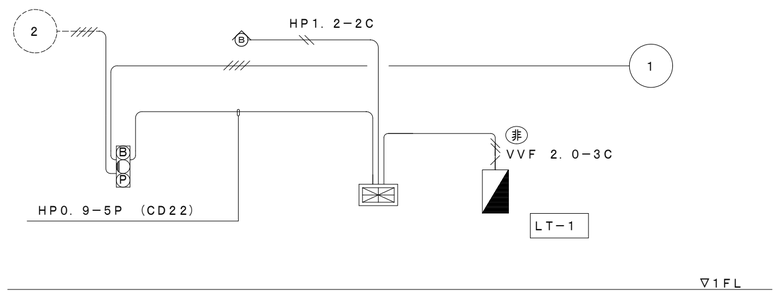
テレビ共聴回路
S−5C−FB　天井内. 壁内 コロガシ

放送
(CD16)

TITLE 市原交流施設建設工事計画図	NAME 弱電設備平面図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		E-7



凡　　例		
記　　号	名　　称	備　　考
	受信機　P型 2級	3L
Ⓟ	発信機	P型2級
◯	表示灯（LED）	AC30V　　2W
Ⓑ	電鈴	DC24V　　150mm　防水型
	総合盤	ⓅⓁⒷ　組込
	感知器	差動式スポット型　2種
WP	感知器	差動式スポット型　2種　防水型
	〃	定温式スポット型　特種
S	〃	光電式煙　　2種
	〃	定温式スポット型　1種、防水
Ω	終端抵抗	
	配管　配線	天井コロガシ配線
	〃	〃　　（天井裏配線）
	配管　配線	天井サドル止め配線
	同上立上り．引下げ	
	警報区域境界線	
NO	警報区域番号	① ～ ②



自動火災報知設備系統図

10C	LED2.0W	100V	10C2	LED2.0W	100V
	C級			両面型　C級．10形	
	非常電源内蔵型			非常電源内蔵型	

註　記	
1．特記なき配管配線は下記による	電線管保護部
自火報回路	
AE1．2－4C	（CD16）
AE1．2－4C　天井裏配線	（CD16）
AE1．2－2C	（CD16）
AE1．2－2C　サドル止め	
AE1．2－4C　サドル止め	
誘導灯回路	
VVF2．0－2C	（CD16）
VVF1．6－2C	（CD16）
二重天井部分はケーブルころがし配線とし、壁立上げ、引下げ部分は	
右記CD管にて保護とする	

TITLE　市原交流施設建設工事計画図	NAME　自動火災報知・誘導灯設備平面図	SCALE 1:100
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		E-8

機械設備工事　特記仕様書

工事名称　：　市原交流施設建設工事

Ⅰ．　工事概要

工事場所　：　兵庫県多可郡多可町加美区市原字松木ノ本845

工事期間　：　平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日

建築概要

面　積	敷地面積 ：	m2	建築面積 ：	415.01	m2
	延床面積 ：	323.33	m2		
階　数	地下　階	地上　階	塔屋　階		
主要構造	○ RC　○ SRC　○ S　● W				
消 防 法	防火対象物種別　消防法施行令　別表　第　項（ ）				

工事項目

給排水・衛生設備工事

工事種目＼建物名	屋 内	屋 外				備 考
衛生器具設備工事	●					
給水設備工事	●	●				
排水・通気設備工事	●	●				
給湯設備工事	●	●				
消火設備工事						
濾過設備工事						
プロパンガス設備工事	●	●				
厨房器具設備工事	●					
空調機器設備工事	●	●				
配管設備工事	●	●				
床暖房設備工事						
換気設備工事	●					
自動制御設備工事						

Ⅱ．工事仕様

1．共通仕様

本仕様書及び図面に記載されていない事項は、公共建築工事共通仕様書(機械設備工事編)平成２５年版

（以下「共通仕様書」という。）による。

2．特記仕様

項目及び特記事項は、● 印のついたものを本工事に適用する。ただし、● 印のない場合は※を適用する。

● 工事項目に電気工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面による。

● 工事下請業者については町内業者、使用資材については町内産業、資材の選定に努めること。

章	項　目	特　記　事　項
一般事項	● 機材等	機材等は別紙「メーカーリスト」によるものとし、同届書を担当者に提出すること。
		また、(社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督職員に提出するものとする。
	● 機材等の検査及び試験	検査・試験を行うべき機材等は共通仕様書による。またＨＦＣ－１３４ａを使用した冷凍機は、１台ごとに共通仕様書に規定する材料の試験を実施しその試験表を提出すること。
	● 主任技術者の資格	（1）主任技術者を設置する場合は下記による。
		○ 共通仕様書における資格の区分Ⅰを有するもの。
		● 共通仕様書における資格の区分Ⅱを有するもの。
		（2）監理技術者を設置する場合、指定建設業監理技術者資格証を有するものとする。
	● 電気保安技術者	※　適用する。　○　適用しない。
	● 技能士	※　適用する。　○　適用しない。
		●　１級配管技能士　　●　１級熱絶縁施工技能士
		●　１級冷凍空気調和機器施工技能士　　●　１級建築板金技能士
	● 監督員事務所	※　設けない　　○　設ける。（　　号）
	● 工事要電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力・水及び諸手続き等の費用は、全て請負業者の負担とする。
	● 工事用仮設物	構内につくることが　※　できる　　○　できない
	● 官公署その他への手続き	工事の施工に必要な官公署その他への手続きは速やかに行う。
	● 発生材の処理等	引渡しを要するもの　※　なし　　○　あり（機器類及び金属類）
		再生資源化を図るもの　○　なし　　○　あり
		ただし、引渡しを要しないものは共通仕様書第１編１．１．１３（５）により構外搬出適切処理する。
		処理にあたっては「産業廃棄物処理計画書」を処理完了後は「同報告書」を提出すること。
	● 完成図書様式	1）図面　完成図の作成にあたって、設計図を利用することが　※　不可　　●　可
		●　原図　　●　陽画ニッ折製本（３部）　　○　縮小版（Ａ３）ニッ折製本（３部）
		2）機器納入仕様書・取扱説明書（３部）
		3）保守に関する指導案内書（３部）
		4）施設設備台帳　※　要　　○　不要
		5）ＣＤ－ＲＯＭの提出
		○　受注後、その時点の図面をＣＤ－ＲＯＭ化したものを契約後２０日以内に提出すること。
		●　完成図書・完成写真・機器リストをＣＤ－ＲＯＭ化したものを施設完成日から１ヶ月以内に提出すること。
		なお、ＣＡＤデータがあればＣＤ－ＲＯＭ化し、併せて提出のこと。
	● 工事写真	施工中の写真撮影場所は、原則として地中埋設部及び隠蔽場所とする。
		写真は整理のうえアルバムに貼付し撮影時期及び場所を記入し、提出のこと。（１部）
	● 完成写真	※　不要　　●　要（監督員の指示による。）
	● 色彩による表示及び指示	監督員の指示による。
	● 設備機能上の協議	図面において機能上疑義を生じた場合、検討したのち監督員と協議する。
	● 総合調整	※　本工事　　○　別途工事
		総合調整を行う項目は下記による。
		●　風量調整（測定共）　　●　水量調整（測定共）　　●室内外空気の温湿度測定　　○室内気流及びじんあいの測定
		●　騒音の測定　　●　初期運転状態の記録
	● 火災保険	部分払い請求しようとするときに、当該請求にかかる工事の出来形部分及び検査済み工事材料に相応する請負代金相当額以上について、工事完成引渡までの期間、火災保険を掛けることが　※　要　　○不要
	● 工事実績情報	本工事は、工事実績情報の登録を行う。　※　不要　　○　要
共通適用事項	● 配管材料	鋼管を使用する場合、配管材料は共通仕様書２編１．１．４による。
	● 管端防食継手	塩ビライニング鋼管及びポリ粉体鋼管でねじ接合をする場合の継手は管端防食継手とし、パイプニップルは管端防食継手用パイプニップル（ロングニップル）とする。
	● 一般用弁	共通仕様書第２編２．２．１（１）～（９）によるほか、下記による。
		図面特記部分以外は、ＪＩＳ５Ｋ弁を使用する。
	● 伸縮継手	鋼管用伸縮継手は　●　ベローズ形　　○　スリーブ形　とする。
	● 配管の建物導入部の変位吸収	建物導入部配管（給水・消火・ガス）の変位吸収は　※　スリークッションとする。　○　標準図（施工４）による。
	● 管の接合	共通仕様書第２編２．５の当該事項による。
		ステンレス鋼管の接合工法
		呼び径６０Ａ以下　：　圧縮、プレス、拡管式接合　呼び径８０Ａ以上　：　ルーズフランジ接合（スタブエンド加工）

章	項　目	特　記　事　項
共通適用事項	● 溶接接合	配管の溶接接合は共通仕様書第２編２．５．１３による。
		また、溶接部の非破壊検査は　※　適用しない　○　適用する。
		（○　放射線透過検査　○　浸透探傷検査又は磁粉探傷検査）
	● 区画貫通部の処理	建築基準法施工令第１１２条第１５項に規定する耐火構造等の防火区画等を貫通する管は、その隙間をモルタル又はロックウール保温材で埋める。　冷媒管はＢＣＪ工法による。
	● 異種管の接合	異種間の接合は共通仕様書第２編２．５当該事項による。
	● 配管・ダクトの吊り及び指示	1）配管の吊り及び支持などは共通仕様書第２編６．１及び２．６．３の当該事項による。
		2）ダクトの吊り及び支持などは共通仕様書第３編の２．２の当該事項による。
	● 土中埋設管の埋設した旨	被覆管を土中埋設する場合は共通仕様書第２編２．７．１（e）による。
		その他の管を土中埋設する場合は全て掘削土の中の良質土を使用する。
	● 地中埋設標及び埋設表示用テープ	1）給水・井水管　　地中埋設標（※　要　　○　不要）　　埋設表示用テープ　（※　要　　○　不要）
		2）消火管　　地中埋設標（※　要　　○　不要）　　埋設表示用テープ　（※　要　　○　不要）
		3）ガス管　　地中埋設標（※　要　　○　不要）　　埋設表示用テープ　（※　要　　○　不要）
		4）油　管　　地中埋設標（※　要　　○　不要）　　埋設表示用テープ　（※　要　　○　不要）
	● 防食処理	配管の防食処置は共通仕様書第２編２．７．３の当該事項による。
		土中埋設の排水用塩ビライニング鋼管は、防食処置を行う。
	● 保温及び塗装	1）ロックウール保温材、グラスウール保温材及びポリスチレンフォーム保温材が併記されている箇所はどれを使用してもよい。ただし、床下、暗渠内、屋外露出及び浴室、厨房等の多湿箇所はポリスチレンフォーム保温材とする。
		2）車庫内のダクト及び配管の保温は、機械室に準ずる。
	● エポキシ樹脂コーティング及びライニング	エポキシ樹脂コーティング及びライニングの乾燥方法は下記による。
		※　加熱乾燥　　○　常温乾燥
	● 電線及び電線管	1）自動制御設備計装用電線は共通仕様書による。
		電源は環境に考慮した電線（ＥＭ－ＩＥ）とする。
		2）特記なき電線は、６００Ｖビニル絶縁電線とする。
		3）特記なき電線管は、ＰＦ管（合成樹脂製可とう管）の一重管とし、隠蔽配管及びコンクリート打込み配管に使用する。
	● ボックス	ＰＦ管で配管する場合は、ボックスを使用する。
	● 容量等の表示	機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。
		ただし、電動機の出力、燃料消費量及び圧力損失は表示された数値以下とする。
	● スリーブ	柱、梁及び地中壁以外の箇所で開口補強が不要かつスリーブ径が２００ｍｍ以下の部分に使用する場合は、紙製型枠としてもよい。（共通仕様書第２編２．３．２１（ｂ））
	● 足場・さん橋類	※　別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。
		○　本工事で定置する。
	● 残土処分	※　構内指示の場所に敷きならし　　○　構内指示の場所に堆積
		○　構外搬出適切処理（処分地：工事場所より４Km　処分費無償）
	● 鋼材工事	機器附属金物及び配管、ダクトの支持金物は共通仕様書第２編５．６の当該事項による。
	○ はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイアモンドカッターを使用する。
		なお、復旧はモルタル補修とする。
	● 耐震性能の確認	1）設備機器は「建築設備耐震設計・施工指針」（建設省住宅局建築指導課監修）による応力計算及び固定を行い計算書を提出し承諾を得る。
		2）あと施工アンカーを施工する作業者は(社)日本建築あと施工アンカー協会の資格を有する者又は、あと施工アンカーについて充分な技能及び経験を有した者で、監督職員が認めた者とする。
		3）あと施工アンカーにより固定する重要機器類については抜き取りによる耐力試験を実施すること。
		抜き取り検査を行う重要機器、箇所、抜き取り数は監督員との協議による。
		抜き取り検査を行わなった機器は監督員が指示する報告書を提出すること。
		4）あと施工アンカー以外のアンカーで固定する重要機器類のアンカー施工は施工写真を提出すること。
		5）重要機器類以外の機器にあって、あと施工アンカーで固定するときは監督員が指示する報告書を提出すること。

設計用水平震度

	タンク	重要機器	一般機器
上層階・屋上・塔屋	※ 1．５　○ ２．０	※ １．５(２．０)　○ ２．０(２．０)	※ １．０(１．５)　○ １．５(２．０)
中間階	※ １．０　○ １．５	※ １．０(１．５)　○ １．５(１．５)	※ ０．６(１．０)　○ １．０(１．５)
地下階・１階	※ １．０　○ １．５	※ ０．６(１．０)　○ １．０(１．０)	※ ０．４(０．６)　○ ０．６(１．０)

注）（ ）内の数値は防震支持の機器の場合を示す。

設計用鉛直震度は設計用水平震度の１/２とする。

重要度の高い機器とは、防災機器１００Ｋｇを超える火気を使用する機器、１００ＲＴを超える冷凍機、冷却塔

○ 防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー	復帰方式は、※　遠方復帰式　電動式（定格入力　ＤＣ２４Ｖ　０．６Ａ　以下）　○　手動復帰式	
	尚、(財)日本建築センターの防災評定マークを貼付けられたものとする。	
○ 消音内貼	ダクト及びチャンバー、消音エルボの内貼り（箇所図示）は下記による。	
	1）消音内貼り部分の外部保温は　※　不要　　○　要	
	2）チャンバーの寸法は、外形寸法を示す。（ただし、ダクト及び消音エルボは内径寸法を示す。）	
	3）点検口は内貼り仕様又は断熱戸とする。寸法３００ｍｍ×５００ｍｍ取付箇所は下記による。	
	・　厨房排気ダクト（ダクト及びダンパーの清掃が容易なように設ける。最大間隔５ｍとする。）	
	・　送風機の吸込み側（＃３又は羽根径５００ｍｍ以上）	
	・　空気調和機、送風機の吐出し側及び吸込み側に取付けた内貼りのあるチャンバー	
	4）ダクトの消音内貼部における保温種別はサプライチャンバーと同様とする。	
○ フランジ用ガスケット	共通仕様書第３編１．１２．２の当該事項による。	
	また、厚さはアングル工法ダクトは３ｍｍ以上、コーナーボルト工法ダクトは５ｍｍ以上とする。	
○ たわみ継手	共通仕様書第３編１．１２．１７の当該事項による。	
○ ドレン抜き	外壁に面するガラリに直接取付けるチャンバー類に設ける。	
● 取付枠	防火区画部に取付ける吹出口、吸込口等で取付枠を必要とするものは鋼枠を使用する。	
● アンカーボルトのナット用合成樹脂製キャップ	屋外設置機器のアンカーボルトのナット部分に合成樹脂製キャップを冠せる。	
○ 防火区画	平面間　　図示	
○ 掲示板	機械室に操作順序、注意事項、連絡先及び系統図などを画いた掲示板を設ける。	
● シンナー等有機溶剤の盗難防止	トルエン、酢酸エチル又はメタノールを含有するシンナー、接着剤、塗装及びシーリング剤の保管は盗難防止に留意し、厳重に保管すること。	
● 他工事との取合い	1）建築工事との取合い	

工　事　内　容		建築工事	機械設備工事
機器の基礎	屋内設備（受水槽を除く。）	○	○
	屋上設備（架台・アンカーボルトを除く。）	○	○
	屋外設備（架台・アンカーボルトを除く。）	※	●
	架台・アンカーボルト	※	●
	特記した機器（　　）	○	●
梁・床壁貫通スリーブ	補強をするもの	※	●
	補強鉄筋	●	○
	補強を要しないもの	※	●
	施工後の穴埋め	※	●
床・壁貫通の型枠	補強を要するもの（盤類、ダクト、消火栓箱、吹出口、吸込口換気扇、大便器等の型枠）	※	●
	補強鉄筋	●	○
	補強を要しないもの	※	●
	墨出し	※	●
	施工後の穴埋め	※	●
天井壁の切込み	下地の補強を要するもの（補強共）	●	○
	下地の補強を要しないもの。	○	●
	墨出し	○	●
外壁取付ガラリ	ダクト、チャンバーの取付枠含む。	○	●

	2）電気工事との取合い	

工　事　内　容	機械設備工事	電気設備工事
機器附属の制御盤以降の二次側配管配線（接地共）	※	○
機器附属の制御盤への一次側電源供給配管配線（接地共）	○	○
自動制御盤と動力制御盤との電源供給及び操作回路の渡り配管配線	○	○
パネルヒーターコントロールスイッチ用２次側電気工事	○	○
煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパー	○	※
小便器用節水装置への電源供給配管配線	○	○
水槽に電極棒（電極座は設備工事）	○	○
全熱交換器用スイッチ工事	●	○
パッケージ形空気調和器（ルームエアコン等含む）２次側配管配線及び接地、操作スイッチ及び渡り配管配線	●	○

●冷暖房設備	● 方　式　　● 空気調和　○ ダクト方式　○ ファンコイル・ダクト方式
	● 個別方式　○ 温風暖房　○ 温風暖房機　○空気調和機（冷房考慮）　○ 直接暖房　○低圧蒸気　○温水
	● 主要熱源機器　○ 直だき吸収冷温水機　○ 小形吸収冷温水機ユニット　○鋳鉄製ボイラー　○ 温風暖房機
	○ チリングユニット　○ 空気熱源ヒートポンプユニット　● パッケージ形空気調和機　● ルームエアコン
	○ ガスエンジン式パッケージ形空気調和機　○ 地域冷暖房　○ 氷蓄熱　○ 水冷　○ 電気式パネルヒーター
	● 設計時の温室度条件

場　所	屋　外		屋　内	
時　期	温度（ＤＢ）	湿度（ＲＨ）	温度（ＤＢ）	湿度（ＲＨ）
冬　季	１．７℃	５０．４　％	１９．０　℃	成行
夏　季	３４．１　℃	５８．８　％	２８．０　℃	成行

	● ダクト種別　※　低圧ダクト　○ 高圧１ダクト　○ 高圧２ダクト
	● ダクト工法　● アングルフランジ工法　○ コーナーボルト工法（横外静圧800Pa(80mmH20)以下でかつ長辺の長さ1500mm以下のダクトに適用可
	● ダクト分岐方法　※　割り込み工法　○ 直付工法
	● 配管材料（図面特記部分除く）　１）温水管・エア－抜き管・膨張タンクより、ボイラー等への補給水管　※　配管用炭素鋼鋼管（白）○ステンレス管(拡管式)
	２）膨張管　　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　○　ステンレス管(拡管式)
	３）空調用給水管　○　塩ビライニング鋼管（ＶＡ・ＦＶＡ）　○　給水管に準ずる
	４）空調用排水管　○竪管　耐火二層管（ＶＰ）　その他　●硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
	５）冷媒管　　○　銅管　　○　鋼管　　●　断熱被覆鋼管（断熱厚　液管8mm, ガス管20mm）
	○ 温度計　温度計は下記による。
	※　工業用パイメタル式温度計　　○　ガラス製棒状温度計　　○　ガラス製二重管温度計
	● 保温及び塗装（図面特記部分除く）　共通仕様書当該事項による。ただし、下記部分は本仕様とする。
	１）冷媒管の保温外装は下記による。
	（屋内）　隠蔽部　　※　不要　　○　要　　露出部　　●　保温化粧ケース（塩化ビニル樹脂製）
	（屋外）　●　ステンレス鋼板　　○　保温化粧ケース（○　塩化ビニル樹脂製　○　アルミ合金製）
	保温化粧ケースの下部カバーは　○　要　○　不要　とする。　○　溶融亜鉛メッキ鋼板製　○　ステンレス鋼板製
	２）ファンコイルユニット等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管による。
	３）弁、ストレーナなどの金属製カバー外装種別は下記による。
	イ）屋内　※　カラー亜鉛鉄板　　○ステンレス鋼板　　○　アルミニウム板
	ロ）屋外　※　ステンレス鋼板　　○カラー亜鉛鉄板　　○　アルミニウム板
	４）エア－抜き管の保温厚は２０ｍｍとし、仕様は当該配管の項に準ずる。
	５）加湿用給水タンクの保温は膨張タンクに準ずる。
	６）トラフ内の油管はプラスチックテープ１/２重ね１回巻きとする。
	７）膨張管・補給水管の保温は冷温水管に準ずる。
	８）保温を施す膨張タンク等のふたの保温は　※　要　　○　不要とする。
	９）蒸気管及び還水管等で火傷を想定される配管は火傷防止対策を行うこと。
	１０）下記部分の冷却水配管は保温（防露）を行い、仕様は温水管の項に準ずること。

●換気設備	● ダクトの種別　● 低圧ダクト　○ 高速１ダクト　○高速２ダクト
	● ダクトの工法　● アングルフランジ工法　○ コーナーボルト工法（適用範囲は空気調和設備の項目と同様）
	● ダクトの分岐方法　給気用ダクト　※　割込み方式　○　直付け方式
	排気用ダクト　※　割込み方式　○　直付け方式
	○ 消音ＢＯＸ付送風機　共通仕様書第３編１．９．４の当該事項による。
	● 排気フード　１）排気フードの補強、支持金物、接合等は亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし材質は下記による。
	※　ステンレス鋼板（補強共）　○　亜鉛鉄板
	２）排気フード廻りに取付ける基板は上記フードと同材質とする。　※　本工事　　○　別途工事
	３）活性炭フィルターの予備　　※　不要　　○　要
	● 保　温　１）多湿箇所のダクトの保温　※　不要　　○　要
	２）全熱交換形換気扇の給気ダクト（本体～外気取入口）、排気ダクト（外気吐出口～本体）には保温を行う。
	３）外気取入のダクトの保温　○　厨房内
	・　空調する室内、廊下及び天井裏　・　電気室、発電機室、エレベーター機械室内
	４）還りダクトの保温　・　機械室、ＤＳ等非空調の室内及び天井裏
	５）排気ダクトの保温　●　屋外開口部から２ｍの範囲
	上記１）～５）で保温を行う場合の共通仕様書第２編表２．３．２による。
●衛生器具設備	小便器用節水装置　●　個別感知フラッシュ方式（○　埋込　○　露出　）
	○　集合感知フラッシュ方式（○　隠蔽　○　露出　）
	○　集合感知ハイタンク方式（○　自動サイホン＋補給水電磁（動）弁　）
	集合感知の場合は、カウント不足補償するタイマー機構を設ける。
	○小便器洗浄用ハイタンク　○　露出　○　隠蔽
	○小便器洗浄管　○　埋込（○　ＶＡ　○　ＰＡ　）　○　露出
	○化粧棚　○　陶器製（○　露出形　○　　）
	●水石けん入れ　○　横形（押ボタン）　●　立形
	●衛生器具附属水栓　●　水抜き栓を使用する場合、水栓はこま式とする。
	○大便器耐火カバー　○　設ける（ピットは除く。）　○設けない
	○手洗器・洗面器　○　個別感知自動水栓
	○標記板　○　取付箇所　（○　大便器　○　小便器）　材質　（○　陶器製）
	●その他　●　品番は便宜上ＴＯＴＯ製品番を使用。
●給水設備	● 給水方式　●　水道直結方式　○　水道増圧方式
	○　高架水槽方式　○　加圧ポンプ方式　○　タンクレス給水方式（別途工事）
	● 配管材料（図面特記部分除く）　１）一般配管　●　耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ）
	２）地中配管　●　耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ）
	〔屋外〕　○　ポリ粉体鋼管（ＰＤ,ＦＰＤ）　○　ビニル管（ＨＩＶＰ）
	○　塩ビライニング鋼管（ＶＤ,ＦＶＤ）　○　ポリエチレン管（ＰＥＰ）
	３）給水引込　●　ビニル管（ＨＩＶＰ）　○　ポリエチレン管（ＰＥＰ）
	○ 水栓柱　○　ＳＵＳ製（７０×７０×１５００Ｈ）
	○　合成樹脂製（７０×７０×１３６０Ｈ）
	○　人造石とぎ出し製　（　　）
	水栓柱の取付け高さは約６００ｍｍとする。
	● 管の埋設深さ　１）一般敷地　※　３００ｍｍ
	２）構内車両通路　※　６００ｍｍ
	○ 加入金等　○　不要　○　要　（○　本工事　※　別途工事）
	● 分担金　○　不要　●　要　（○　本工事　●　別途工事）

●排水設備	● 排水方式	汚水と雑排水　　屋内　※　分流式　　○　合流式
		屋外　○　分流式　　※　合流式
		ポンプ排水　　○　有り　（○　汚物　　○　雑排水　　○　汚水）　　●　無し
		雨水と汚水雑排水　　※　分流式（雨水は別途建築工事）　○　合流式
	● 放流方式	1）汚水　●　直放流下水管　　○　し尿浄化槽
		2）雑排水　●　直放流下水管　　○　し尿浄化槽　　○　別途桝側溝（建築工事）
	● 配管材料（図面特記部分除く）	1）屋内汚水管　　●　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		2）屋内雑排水管　●　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		電気温水器屋内排水　○　配管用炭素鋼鋼管(白)（ＳＧＰ）
		3）屋外汚水・雑排水管　●　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）下水本管引込み部　●　硬質塩化ビニル管（ＶＵ）
		4）通気管　○　配管用炭素鋼鋼管(白)　●　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		5）洗し等の床上露出部分の配管は、ビニル管でもよい。（保温不要）
		6）鋼管類のポンプアップ排水用の配管は　○　配管用炭素鋼鋼管（白）とし継手はねじ接合、○排水用塩ビライニング鋼管フランジ接合又はハウジング形管継手とする。
		7）排水用塩ビライニング鋼管の継手との接合に際しての管の先端と継手本体の差込み段差との間の管の熱伸縮を緩和する隙間は　※　不要　　○　要　とする。
		8）耐火二層管の保温は　※　不要　　○　要
		9）再生ＶＰ使用可とする。
	○ 満水試験継手	※　要（図示箇所に取付ける）　○　不要
	○ 煙試験	○　要　　○　不要
	○ 負担金	●　不要　　○　要　（○　本工事　※　別途工事）
	● その他	排水金物は便宜上ダイドレ品番を使用
●給湯設備	● 給湯方式	○　中央式　　●　局所式
	● 配管材料	●　銅管(Ｍ)　　○　保温付被覆鋼管
		一般部　○　ステンレス鋼管（○　圧縮プレス接合　　○拡管式）
	● 保　温	1）膨張管・補給水管の保温は冷温水管に準ずる。
		2）ガス給湯器の排気筒の隠蔽部の保温は共通仕様書第２編表２．３．５ｈ（イ）項による。
○濾過設備	○ 方式	○　中央式　　○　局所式
	○ 配管材料	○　銅管（壁又は床埋設をする場所は、保温付被覆鋼管を使用してもよい。）
		○　ステンレス鋼管（○　圧縮プレス接合　　○拡管式）
	○ 保　温	1）膨張管・補給水管の保温は冷温水管に準ずる。
		2）ガス給湯器の排気筒の隠蔽部の保温は共通仕様書第２編表２．３．５ｈ（イ）項による。
○消火設備	○ 消火設備の種類	○　屋内消火栓（易操作型）　○　スプリンクラー　　○　二酸化炭素消火　　○　泡消火　　※活性ガス消火
		○　連結送水管　　○　連結散水装置（注）　○　フード等用簡易自動消火装置　　○　屋外消火栓
	○ 屋内２号消火栓箱	ホース、ノズル、開閉弁の圧力損失の合計値は２．２Ｋgf/㎠以下とする。
	○ 表示灯	屋内消火栓箱には、消火ポンプ運転表示灯取付用口を設ける。
	○ 配管材料（図面特記部分除く）	1）一般配管　○　配管用炭素鋼鋼管（白）　○　圧力配管用炭素鋼鋼管（白）
		2）地中配管（屋内及び屋外）　※　外面被覆鋼管（○　ＳＧＰ-ＶＳ　○　ＳＧＰ-ＰＳ）
	○ 保　温	消火用充水タンクの保温を　※　施工する。（膨張タンクに準ずる。）　○　施工しない。
		消火用呼水タンクの保温を　※　施工しない。　○　施工する。（膨張タンクに準ずる。）
●プロパンガス設備	● ガスの種類	都市ガス発熱量　　Kcal/Nm3　　●　液化石油ガス（※　５０Ｋg　　○　２０Ｋg）
		ガス供給業者名　：
	● ガスメーター	ガス供給者より　※　借用　　○　購入　ただし、子メーターは　※　購入　○　借用
	● 配管材料	1）一般配管　●　配管用炭素鋼鋼管（白）
		2）地中配管（屋内及び屋外）　○　合成樹脂被覆鋼管　●　ポリエチレン管
	● 土中埋設管の接合方法	●　ねじ接合　　○　ＳＧＭ工法　　○　融着工法
	○ ピット内施工法	※　溶接工法
	○ ガス漏れ警報器	○　本工事（外部出力端子　※　無し　○　有り）　※　別途（電気工事）
	○ 負担金	○　不要　　○　要　（○　本工事　※　別途工事）

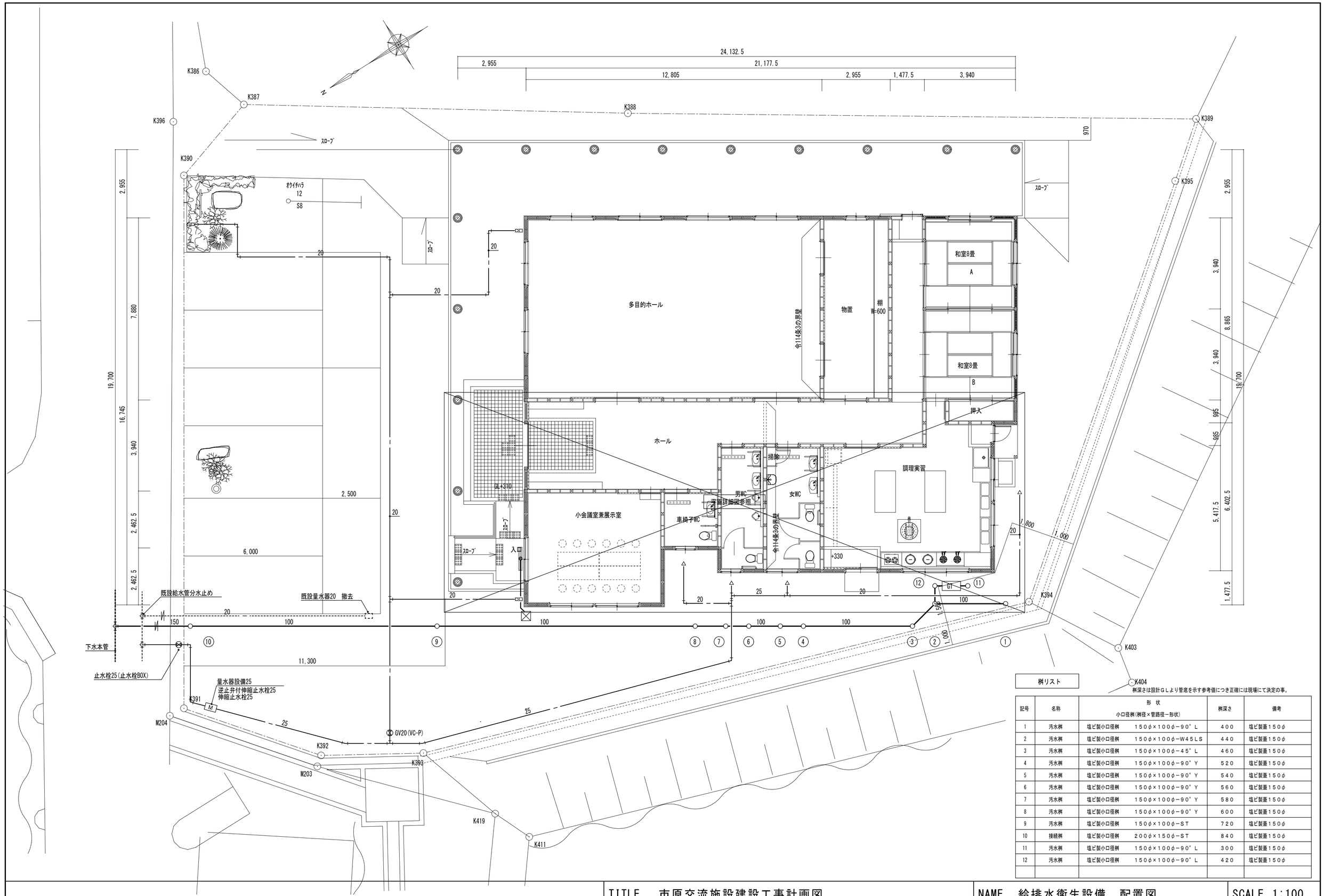
主要使用資材製作所一覧表

メーカーリスト

資　材　名	製　作　所　名
● 鋼管と同継手類	ＪＩＳ表示工場製品
・ ライニング鋼管と同継手類	ＪＩＳ表示工場製品
● 硬質ビニル管と同継手類	ＪＩＳ表示工場製品
● 亜鉛鋼板	ＪＩＳ表示工場製品
・ ステンレス鋼管	日新製鋼　　日本冶金工業
・ 耐火被覆排水管と同継手類	トーアトミジ　　昭和電工　　浅野スレート
・ 量　水　器	金門製作所　　愛知時計　　当該水道事業所指定メーカー
● 弁　類（一般形）	東洋バルブ　　北沢バルブ　　当該水道事業所指定メーカー
・ バタフライ弁	巴バルブ　　栗本鉄工所　　北沢バルブ
● グリーストラップ	ダイドレ　　ホーコス　　栗本鉄工所
・ 受水槽定水位弁	東陶機器　　アイエス工業　　ＦＭバルブ
● 排水金具、マンホールカバー	ダイドレ　　小島鉄作所　　福西鋳物
● 衛生陶器・　水栓類及び洗浄弁	東陶機器　　ＬＩＸＩＬ
● ガス湯沸器	ノーリツ　　ハーマン　　リンナイ
・ 電気給湯器	関西イトミック　　細山熱器　　東陶機器　　ＬＩＸＩＬ
・ 貯水槽（ＦＲＰ製）	ブリジストン　　三菱樹脂　　積水工業
・ 消火栓箱器類	北浦製作所　　横井製作所　　立売堀製作所
・ フード消火	クラコ　　ニッタン　　ヤマトプロテック
・ スプリンクラー設備	ニッタン　　能美防災　　初田製作所
・ 濾過器	ノーリツ　　昭和鉄工　　テラルキョクトウ
・ 水噴熱エアコン	ダイキン工業　　日立アプライアンス　　三菱電機
● 冷暖房機器	ダイキン工業　　日立アプライアンス　　三菱電機
・ 床暖房	古河電工
・ ポンプ類	荏原製作所　　テラルキョクトウ　　日立製作所
・ 送風機類	荏原製作所　　テラルキョクトウ　　日立製作所
● 換　気　扇	三菱電機　　パナソニック　　日立製作所
● 全熱交換器（静止型）	三菱電機　　日立製作所　　ダイキン工業
・ 製　缶　類	ホーコス　　森松工業　　島倉鉄工所
・ ガスヒートポンプエアコン	大阪ガス　　三菱重工　　アイシン精機
● ガラリ一類	空研工業　　協立エアテック　　丸光産業
・ ダンパー類	空研工業　　協立エアテック
・ 自動制御機器	山武　　ジョンソンコントロールズ　　松下電工ビルシステム
・ 水処理機	ゼラス　　クリタ　　オルガノ
● 厨房器具	フジマック　　タニコー　　日本調理器

注）　上表に明記の無い機器と配管材の製作所選定にあたっては、工事監理者の承諾を得ること。

TITLE　市原交流施設建設工事計画図		NAME　機械設備　特記仕様書	SCALE　－
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		M-01



桝リスト				
記号	名称	形状 小口径桝(桝径×管路径－形状)	桝深さ	備考
1	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｌ	４００	塩ビ製蓋１５０φ
2	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－Ｗ４５ＬＳ	４４０	塩ビ製蓋１５０φ
3	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－４５° Ｌ	４６０	塩ビ製蓋１５０φ
4	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｙ	５２０	塩ビ製蓋１５０φ
5	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｙ	５４０	塩ビ製蓋１５０φ
6	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｙ	５６０	塩ビ製蓋１５０φ
7	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｙ	５８０	塩ビ製蓋１５０φ
8	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｙ	６００	塩ビ製蓋１５０φ
9	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－ＳＴ	７２０	塩ビ製蓋１５０φ
10	接続桝	塩ビ製小口径桝　２００φ×１５０φ－ＳＴ	８４０	塩ビ製蓋１５０φ
11	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｌ	３００	塩ビ製蓋１５０φ
12	汚水桝	塩ビ製小口径桝　１５０φ×１００φ－９０° Ｌ	４２０	塩ビ製蓋１５０φ

桝深さは設計ＧＬより管底を示す参考値につき正確には現場にて決定の事。

TITLE　市原交流施設建設工事計画図

NAME　給排水衛生設備　配置図

SCALE 1:100

松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓

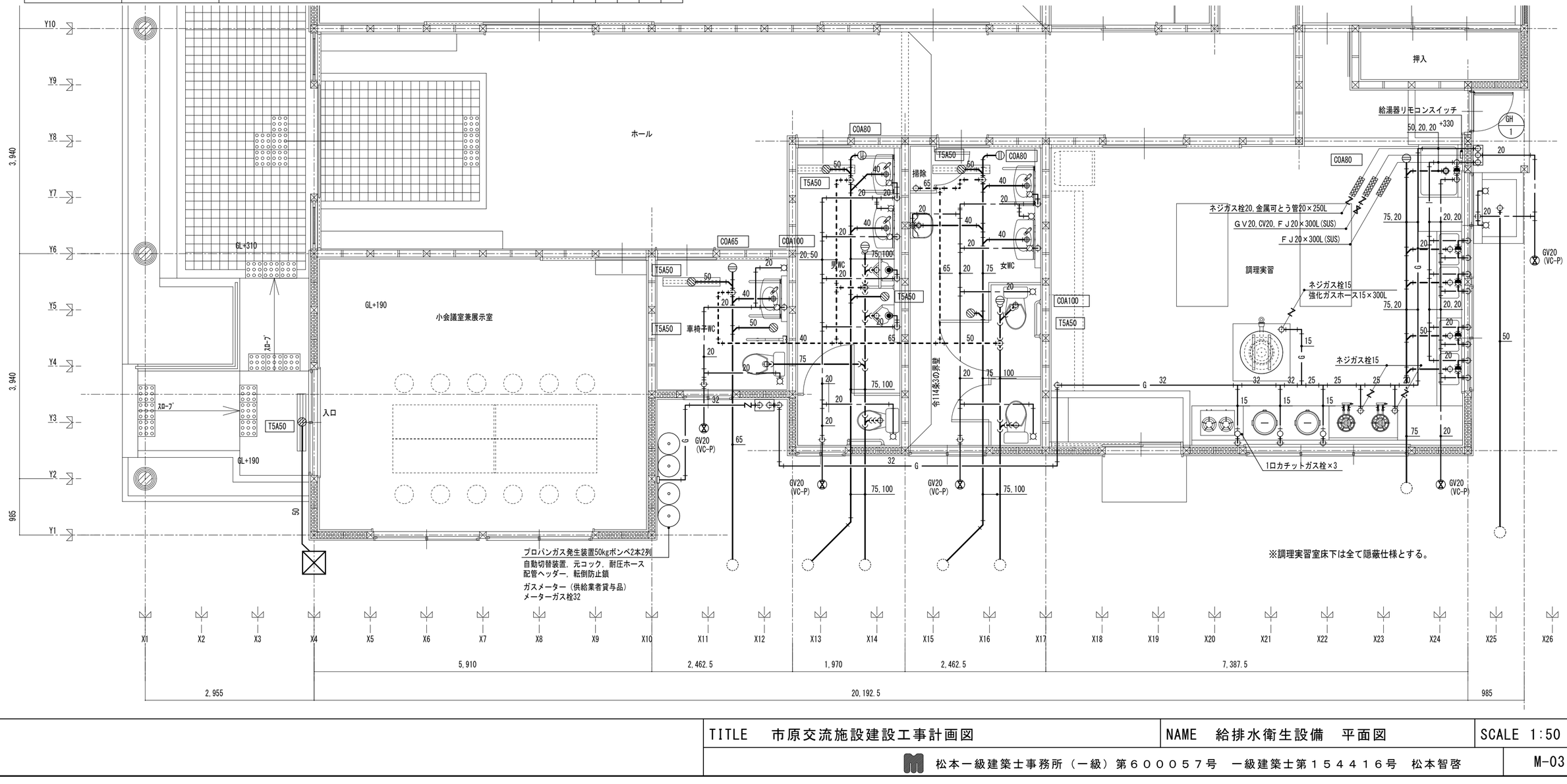
M-02

器具表

名称	品番	附属品	屋外	男子WC	女子WC	車椅子椅子WC	調理実習室	計
腰掛便器	CS597B	SH596BAY, TCF570R, YH117		1	2			3
壁掛小便器	UFS800CE			2				2
洗面器	L270D	TEN40AW, T6BMP, TL220D		2	2	1		5
マルチシンク	SK500	T131AUN13, TL220D, T6PMR			1			1
車椅子対応便器	CS20AB	SH30BA, TCF4721V81PA, TCA88, HE10J, HM10J, YH117				1		1
化粧鏡	YM4560A			2	2			4
化粧鏡	YM6090A					1		1
L型手すり	T113BR10			1	1			2
可動手すり	T113HK7					1		1
小便器用手すり	T113BU3			1				1
洗面器用手すり	T113BP3			2	2	2		6
横水栓	T28AUNH13			1	1	1		3
横水栓	T28AKUH13		3					3
ホーム水栓	T200SNR13		2					2
流し混合水栓	TKGG33EC						5	5

機器表

記号	名称	仕様・附属品		電気容量 電源 φ－V	電気容量 電源(kw) 定格出力	電気容量 電源(kw) 消費電力	設置場所	計	備考
GH－1	ガス給湯器	型式	屋外壁掛形	1－100			屋外	1	
		給湯能力	24 号			0.197			
		ガス種	LPG						
		燃料消費量	44.2 KW （3.16 kg/h）						
		附属品	リモコンスイッチ，リモコン配線，リモコン工事共						



	TITLE 市原交流施設建設工事計画図	NAME 給排水衛生設備 平面図	SCALE 1:50
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		M-03

空調機器表

※能力はＪＩＳ表示とし，消費電力は参考値とする。

記号	名称	仕様・附属品		電気容量 電源 φ－V	電気容量 電源(kw) 定格出力	電気容量 電源(kw) 消費電力	設置場所	計	備考
ＡＣＰ－１	空冷ヒートポンプエアコン	形式	天井カセット４方向吹出形	１－２００			調理実習室	2	コンクリート基礎共
		冷房能力	７．１　ＫＷ　（　３．２　～　８．０　ＫＷ　）			１．７５			1100×500×200H
		暖房能力	８．０　ＫＷ　（　３．５　～　１０．６　ＫＷ　）			１．６９			
		低温暖房能力	７．８　ＫＷ						
		圧縮機			１．６２				
		送風機			内）０．０４８ 外）０．０９４				
		附属品	化粧パネル，ロングライフフィルター，ドレンアップメカ						
			ワイヤードリモコン，室外機：防振ゴム，防雪フード						
ＡＣＰ－２	空冷ヒートポンプエアコン	形式	天井カセット４方向吹出形	１－２００			小会議室兼展示室	1	コンクリート基礎共
		冷房能力	７．１　ＫＷ　（　３．２　～　８．０　ＫＷ　）			１．７５			1100×500×200H
		暖房能力	８．０　ＫＷ　（　３．５　～　１０．６　ＫＷ　）			１．６９			
		低温暖房能力	７．８　ＫＷ						
		圧縮機			１．６２				
		送風機			内）０．０４８ 外）０．０９４				
		附属品	化粧パネル，ロングライフフィルター，ドレンアップメカ						
			ワイヤードリモコン，室外機：防振ゴム，防雪フード						
ＡＣＰ－３	空冷ヒートポンプエアコン	形式	壁掛形	１－２００			多目的ホール	4	コンクリート基礎共
		冷房能力	７．１　ＫＷ　（　３．２　～　８．０　ＫＷ　）			１．９６			1100×500×200H
		暖房能力	８．０　ＫＷ　（　３．５　～　１０．６　ＫＷ　）			２．１５			
		低温暖房能力	７．８　ＫＷ						
		圧縮機			１．６２				
		送風機			内）０．０４８ 外）０．０９４				
		附属品	ロングライフフィルター，ワイヤードリモコン						
			室外機：防振ゴム，防雪フード						
ＡＣＲ－１	ルームエアコン	型式	壁掛形	１－１００			和室８帖Ａ	1	コンクリート基礎共
		冷房能力	３．６　ＫＷ　（　０．８　～　４．０　ＫＷ　）			１．３９	和室８帖Ｂ	1	1000×500×200H
		暖房能力	４．２　ＫＷ　（　０．７　～　５．２　ＫＷ　）			１．７２			
		低温暖房能力	４．０　ＫＷ						
		圧縮機			０．９５				
		送風機			内）０．０２８ 外）０．０２９				
		附属品	ワイヤードリモコン，室外機：防振ゴム，防雪フード						

換気機器表

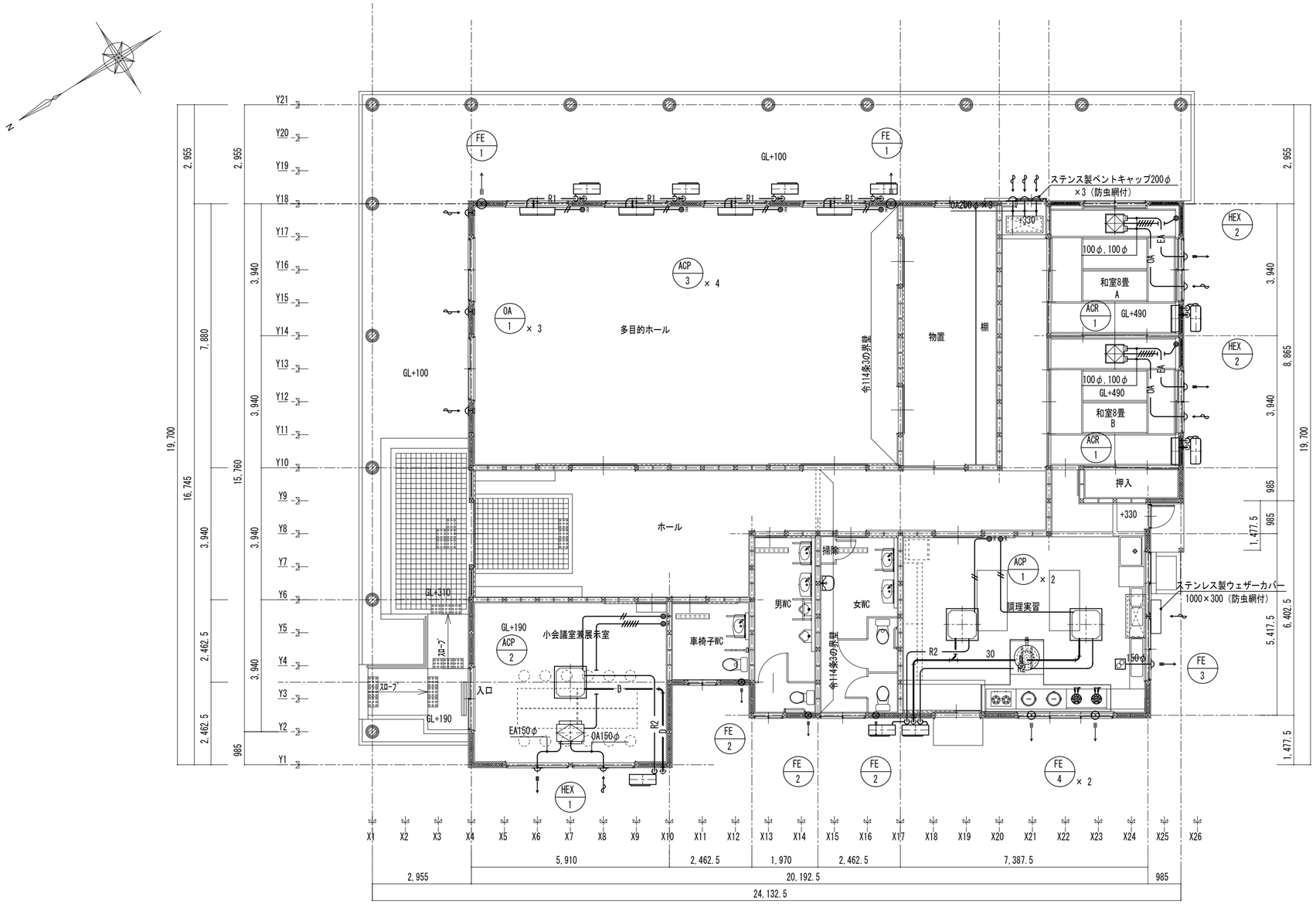
記号	名称	仕様・附属品		電気容量 電源 φ－V	電気容量 電源(kw) 定格出力	電気容量 電源(kw) 消費電力	設置場所	計	備考
ＦＥ－１	排風機	形式	換気扇　電気式シャッター　格子タイプ	１－１００			多目的ホール	2	うち１台24時間運転
			３００φ×１００２m3/Ｈ			０．０３０５			
		附属品	取付枠						
ＦＥ－２	排風機	形式	換気扇　電気式シャッター　格子タイプ	１－１００			男子ＷＣ	1	
			２００φ×４８０m3/Ｈ			０．０１３５	女子ＷＣ	1	
		附属品	ステンレス製ウェザーカバー（防虫網付），指定色焼付				車椅子ＷＣ	1	
			取付枠						
ＦＥ－３	排風機	形式	天井埋込換気扇　低騒音インテリア形	１－１００			調理実習室	1	24時間運転
			１５０φ×２７０m3/ｈ×９０Pa						
		附属品	ステンレス製深形フード（防虫網付），指定色焼付			０．０３６			
			強弱コントロールスイッチ						
ＦＥ－４	排風機	形式	有圧換気扇　低騒音形　ステンレス製	１－１００			調理実習室	2	
			風圧シャッター						
			２５０φ×１２６０m3/ｈ						
		附属品	ステンレス製ウェザーカバー（防虫網付），指定色焼付			０．０４１			
			不燃枠						
ＨＥＸ－１	空調換気扇	形式	天井カセット形　２４時間換気設定対応	１－１００			会議室兼展示室	1	
			１５０φ×２５０m3/Ｈ×８０Ｐａ			０．１４４			
			化粧パネル，２４時間対応コントロールスイッチ						
			ステンレス製深形フード（防虫網付），指定色焼付						
ＨＥＸ－２	空調換気扇	形式	天井カセット形	１－１００			和室８帖Ａ	1	
			１００φ×１１０m3/Ｈ×８０Ｐａ			０．０６	和室８帖Ｂ	1	
			コントロールスイッチ，給排気フランジ						
			ステンレス製深形フード（防虫網付），指定色焼付						
ＯＡ－１	自然給気ユニット	形式	壁取付　１５０φ				多目的ホール	3	
			プラスチック製，空気清浄フィルター						
		附属品	自然給気専用防音フード（防虫網付），指定色焼付						

TITLE　市原交流施設建設工事計画図	NAME　冷暖房換気設備　機器表	SCALE　－
松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		M-04

フードリスト

記号	フード	厨房器具名	フード形状			ガス消費量による計算式	台数	計算風量	面風速による計算式	計算風量	採用風量	設計風量	備考
			W	D	H	V=40×k×Q		(m3/h)	V=3,600・V・A	(m3/h)	(m3/h)	(m3/h)	
A	ステンレス製箱形フード	ガステーブル	3,850	800	600	40 × 0.93 × 9.2 = 342	1	342	3,600 × 0.3 × 3.08 =	3,326			
		燃焼器				40 × 0.93 × 4.65 = 173	2	346					
		鋳物コンロ				40 × 0.93 × 6.84 = 254	2	508					
B	ステンレス製箱形フード	鋳物コンロ	1,350	1,000	600	40 × 0.93 × 16.55 = 616	1	616	3,600 × 0.3 × 1.35 =	1,458			
	合計							1812		4,784	1,812	1,900	ｸﾞﾘｽﾌｨﾙﾀｰ(15.9m3/H×2)ﾄﾞﾚﾝｺｯｸ,FS, 油受け

注記 ： フードは全てＳＵＳ３０４鏡面仕上げとする。



廊 下		
OA	風量 １４４０ m³／h	
	VHS １０００×４００ （二重枠フィルター付）1	
	BOX １１００×５００×３００H	

調理実習室		
OA	風量 ２１７０ m³／h	
	VHS １２００×５００ （二重枠フィルター付）1	
	BOX １３００×６００×３００H	

凡 例

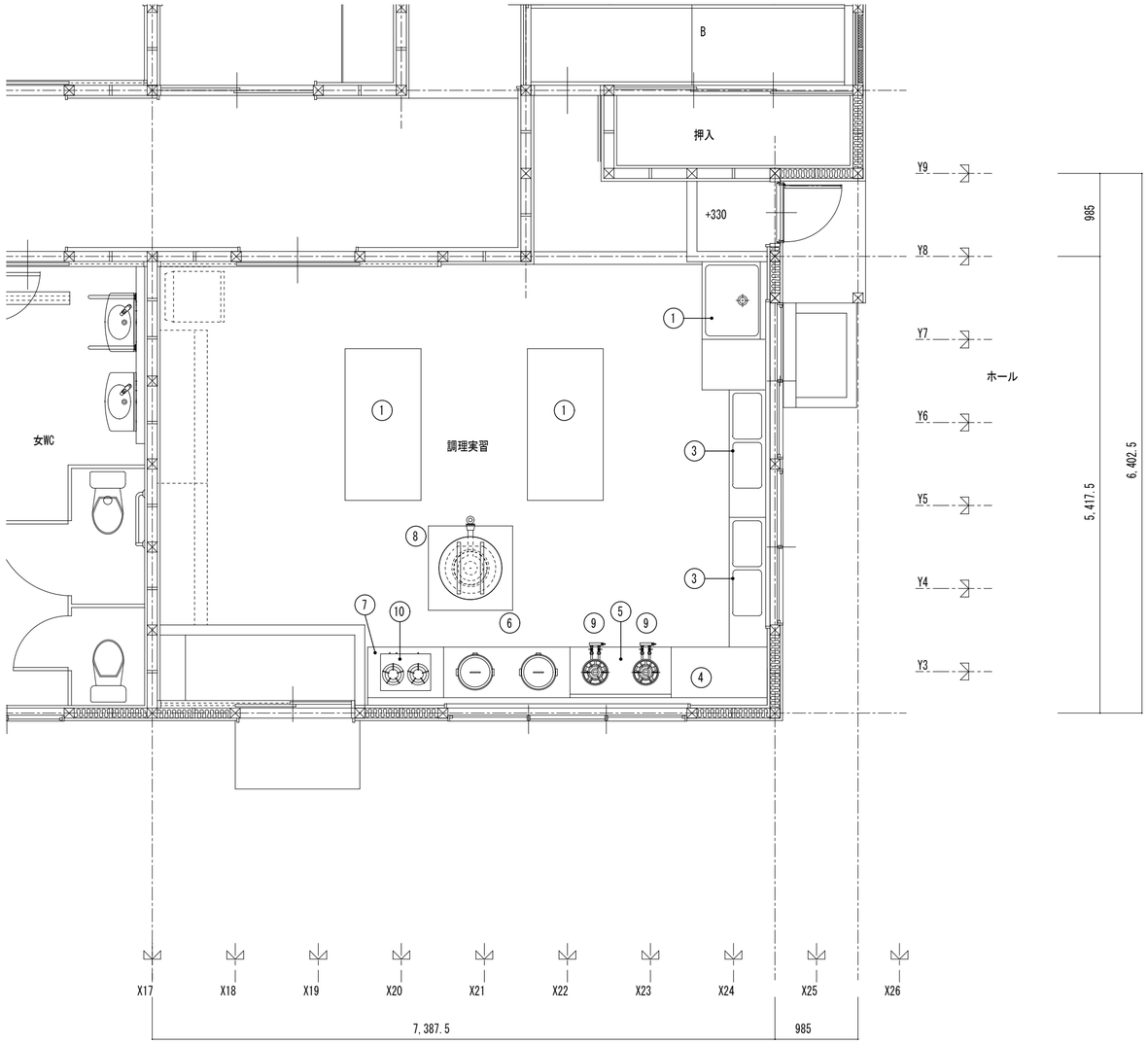
	筋違 90×90 桧
	筋違 45×90 桧

エアコンリモコン・渡り信号線 EM-CVV1.25×2C
エアコン室内外渡り配線 EM-CEE2×2C
ロスナイリモコンスイッチ EM-CEE2×6C

冷媒管リスト

記号	液管	ガス管
R1	6.4φ	9.5φ
R2	9.5φ	15.9φ

	TITLE 市原交流施設建設工事計画図	NAME 冷暖房換気設備 平面図	SCALE 1:100
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号 一級建築士第１５４４１６号 松本智啓		M-05



厨房器具表

NO.	品名	台数	形状			備考
			間口	奥行	高さ	
1	調理台	1	１８００	９００	８００	両面引出し，ベタ棚，スノコ棚付
2	水切り付一槽シンク	1	１５００	８００	８００	下部スノコ棚
3	水切り付二槽シンク	2	１５００	４５０	８００	下部スノコ棚
4	作業台	1	１１５０	６００	８００	下部スノコ棚
5	コンロ台	1	１２００	６００	６５０	下部スノコ棚
6	炊飯器台	1	１５００	６００	６５０	下部スノコ棚
7	コンロ台	1	９００	６００	６５０	下部スノコ棚
8	コンロ台	1	１０００	１０００	６５０	下部スノコ棚
9	鋳物コンロ	2	３３０	４９５	１２０	6.84KW（LPG），種火付
10	ニロガスコンロ	1	５９５	４３６	１８０	9.42KW（LPG）

	TITLE　市原交流施設建設工事計画図	NAME　厨房器具図	SCALE 1:50
	松本一級建築士事務所（一級）第６０００５７号　一級建築士第１５４４１６号　松本智啓		M-06